

**デジタル田園都市国家構想交付金
地方創生推進タイプ
(先駆型・横展開型・Society5.0型)
採択事業一覧 【新規事業 (R6開始)】**



デジタル田園都市国家構想
DIGIDEN

内閣府 地方創生推進事務局
内閣官房 デジタル田園都市国家構想実現会議事務局

- デジタル田園都市国家構想の実現を図り、地方の社会課題解決・魅力向上の取組を加速化・深化するため、令和4年度補正予算において、「デジタル田園都市国家構想交付金」を創設しました。
- 同交付金の「地方創生推進タイプ（先駆型・横展開型・Society5.0型）」においては、デジタルの活用などによる観光や農林水産業の振興等の地方創生に資する取組を支援しています。
- このたび、「令和6年度当初予算分」において採択した事業のうち、**R6年度に事業開始した新規事業の事業概要**を取りまとめました。
- 地域の課題解決等に向けて、当該地域においてどのような取組などを進めるべきか、本資料も参考にさせていただき、検討を進めていただければと存じます。
- なお、本資料は、事業採択時点に地方公共団体から提出された事業概要をまとめたものであり、事業採択後の過程において変更が生じている可能性がある点にご留意いただきますようお願いいたします。

事業概要【戦略的なプロモーションによる三重の魅力発信】

推進当初

申請者	三重県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	236,093千円 (108,031千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<p>・三重の魅力ある地域資源を効果的に発信するとともに、「三重県」全体の認知度を高める効果的なプロモーションに取り組み、観光、食、県産工芸品や移住など、あらゆる場面において「選ばれる三重」の実現をめざします。</p> <p>・特に観光においては、旅行者のニーズが多様化する中、戦略的なプロモーションやツールの活用による効果的な発信に取り組むとともに、二次交通の充実に向けた取組等を進め、観光地としてのブランドイメージ向上を図ります。</p>		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○トータルプロモーションの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「美し国みえ」を統一的キャッチフレーズとするプロモーションの推進 (委託料) 16,605千円 ・首都圏における三重県プロモーションの実施 (委託料) 19,488千円 <p>○首都圏等大都市圏から三重県への周遊促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報発信媒体掲載料 (委託料) 8,652千円 <p>○「観光三重サイト」の機能強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・データの連携拡張や人工チャットボットの導入などサイトの機能強化 (委託料) 43,000千円 <p>○伊勢志摩観光MaaSツールの導入・運用事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伊勢志摩MaaSの利用促進のためのプロモーション、キャンペーンの実施 (負担金) 11,000千円 		 <p>三重県プロモーションイベントの実施</p>  <p>※観光三重HP (現時点)</p>
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ① 県内の観光消費額 (+2,231億円) ② 県内の延べ宿泊者数 (+353万人) ③ 首都圏・関西圏における観光旅行先としての三重県への訪問意向および三重県産品の購入意向の割合 (+6.4%) ④ 伊勢志摩観光MaaSツールの登録者数 (+400,000件) 		<p>関連URL</p> <p>【三重県の地方創生の取組】 https://www.pref.mie.lg.jp/KIKAKUKU/HP/m0005000081.htm</p>

事業概要【持続可能な農林水産業の振興事業】

推進当初

申請者	三重県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	403,061千円 (142,417千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	農山漁村地域において、雇用機会の創出・拡大や所得の向上を図る ・農林水産業における労働力確保 ・気候変動に対応した農林水産業の実現 ・県産農林水産物の販路拡大・輸出拡大		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○労働力不足への対応 (漁業の担い手確保) ・専門家派遣による個別伴走支援 (委託料) 1,340千円 ・「みえ漁師Seeds」の機能拡充 (委託料) 1,103千円 ○気候変動への対応 (環境変化に対応した海女漁業推進) ・サザエの種苗生産試験や放流試験 (委託料) 2,809千円 ・サガラム種苗の生産試験 (委託料) 1,152千円 ○販路拡大・輸出拡大 (農林水産物販売チャンネル拡大) ・県内外のホテルや飲食店等でのフェアの開催、生産・流通・販売システムの構築 (委託料) 11,902千円 ○農山漁村の振興 (農泊の推進・レベルアップ) ・モニターツアーの実施 (委託料) 6,000千円 ・情報発信 (委託料) 1,430千円	   	
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①農林水産業における県内新規就業者数 (+9人) ②海面養殖業産出額 (+4,020百万円) ③県産農畜産物の新たな取引件数 (+45件) ④農山漁村地域における新たに生まれた地域の自立的な取組数 (+51取組)	関連URL	【三重県の地方創生の取組】 https://www.pref.mie.lg.jp/KIKA/KUK/HP/m0005000081.htm

事業概要【デジタル技術を活用した市内企業の活性化及び魅力発信事業】

推進当初

申請者	三重県尾鷲市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	19,171千円 (6,771千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	「第2期尾鷲市まち・ひと・しごと創生総合戦略」では、基本目標1に「稼ぐまちをつくとともに、安心して働けるようにする」と掲げています。地域の稼ぐ力を高め、やりがいを感じることができるしごと・雇用機会を創出し、持続可能な地域経済の活性化に繋がる取組みを進めることで、「生産性が高く稼ぐまち」を実現することを地方創生として目指す将来像とします。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>1. 市内企業の活性化事業 関係者と連携し、企業の発展支援を行うとともに、企業情報のPRを行い、事業者が連携して実施する活性化に向けた取組み等：2,933千円</p> <p>2. 市内企業のDX推進支援事業 地元企業においてDX推進を支援し、各企業における生産性向上を図るため、DX関連事業に係る経費を補助する：2,080千円</p> <p>3. デジタル技術活用魅力発信事業 協同組合尾鷲観光物産協会や尾鷲商工会議所、地域事業者と連携して地域を活性化させていくため、各種PR等を実施する：1,758千円</p>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①新規雇用者数 (+3人)</p> <p>②支援事業を通じて拡大した売上増加額 (+3,000千円)</p> <p>③DX推進に向けて行動した事業者数 (+30社)</p> <p>④事業に関する情報発信回数 (+150回)</p>		
	<p>デジタル田園都市国家構想推進交付金 (地方創生推進タイプR6-9)</p> <p>A. 目指す将来像 B. 課題 C. 交付対象事業 【経費内訳(R6年度)】</p> <p>【KPI】 現時点 → 3年後 法人数 (475社 → 475社) 売上増加額 (0円 → 300万円) DX推進事業者数 (0社 → 30社) フォロー数 (3300 → 5000)</p>		
	関連URL	https://www.city.owase.lg.jp/sos-hiki/1-2-1-0-0_8.html	

事業概要【にぎわいの森を核としたサステイナブル観光振興】

推進当初

申請者	三重県いなべ市	初回採択回	令和6年度第1回募集	
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	132,340千円 (29,480千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・地場製品の開発により、消費の向上を図る。 ・地域特有の資源を活用した自然・地域文化の創出により観光交流人口の拡大と滞在時間の増加を図る。 ・地域の人材育成、販路拡大、ターゲティング及びプロモーションにより、認知度の向上と消費の拡大を図る。 ・デジタル技術を活用したスタンプラリーにより回遊データを分析し、行動喚起・移動喚起に向けたプランを作成する。 			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○地域の人材育成支援事業として、研修会を開催するほか、市民をターゲットにした実証実験研修により改善につなげる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サステナビリティ・プロモーション研修・実証実験（謝礼・委託）：5,800千円 ・会議及び実証実験（消耗品）：480千円 <p>○商品開発や既存商品の磨き上げを実施、ターゲティングを実施しイベントの開催や出展により、開発する商品やサービスが実行可能であるかの調査を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商品開発等の支援（委託）：8,100千円 ・海外エージェント等招聘（委託）：3,000千円 ・自然体験イベント開催（委託）：8,000千円 ・フィジビリティ（委託）：4,100千円 			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①観光消費額 (+0.53億円) ②山辺商品及び旅行商品開発数 (+6件) ③観光入込客数 (+15,000人) ④観光産業の経済波及効果 (+4.3億円) 		関連URL https://www.city.inabe.mie.jp/shisei/keikaku/keikaku/1004053.html	

事業概要【「不易流行」と「旅・住包摂」の観光まちづくり事業】

推進当初

申請者	三重県伊賀市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	210,847千円 (43,566千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	目的：観光を取り巻く社会的状況の変化への対応 地域に受け継がれた有形・無形の歴史文化資源を活用した持続可能な観光まちづくり 効果：産業としての観光の底上げと古民家や歴史的建造物の保全と歴史伝統文化の継承		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度 事業費	<ol style="list-style-type: none"> 地域に残る有形・無形の歴史文化資源の掘り起こし（再生）と利活用（マネタイズ） <ol style="list-style-type: none"> 高付加価値な旅行商品の企画開発・販売及びその支援 7,150千円（負担金） 販路開拓とプロモーション 5,897千円（負担金） 観光人材の発掘・育成（ひとづくり） <ol style="list-style-type: none"> 市民・市内事業者向け観光リーダー人材発掘・育成プログラム 1,850千円（負担金） 地域一体となった公民連携による地域経営体制（しくみづくり） <ol style="list-style-type: none"> 観光に関するデータの一元的な収集（タビマエ・タビナカ・景況・入込など）とデータに基づく戦略策定 7,410千円（負担金） 地域全体(市民／事業者／関係団体)での合意形成に向けた働きかけ 9,282千円（負担金） 協議会の運営に関する補助職員人件費及び社会保険料 4,682千円（報酬） 県史跡 鍵屋辻公園内における未利用の文化的価値を有する施設の改修などの整備 7,295千円（委託料） 	 <p>地域のWellbeing向上を目的とした観光まちづくり</p>	
KPI ※カッコ内の数値は最終 事業年度までの「KPI 増加分の累計」の目標 値	<ol style="list-style-type: none"> 観光消費額単価 (+1,687円) 伊賀市の地域ブランド力 (+40位) 住民参画度 (+6位) 市民、事業者、出身者等を対象とした観光まちづくりに関する勉強会・セミナー・ワークショップ等の実施件数 (+15件) 	関連URL https://www.city.iga.lg.jp/0000000211.html https://www.iga-guide.com/	

事業概要【産学官連携伊勢麻GX推進プロジェクト（天津菅麻プロジェクト）】

推進当初

申請者	三重県明和町	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	104,000千円 (40,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	明和町内の公有地や遊休農地等で伊勢麻を生産し、麻に関する歴史文化の継承と農業としての麻生産の確立、担い手の確保および明和町内での麻産業の振興を産学官連携により伊勢麻の聖地化および大麻によるGXの推進を図ることにより、本町の特性に合った多様で付加価値の高い産業を創出し、第一次産業の特産品開発を促進することや既存・新規立地企業の支援等によって、足腰の強い地域産業構造の構築を目指す。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○麻産業創造開発研究事業 生産基盤の確立・担い手育成 (委託料) 4,000千円 麻産業プラットフォーム構築・運営 (委託料) 5,000千円 大麻草に係る調査研究 (委託料) 6,000千円 麻産業創造開発計画策定 (委託料) 5,000千円</p> <p>○麻の聖地化プランディング事業 麻にまつわる観光コンテンツ開発 (委託料) 2,000千円 麻文化継承推進プログラム開発・実施 (委託料) 3,000千円 麻の聖地化ブランディング策定 (委託料) 5,000千円</p> <p>○大麻でGX推進事業 GX化に向けた調査研究 (委託料) 5,000千円 脱炭素みえる化推進システム開発 (委託料) 5,000千円</p>		
	<p>明和町産学官連携伊勢麻振興プロジェクト（天津菅麻プロジェクト）</p> <p>目的 明和町内の公有地（国史跡斎宮跡）や遊休農地で伊勢麻を生産し、麻に関する歴史文化の継承と農業としての麻生産の確立、担い手の確保および明和町内での麻産業の振興を産学官連携により実施し、伊勢麻の聖地化および大麻によるGXの推進を目指す。</p> <p>実施体制</p>  <p>①大麻草の在来種の保存・品種改良 ・種（日本の在来品種の保存、播種用の種の安定供給、食用・油）の栽培 ・栽培時に生じる葉、花穂の有効活用（本草学、CBG、等カンナビノイドの抽出の検証）</p> <p>②麻生産技術、歴史・文化の継承 ・斎宮跡や明和町内で土地を確保し、生産した大麻を使って精麻（麻繊維）や麻糸、麻布などを生産 ・麻糸、麻布、荒紗に関わる技術の継承と活用 ・神事用大麻の生産</p> <p>③麻文化の継承と地域ブランディング ・麻の聖地～麻布になるまでの一連の過程を体験プログラムの作成 ・麻糸織みの技術継承チームの構築 ・斎宮や御糸地区の歴史文化による地域ブランディング</p> <p>④産業利用実験農場・施設を実証研究 ・麻の多岐におたる産業利用に必要な試験農場、研究施設の開設、関連企業の誘致 ・ヘンプコークス、スーパーキャパシタ、バイオプラスチック等の新産業利用の実証研究</p> <p>⑤新たな大麻産業の創造に関する取組 ・大麻草の活用に関する情報の収集 ・大麻草の活用に関する啓発活動 ・大麻草の活用に関心を持つ企業間の連携 ・認証制度に関する調査研究</p> <p>大麻でGX宣言（脱炭素先行地域）により明和町が取り組みを支援</p> <p>・明和町が脱炭素先行地域を目指し、各府省庁の支援策も活用することで、GXの社会実装を後押しする。 ・上記の取り組みを町として強力にバックアップすることにより2030年度の温室効果ガス46%削減や2050年のカーボンニュートラルの達成、安定的で安価なエネルギー供給につながるエネルギー需給構造の転換の実現、さらには、明和町の産業構造・社会構造を変革し、将来世代を含む全ての町民が希望を持って暮らせる社会の実現を目指す。</p>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①地域における新規雇用者数 (+9人) ②麻の耕作面積 (+7.6ha) ③プラットフォーム参加企業数 (+70件) ④体験コンテンツ造成数 (+7件)</p>		<p>関連URL</p> <p>https://www.town.meiwa.mie.jp/main/soshiki/senryaku/senryaku02/kikaku/chihososei/1455264320924.html</p>

事業概要【滋賀の地域資源の発掘・保存・磨き上げ・活用サイクル化プロジェクト】

推進当初

申請者	滋賀県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	144,695千円 (51,427千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	誰もが地域資源の魅力を享受でき、また、地域資源が適切かつ有効に活用され、世界にその魅力が伝わるとともに、地域が活性化されることを目指す。豊富な地域資源をつなぎ合わせ、一体的な発信やツアー造成を行うことで誘客を図り、地域を活性化することを目指す。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○本県特有の地理的要因（地域資源の点在）対応 <ul style="list-style-type: none"> ・近江の文学普及事業（委託料）2,500千円 ・美の魅力一体的発信事業（委託料）3,500千円 ○本県特有の地理的要因（北部地域の振興）対応 <ul style="list-style-type: none"> ・「近江の城」魅力発信事業（委託料：858千円、需用費：665千円、補助金8,700千円 他） ○本県特有の地理的要因（近畿圏における立地）対応 <ul style="list-style-type: none"> ・ぐるっと美の魅力発信事業（委託料）4,662千円 ・滋賀の文化観光推進事業（補助金）11,800千円 	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>文化</p> <p>滋賀県立美術館</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>歴史</p> <p>近江の城</p>  </div> </div> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;">  <p>ツアー造成 周遊・滞在</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>滋賀の 造形作品</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>自然</p> <p>スポーツ</p> </div> </div>	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①地域における観光消費額（+105.49億円） ②地域における観光入込客数（+3,162.48千人） ③地域における観光入込客数による地域への経済波及効果（+0.4倍） ④県立美術館の展覧会観覧者数（+35千人） 	関連URL	調整中

申請者	滋賀県守山市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	22,000千円 (8,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域内の雇用や魅力的なしごとの創出を図る。 ・多様化する社会課題、市内のDX・GX推進や人口が増加するまちを背景とする地域課題の解決を図る。 ・地域内のイノベーション人材を発掘し育成する。 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○本市を実証のフィールドとして活用するための事業（実証実験）の実施およびこうしたフィールドを求める企業等との関係構築のための起業家交流イベントの実施。加えて、これらの事業を展開するにあたり、複業人材の登用を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域課題解決プロジェクト創出事業（委託料）：3,000千円 ・外部人材招聘経費（委託料）1,000千円 <p>○地域支援機関とスタートアップ等との協業による事業および新たな価値（イノベーション）を創造する地方創生人材を発掘・育成する事業の企画・実施および取組の総括・効果検証を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題解決ワーキング事業（委託料）：4,000千円 		 <p>Assemble! Challengers!</p> <p>起業家の集まるまち 守山</p> <p>【起業家のあつまるまちのロゴデザイン・フレーズ】</p>
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①UIJ ターンによる起業・創業件数（+15件） ②本事業を通じたプロジェクトの本市ホームページへの掲載件数（+15件） ③関係人口創出数（+300人（社）） 		<p>関連URL</p> <p>https://www.city.moriyama.lg.jp/sangyo_business/kigyouka/index.html</p>

企業の人材不足対策の支援と若者等の移住・Uターン促進事業

申請者	京都府、綾部市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	290,360千円 (98,428千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<p>○北部出身者を中心とする域外学生に対して地元企業はもとより地域そのものの魅力をセットで発信及び届けていくことにより、積極的に若者のUIJターンの促進を図る。</p> <p>○潜在的な労働力（女性、高齢者）の掘り起こしからマッチングまでパッケージで実施して、企業の人材不足の解消を図る。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>1 域外学生に向けた積極的なUIJターン促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 北部地域インターンシップ広報発信事業、インターンシップセミナー開催、移住と就活がセットになったイベントの開催 (4,618千円) ■ 府内企業と都市部学生のマッチング交流会を開催し、都市部学生と府内企業の交流を促進 (4,720千円) ■ 都市部学生向け企業職場体験ツアーを開催 (8,015千円) <p>2 若者、女性、高齢者など、ターゲットのニーズに応じた個別相談からマッチングまでのパッケージによる支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 働き手の掘り起こしのための支援事業の実施 (21,725千円) 【補助率】補助対象経費の1/2 【補助上限】1,500千円、 ■ 若者、子育て中の女性、高齢者等のターゲットに応じたテーマ設定のセミナー、適職診断・ニーズ聞き取り等の伴走支援、企業とのマッチングイベントの開催 (35,398千円) ■ 市内企業の魅力や仕事・イベント情報の発信サイト作成 (3,163千円) 	 <p>The collage includes: a photo of an indoor networking event with people at tables; a poster for 'MAIZURU SUMMER INTERNSHIP' with a map of the region; a poster for 'シニア 活躍応援 就職フェア' (Senior Career Support Job Fair) with a QR code; a photo of a seminar with a woman presenting to an audience; and a poster for '子育て世代 就職応援フェア' (Job Support Fair for Parents) with event details.</p>	
KPI	<ul style="list-style-type: none"> ① 北部地域就職 UIJターン就職内定者数 (+3,450人) ② 本事業に係る北部地域における新規就職内定者数 (女性・高齢者) (+450人) ③ 本事業に係る北部企業における人材確保数 (+1,500人) <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	関連URL	<p>(交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (効果検証)</p> <p>https://www.pref.kyoto.jp/shingikai/keikaku-03/index.html</p>

事業概要【深化型オープンイノベーションネットワーク構築事業】

推進当初

申請者	京都府ほか2自治体※	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	108,696千円 (17,732千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<p>京都府の各地域が持つ資源等の強みを生かしながら、10年後、20年後の近未来を見据え、産業の中核となる蓋然性の高いテーマを掲げ、イノベーションに取り組む国内外の異業種・異分野の企業や大学、研究機関等の集積を図り、交流・共創を通じて、次代の産業を創出する拠点づくりに取り組むとともに、深化型のオープンイノベーションネットワークを構築することで、交流基盤の拡大し、自発的に新たな事業の種が生まれる持続可能なエコシステムを形成する。</p>		
事業概要・ 主な経費	<p>【京都府】20年後を見据え、世界をリードする先進分野（スマート物流、ヘルス・スポーツ、スマートシティ、サステナブル産業など）をテーマに、新産業の種探しを行い、産業化を図るべく、国内外の異業種・異分野の企業や大学が集い、交流・連携する深化型の共創グループの組成や各事業検討に係る調査、勉強会を実施（12,000千円）</p> <p>【城陽市】実証型の近未来都市形成を目指し、東部丘陵地中間エリアのまちづくりに関する市場調査および勉強会の実施、エリアマネジメント組織設立や誘致企業の検討といった具体的施策の展開（182千円）</p> <p>【井手町】スマートフードチェーンの構築等を目指し、産官学による共同研究・新商品開発、流通システムの構築及び既存の加工施設の改修（5,550千円）</p>		
KPI	<p>①事業を通じた新規就業者数 (+17人)</p> <p>②オープンイノベーションエコシステム形成を通じたスタートアップ企業設立数及び大企業等とスタートアップのマッチング件数 (+60件)</p> <p>③国内外の企業・大学等の参画団体数 (+300団体)</p>		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (効果検証)</p> <p>https://www.pref.kyoto.jp/shingikai/keikaku-03/index.html</p>

※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値

事業概要【環境にやさしい観光地“みやづ”推進事業】

推進当初

申請者	京都府宮津市	初回採択回	令和6年度第1回募集	
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	12,187千円 (4,687千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・環境にやさしい観光地づくりに向け、様々な団体、事業所、市民が参画し、各種課題を解決する仕組みを作る。 ・それぞれが環境にやさしい取組を積極的に展開し、環境という新たな切り口から観光地としての魅力を向上させる。 ・観光を核とした地域経済の活性化を図り、1人あたりの市民所得を増やしていく。 			
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○環境にやさしい観光地づくりに向けた人材育成 <ul style="list-style-type: none"> ・人材育成研修(委託費) 275千円 市民・事業者の意識醸成に向けた研修の実施 ○環境にやさしい観光地づくりに向けた課題解決の場の創出 <ul style="list-style-type: none"> ・気運醸成や情報共有等に向けた特設サイト制作や先進事例となる取組の発信 (委託費) 3,149千円 ※オンラインサロン(デジタル上での意見交換の場)の構築を併せて実施 ・課題解決に向けた体制の構築(委託費) 1,263千円 専門知見を有するアドバイザーを設置し、課題の見える化や解決に向けた助言等を行う体制の構築 			
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①観光消費額(+32億円) ②プラットフォームにおける取組数(+12件) ③プラットフォーム会員数(+90会員) 		関連URL	調整中

事業概要【自然・文化を織りなし百の才が生き輝くまち京丹後を実現する観光推進事業】

推進当初

申請者	京都府京丹後市	初回採択回	令和6年度第2回募集	
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	56,090千円 (18,490千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> 官民連携で本市の魅力である「産業・歴史・文化・長寿・食」などの資源を磨き上げ、掛け合わせ観光コンテンツとして提供することで、本市の観光面での課題である2季型観光からの脱却や、長期滞在による観光消費額の増加等による地域活性化を実現する。 また、これを一時的な取組にせず、新たな誘客、交流、連携、チャレンジを生み出し続ける本市の観光振興基盤の形成を目指す。 			
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○地域一体型オープンファクトリーイベント実施事業 3,000千円 オープンファクトリーや地域性を活かしたツアーを企画・運営していくにあたり、事業者同士や京都・丹後の資源・文化・歴史・産業を繋げたストーリー性のあるツアープログラムの企画</p> <p>○京丹後市の魅力を活かした観光地づくり事業 13,755千円 本市の資源である「健康長寿」を活かしたヘルスツーリズム、受賞実績のある美食都市としてのプロモーションなど、京丹後市の顧客価値向上を目指し選ばれる観光地としての魅力を向上。</p> <p>○文化財を活用した文化啓発・観光周遊の推進事業 1,735千円 令和6年度末に史跡整備が完了する網野銚子山古墳など、市内の文化財資源を新たに活用した誘客施策を実施</p>		 <p>2024美食都市アワードを受賞</p>	 <p>日本海側最大の 前方後円墳 「網野銚子山古墳」</p>
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①観光消費額 (+26億円) ②観光客入込客数 (+35万人) ③宿泊客数 (+15万人) ④外国人宿泊客数 (+6,000人) 		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的用途・実施体制) https://www.city.kyotango.lg.jp/top/soshiki/somu/zaisei/7/3/r6_1//2/20394.html (効果検証) https://www.city.kyotango.lg.jp/top/soshiki/mayoroffice/hishokoho/3/4/1/2294.html</p>	

事業概要【旧巨椋池地区まちづくり推進事業】

推進当初

申請者	京都府久御山町	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	140,042千円 (29,217千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<p>・旧巨椋池地区（御牧地域）の地域活性化に資する賑わい創出や定住の促進を図る。 ・旧巨椋池地区の自然の恵みを楽しむ歴史ある街並みと、近代設備等が共存するまちづくりを進め、食や文化、人・もの・情報が交流する要衝としてさらなる発展を目指す。</p>		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>1 巨大インフラ活用事業 ・官民連携によるかわまちづくり構想事業（委託料）5,456千円 2 東一口（仮）太閤堤集落活性化事業 ・（仮）太閤堤集落魅力発信事業（委託料）2,700千円、（補助金）1,500千円 ・歴史的・文化的真価機運醸成事業（報償費）510千円、（需用費）100千円 ・「旧山田家住宅」一般公開の機能向上整備事業（委託料）5,400千円 3 農業振興・直売ネットワーク推進事業 ・農産物直売PR事業（需用費）930千円 ・まちの駅クロスピアくみやまにおける久御山町特産品販売機能の強化（備品購入費）2,947千円 ・府内道の駅等との広域連携に向けたスタートアップ事業（補助金）300千円 4 賑わい創出・定住促進事業 ・町内住生活調査（委託料）9,134千円、（報償費）222千円、（費用弁償）18千円</p>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①御牧地域の人口（+30人） ②旧山田家住宅入館者数（+150人） ③東一口桜並木観光入込客数（+600人） ④巨椋池排水機場・久御山排水機場見学者数（+150人）</p>	関連URL	調整中

事業概要【「次世代スマートヘルスシティ大阪」の実現（次世代スマートヘルス分野のスタートアップ支援機能の確保）プロジェクト】

推進当初

申請者	大阪府	初回採択回	令和6年度第2回募集	
事業計画期間	R6-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	160,307千円 (60,307千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野	
目的（効果）	<ul style="list-style-type: none"> 大阪という地方の創生を図るため、府民の自発的な健康づくりを促進する効果の高い治療・予防アプリ等の「デジタルヘルス分野を専門領域とする支援機関」を確保。治療・予防アプリ等の社会実装支援等を展開。 これにより、大阪における「デジタルヘルス分野のスタートアップ・エコシステム」を確立させるとともに、治療・予防アプリ等を活用した健康づくり人口を増加させ、府民QOLの向上を図る「次世代スマートヘルスシティ大阪」を実現。 			
事業概要・ 主な経費	<p>○デジタルヘルス分野を専門領域とするスタートアップ支援機関の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロポーザル公募の実施に係る必要経費 307千円 ・ナレッジ蓄積・戦略化、エコシステム等のハブ機能に係る人件費（委託料）16,817千円 <p>○デジタルヘルス分野のスタートアップの社会実装を中心とした伴走支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伴走支援を担うコンサルタントチームに係る人件費（委託料）31,421千円 <p>○治療・予防アプリ等のデジタルヘルスに係るマーケットプレイスの展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デジタルヘルスマーケットプレイスの構築・運用に係る経費（委託料）5,005千円 ・上記取組みの効果を極大化するためのPR経費（委託料）6,757千円 			
KPI	<ul style="list-style-type: none"> ①地域における新規雇用者数 (+177人) ②大阪府内で事業実施するスマートヘルス分野のスタートアップ数 (+81社) ③治療・予防アプリ等によって健康づくりに取り組む府民の数 (+371,220人) ④「デジタルヘルスマーケットプレイス」の閲覧数 (+193,712PV) 		関連URL	<p>(スマートヘルスシティについて)</p> <p>https://www.pref.osaka.lg.jp/senryaku_kikaku/smarthealth/</p>

※経費内訳はR6年度事業費

※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値

事業概要【女性就職支援及び非正規雇用者の転職支援事業】

推進当初

申請者	大阪府堺市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	51,680千円 (14,100千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	女性をはじめとした多様な人材の活躍を図るとともに、希望する雇用形態や賃金で働いていない方が増収等を図り、各人が望む待遇で働く社会の実現をめざす。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>子育てや介護などでキャリアにブランクがあり、精力的な就職活動ができていない女性や希望せず非正規雇用で働いている方に対し、平日夜間帯等でも電話等で気軽に利用できるキャリアコンサルティングや独自に開拓した求人を活用した職業紹介等の就職支援を実施。</p> <p>併せて企業へは上記職業紹介で活用する求人開拓等を通じた人材確保支援を実施。</p> <p>委託料 14,100千円</p>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①地域における新規雇用者数 (+5,100者) ②キャリアコンサルティング件数 (+2,100件) ③求人開拓件数 (+700件) ④企業商談件数 (+510件) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.city.sakai.lg.jp/shisei/gyosei/shishin/shisei/senryaku/75027220210402131206568.htm</p>

事業概要【観光アプリ等を活用した着地型商品普及のための地域活性化計画】

推進当初

申請者	大阪府泉佐野市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	106,896千円 (40,590千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・滞在時間の長期化を図り、市内の消費効果を促進する。 ・二次交通の充実化し、市内の観光周遊を促進する。 ・観光周遊プランの策定し、国内外からの誘客促進を図る。 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○観光アプリでの情報発信 (大阪観光局と連携) ・観光アプリでの商品の販売・アプリの運営 (委託料) 8,365千円 ・観光情報サイトの制作・運営 (委託料) 24,225千円 ○地域資源を活用したニューツーリズム商品の創出・流通 ・着地型観光商品の作成・販売 (委託料) 8,000千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①地域における観光消費額 (+ 30,155,300円) ②泉佐野市内の観光入込客数 (+ 1,043,050人) ③アプリ上での商品の販売売上額 (+ 175,812円) ④シェアサイクルの利用実績額 (478,064円) 		関連URL 観光アプリ https://osaka-info.jp/discover-osaka/ シェアサイクル「PiPPA」 https://www.city.izumisano.lg.jp/kakuka/seikatsu/shoko/menu/oshirase/7385.html

事業概要【産官学民連携によるオール河内長野の地域活性化事業】

推進当初

申請者	大阪府河内長野市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	55,798千円 (22,118千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野

目的 (効果)
 河内長野市の様々な団体や個人が、河内長野市に対し愛着やほこりを感じ、様々な事業に主体的に参加し、行政とともに連携した地域活性化が進んでおり、それら関係者の「つながり」によるオール河内長野でのまちの魅力発信により、多くの関係人口が流入し、その結果、定住人口が増加し、若い世代が流入することで、人口バランスが健全化し、多様な住民が住み続けている豊かなまちの創出を目指す。

事業概要・主な経費
 ※経費内訳はR6年度事業費

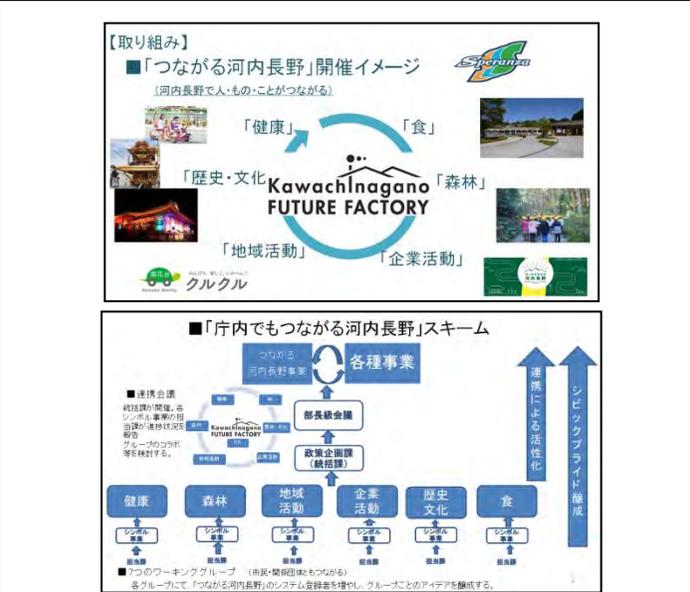
市民・事業者・関係団体・行政が一致団結して地域の発展を目指すため、「Kawachinagano FUTURE FACTORY」(以下、「KFF」という。)を組成し、分野ごとのワーキンググループを作るとともに、これらのグループを取りまとめるリーダー会を定期的開催。

要素事業1 つながる河内長野推進にかかるKFF運営事業

- つながる河内長野事業運営委託料 8,340千円
- KFFオンラインコミュニティシステム開発・運営委託料 2,178千円

要素事業2 つながる河内長野推進事業

- 市制70周年「つながる河内長野」推進事業委託料 6,500千円
- 「つながる河内長野万博」推進事業委託料 4,400千円
- オンライン会議同時配信備品購入費 700千円



KPI
 ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値

- ①地域の人口・世帯数 (▲6,110人)
- ②KFFオンラインコミュニティ参加団体・参加者数 (+200者)
- ③つながる河内長野事業参加者 (+2,000人)
- ④KFF連携による事業開催数(補助対象事業を除く) (+20回)

関連URL

(交付金の具体的使途・実施体制)
<https://www.city.kawachinagano.lg.jp/soshiki/30/97820.html>
 (効果検証)
<https://www.city.kawachinagano.lg.jp/soshiki/30/16911.html>

事業概要【「地域魅力Reブランディング」事業】

推進当初

申請者	大阪府門真市	初回採択回	令和6年度第1回募集	
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	58,770千円 (17,634千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・戦略的なプロモーションにより、関係人口や交流人口の増加につなげる。 ・地域の歴史や文化を活かし、本市の個性や強みを引き出して、定住人口や関係人口の増加を促進する。 ・市外でのイベントを活かし、ヒト・モノ・情報を集結させ、他都市や世界とのつながりを深め、新たな価値創造を目指す。 			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○「門真市ふるさと大使」の知名度や情報発信力を活かした、魅力PRや、市内小中学生を対象とした合唱指導や、公共施設等で使用するオリジナルのインフラ音源制作等 ・門真市ふるさと大使への報償費：50千円 ・門真市ふるさと大使への業務委託料：5,280千円 ・門真市ふるさと大使名刺代（印刷製本費）：2千円 ○民間企業等と連携した地域資源のパッケージ化による地域魅力の向上に向けた取組 ・イベント開催関係経費（委託料）：8,871千円 ・会計年度任用職員人件費（報酬・職員手当等）：3,431千円 			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①地域へのUIターン数 (+250人) ②門真市公式SNSフォロワー数 (+10,842人) ③門真市ふるさと大使による配信動画再生回数 (+331,000回) ④門真市ふるさと納税寄附件数 (+76,130件) 		関連URL (交付金の具体的用途・実施体制・効果検証) https://www.city.kadoma.osaka.jp/sos/hiki/kikakuzaisei/2/4/3/3/24476.html	

事業概要【「住む」「働く」「訪れる」@Hyogoプロジェクト】

推進当初

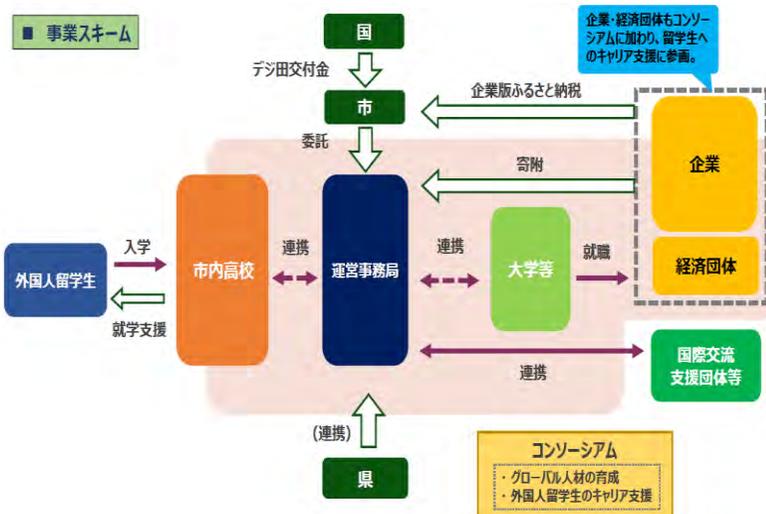
申請者	兵庫県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	436,479千円 (145,493千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<p>地方移住に関心が高い都市圏居住者に対し、大規模イベントの実施やターゲットの拡大につながる効率的な情報配信などによりUJIターンの促進を図り、社会減から社会増への転換を図る。</p> <p>地域住民等によるビジネス手法を活用した地域課題の解決支援や多様な分野への就業支援により、持続可能な地域づくりと雇用の推進を図る。クルージングMICEやアニメツーリズム等、発想の転換と新たなコンテンツ発掘による持続可能な観光地域づくりを目指す。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・移住への関心が高い層への情報発信を強化するため、移住相談だけでなく、就労、就農、県内特産品の販売ブースを含めた単独開催によるフェア開催 (委託料) 20,000千円 ・Webによるターゲティング広告等あらゆるメディア広報媒体を活用した情報発信 (委託料) 15,883千円 ・豊岡復興建築群の魅力を内外に発信し来訪者の増加につなげるためのイベント (委託料等) 650千円 ・兵庫を元気にしているすごい人物等、ふるさとへの誇りや愛着につながる情報を発信 (委託料等) 11,056千円 		 <p>首都圏で全国規模の移住促進イベント(イメージ)</p>
<p>KPI</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<ol style="list-style-type: none"> ①移住施策によって県外から転入した人の数 (+1,200人) ②県内大学卒業生の県内企業への就職率 (+4.2%) ③県内観光消費額 (+43,500億円) ④県内観光入込客数 (+900万人) 		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的用途・実施体制) https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk07/suishintype.html (効果検証) https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk07/senryakukaigi.html</p>

申請者	兵庫県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	424,482千円 (141,494千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	若い世代の就業ニーズに応じた産業の創出や、若者にとって魅力を感じられる企業の増加を目指す。 ・成長産業4分野を重点的に育成し兵庫経済の競争力を高める。 ・多様な働き方や活躍しやすい環境を整備し若者の定着を図る。 ・初等教育でのアントプレナーシップ教育を実施し、若者の起業の活発化を図る。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	○成長産業強化 ・県内の中小企業を含む産学官のグループによる産業創出を図るため、産学官が連携して取り組む研究開発に係る費用を補助 (補助金) 16,000千円 ・DX導入・現場改善・生産管理システム導入等生産性向上等を支援 (委託料) 59,200千円 ○起業創業・雇用活性化支援 ・デジタル技術を積極的に活用するビジネスプランへの支援 (補助金) 33,000千円 ・産地の魅力PR、産地の新商品開発支援 (補助金等) 13,000千円	 <p>成長産業強化 企業例 ウェアブル感触機器 (株) アワジテック</p>  <p>ものづくり支援センター (生産性向上支援) イメージ ロボットによる検査機器導入</p>	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	①若者(20歳代)の転入超過数 (+4,260人) ②成長産業(環境・水素等新I初ター、航空・宇宙、味・ト・AI・IoT、健康・医療)の企業数 (+21社) ③県内生産性向上達成企業の増加数 (+9社) ④開業率の全国順位 (+1位)	関 連 U R L	(交付金の具体的使途・実施体制) https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk07/suishintype.html (効果検証) https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk07/senryakukaigi.html

申請者	兵庫県姫路市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	148,628千円 (42,276千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に対する誇りや愛着の高い住民が、姫路市の魅力等を拡散し、その拡散によって新たな担い手が生まれるというサイクルを創出する ・住民が自発的に地域の魅力を発信することにより、特に若い世代に対して本市の魅力を伝え、転出を抑制する ・市外在住者に対し、姫路市に住むメリット等についてPRすることで、転入を促進する 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の魅力発掘事業 26,500千円 ・住民参加型ワークショップの開催 ・デジタルを活用した住民アンケート調査の実施 ・SNS等デジタル媒体への広告掲出 ・ブランドメッセージ及びロゴの作成 ・住民参加型ワークショップ等を撮影したPR動画制作 (ほか) ○移住に関する情報提供環境の整備 ・移住相談ワンストップ窓口の設置 3,900千円 ・移住・定住に関する情報を掲載したウェブサイトの整備 3,500千円 ・移住支援等を掲載したチラシの印刷等 610千円 ○デジタルを活用したプロモーションの実施 7,766千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①姫路市へのU I J ターン数 (+400人) ②移住相談数 (+450人) ③姫路市移住定住促進サイト「いいね姫路」の閲覧数 (+25,000回) 		関連URL https://www.city.himeji.lg.jp/shisei/0000006344.html

事業概要【ひめじグローバル人材育成・確保促進プラン】

推進当初

申請者	兵庫県姫路市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	59,655千円 (14,885千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・若者の市内移住・定住を促進するとともに、グローバルな視点を備えた国際人材を地域で育成・確保し、地域の「稼ぐ力」の向上を図る。 ・外国人留学生が日本での教育を通して高度外国人材に成長し、地域に定着して、ともに地域づくりに取り組んでいくことで、地域における多文化共生社会の実現を図る。 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○グローバル人材を育成するコンソーシアムの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンソーシアム設立・運営に要する経費 4,000千円 <p>○グローバル人材育成事業</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 地域経済を担う高度人材の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・国際理解講演会、留学生との交流会、海外学校とのWEB交流イベントの開催 2,700千円 (2) 地域の稼ぐ力を高める人材確保 <ul style="list-style-type: none"> ・姫路の産業や地元企業の紹介、地元企業見学会の開催 1,900千円 ・外国人雇用に関するアンケート等 4,500千円 (3) 多様な主体の協働による持続可能な地域づくり <ul style="list-style-type: none"> ・地域行事や国際交流イベントへの参加、地域の特産品への理解の増進等 1,400千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①姫路市へのU I Jターン数 (+100人) ②コンソーシアム参画団体数 (+12団体) ③市内日本人中高生と外国人留学生との交流会・研修会の開催回数 (+6回) ④外国人留学生のうち高校卒業後に兵庫県内で進学・就職した人数 (+3人) 		
	<p>■ 事業スキーム</p> 		
	関連URL	https://www.city.himeji.lg.jp/shisei/0000006344.html	

事業概要【三田市フワータウンまちづくりプレイヤー発掘育成支援事業】

推進当初

申請者	兵庫県三田市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	15,000千円 (5,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	人口減少・高齢化が進む環境下でも持続可能なまちづくりを進めるため、これまでまちづくりの中心であった自治会などの「ボランティア的な参加者」に加え、人口減少や高齢化などの影響を受けにくい趣味やサークル活動などを中心とした「同好会的な参加者」を既存活動の低下により生まれた空間を活用する等、地域に開かれた空間や地域の様々な主体、資源と結び付け主体的にまちづくりに関わる新たなまちづくりの担い手として発掘・育成する。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>プログラム参加者が、まちの公共的空間で様々な地域主体と協力しながら「やってみたい」ことを実践してみる体験を通じ、自らがまちでできることを見つける機会を創出するとともに、参加者を中心としたコミュニティと既存の地域資源（人的資源、物的資源、空間など）のつながりをつくり、将来的に自立したまちづくり活動を行えるコミュニティを育成する。</p> <p>○委託料：5,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プログラム開発、参加者の自立に向けた伴走型支援 ・トークイベント・ワークショップ開催 ・各主体との関係構築支援、情報発信 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①フワータウンの世帯数 (+24世帯) ②プログラム参加者数 (+75人) ③プログラム参加者の協力者数 (+1,450人) ④まちづくり活動の企画運営に携わったプログラム参加者数 (+75人) 		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制) https://www.city.sanda.lg.jp/soshiki/34/gyomu/seisaku_keikaku/saisei_tosei/sonota/index.html (効果検証) 調整中</p>

事業概要【地域の未来をつなぐ若者応援事業】

推進当初

申請者	兵庫県養父市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	9,520千円 (840千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・「次世代につなぐ」「持続可能な養父市づくり」のできる人材を確保することに重点を置く。 ・養父市を誇りの思う郷土愛の醸成・若者の流失による担い手不足の解消を図る。 ・地域とのかかわりが薄い若者とつながり、安心感を与え、Uターン促進を図る。 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○キャリアトーク事業…市内各事業者の従業員等による「仕事・暮らし」を紹介し、高校生の今後の進路や就職、資格取得等の職業観を考える機会を創出する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報償費：120千円 ・消耗品費：60千円 <p>○コミュニケーションワークショップ事業…芸術文化観光専門職大学の講師等を招聘し、コミュニケーションスキルの大切さを知るワークショップを実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3校合計10回実施分（委託料）：660千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①やぶ暮らし住宅支援奨励金を活用した移住人数 (+50人) ②養父市のU・Iターン奨励金に申請してきた件数 (+10件) ③ 将来、養父市に住みたい (戻りたい) 学生の割合(+10%) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.city.yabu.hyogo.jp</p>

事業概要【大阪・関西万博とその先を見据えた誘客促進事業】

推進当初

申請者	兵庫県丹波市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	61,948千円 (18,800千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・丹波市の魅力を広くPRし、市の認知度を向上させるとともに、多くの観光客を獲得し地域の賑わいを向上させる。 ・観光客が市内の観光地や地域商店を周遊することで、地域消費の活性化を図る。 ・地域経済が好循環し、裾野の広い観光分野の産業化・高所得化を図る。 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①誘客促進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・万博会場及び大阪市内において丹波市をPR (準備) 誘客促進事業業務 (委託料) 1,518千円 ②周遊促進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・市内周遊デジタルマップの導入及び運用 (委託料) 3,850千円 ・借上げバスによる市内周遊に補助金 (補助金) 4,500千円 ③魅力発信事業 <ul style="list-style-type: none"> ・観光アンバサダー活動業務 (委託料) 1,100千円 ・観光アンバサダー丹波市PRパンフ (印刷製本費) 1,232千円 ・PR動画の制作 (観光協会補助金) 6,600千円 	 <p>丹波の恵みを 感じる・楽しむ</p>	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①丹波市の観光消費額 (+29.3億円) ②丹波市の年間観光入込客数 (+24万人) ③デジタルマップの利用者数 (+228,000人) ④市内道の駅の合計レジ通過客数 (+40,000人) 	関連URL	https://www.city.tamba.lg.jp/sos_hiki/sogosesakuka/gyomuannai/8/5/1417.html

事業概要【「となりリゾート。淡路市」を核とする地域周遊型観光コンテンツ造成プロジェクト】

推進当初

申請者	兵庫県淡路市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	201,392千円 (89,022千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> 魅力的な観光資源を掘り起こし、地域周遊型の観光コンテンツを造成する。 まち歩きの実践により、観光客の滞在時間を延ばし、観光消費額の増加を図る。 2025大阪・関西万博を契機とする国内外からの誘客に対応するための基盤を構築し、さらなる観光振興を図る。 デジタル技術を活用した観光案内の拡充により、市内の観光人材の育成・向上を図る。 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○デジタルマップ導入によるデジタルスタンプラリー事業を実施 ・観光DXコンテンツ造成事業 (委託料) 8,250千円 ○最先端技術であるアバターを活用した観光案内所の拡充 ・アバターサービス費用 (委託料) 5,786千円 ○2025大阪・関西万博に向けた人流の多い交通拠点での観光プロモーションの実施 ・関西国際空港・大阪国際空港・神戸空港観光プロモーション (広告費) 19,876千円 ○動画コンテンツの制作 ・淡路市PR動画制作 3,353千円 ○国外向け情報発信コンテンツの整備 ・淡路市観光ガイドブック翻訳版 15,275千円 		 <p style="text-align: center;">あっ!というまの となりリゾート。 淡路市</p> <p style="text-align: center;">TONARISORT AWAJI CITY</p>
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①淡路市の観光消費額 (+6,707,280千円) ②岩屋観光案内所における電動アシスト自転車の年間利用者数 (+1,523人) ③淡路島内における淡路市の観光入込客数の割合 (+12%) ④淡路市公式Instagram「Iineawaji」のフォロワー数 (+2,202人) 		関連URL (交付金の具体的使途・実施体制) https://www.city.awaji.lg.jp/soshiki/kankou/ (調整中) (効果検証) https://www.city.awaji.lg.jp/soshiki/kankou/ (調整中)

事業概要【スタートアップ推進事業】

推進当初

申請者	奈良県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	203,617千円 (56,339千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	①県内の若者 (起業家予備軍) の支援、②産学官連携を中心としたスタートアップの成長支援、③県内企業とスタートアップの連携の3つの視点から起業やイノベーションを通じたビジネスの創出 (スタートアップの創出) を図る		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○県内の若者 (起業家予備軍) の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベントの開催 (委託料) 5,000千円 ・PR資料の印刷 100千円 <p>○産学官連携を中心としたスタートアップの成長支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学シーズ発掘 (委託料) 7,000千円 ・事業化補助金伴走支援 (委託料) 10,000千円 ・事業共創・資金調達運営 (委託料) 1,320千円 ・事業化補助金 (補助金) 15,000千円 ・会場借り上げ料 1,176千円 ・PR資料印刷 203千円 ・郵送料及び通信費 80千円 ・有識者謝金 260千円 <p>○県内企業とスタートアップの連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オープンイノベーションプログラム (委託料) 15,000千円 ・インキュベーション施設利用補助金 (補助金) 1,200千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①「J-Startup KANSAI」認定スタートアップ企業数 (+3件)</p> <p>②KSACのギャップファンドからの資金調達件数 (+10件)</p> <p>③スタートアップと県内企業・地域社会との新たな連携件数 (+12件)</p> <p>④県が主催・共催するアントレプレナーシップイベントの参加者数 (+100人)</p>	<p>関連URL</p> <p>https://www.pref.nara.jp/40445.htm</p>	<p>エコシステムの要素</p> <p>大学・高専・研究機関</p> <p>金融機関</p> <p>投資家 (VC・CVC等)</p> <p>起業経験者</p> <p>企業実務専門家 (会計士、弁護士等)</p> <p>産学官連携の強化</p> <p>県外の活力ある企業 新興企業 (スタートアップ) 第2創業企業 スモールビジネス など</p> <p>地元企業 大阪等の企業</p> <p>起業家の予備軍</p> <p>産業用地</p> <p>県内オフィス</p>

事業概要【観光DXの推進による観光地経営の高度化】

推進当初

申請者	奈良県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	170,683千円 (58,683千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	観光に関するデータやデジタル技術を活用し、県、市町村といった行政や県内事業者等が、状況の変化に応じて、適時適確で効果的な施策の遂行や事業の展開をするための「データ活用による効果的な地域活性化」、変化に対応した誘客を行うための「デジタル技術を活用した来訪者への新たな価値創造」を実施していくことにより、観光消費額や宿泊者数の増加等による地域活性化を目指す。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○県内における観光客の人流動態を「見える化」するツールの導入、伴走支援 (委託料：35,000千円) <ul style="list-style-type: none"> ・「見える化」ツールの導入 ・ツールの操作説明会、活用勉強会の開催、フォローアップの実施 ○事業者間・地域間のデータを収集・連携・蓄積し、整理集約した「地域データベース」を構築し、活用促進に向けた周知・伴走支援を行う。 ○ウォークルートや現在地を把握しながら、観光スポット、施設、案内サインを確認することなどができるようにするため、奈良県ウォーキングポータルサイトの地図のGISデータ化を行う。 (委託料：23,683千円) 		<div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">ツール導入、データベースの構築など</div> <div style="font-size: 2em; margin: 10px 0;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">県、市町村、事業者などで、効果的な 施策遂行・事業展開に活用</div> <div style="font-size: 2em; margin: 10px 0;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">宿泊者数、観光消費額の増加等</div> </div>
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①観光消費額 (+34,180百万円) ②延べ宿泊者数 (+1,098,000人) ③地域データベースの利用者数 (+50者) ④ウォーキングポータルサイトの閲覧数 (+427,000回) 		関連URL https://www.pref.nara.jp/40445.htm

事業概要【観光・農業振興に向けた産・官・学連携人材育成プラットフォーム構築プロジェクト】

推進当初

申請者	奈良県天理市	初回採択回	令和6年度第1回募集	
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	63,972千円 (19,724千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> 天理大学・(株)モンベル共同体と連携し、天理駅前に観光・農業一体の地域振興に貢献できる人材育成拠点を新設。 天理駅前拠点施設（観光・農業専門人材育成）において、天理大学は学生への特別講義に加え、市民向けのリカレント教育も実施。また、(株)モンベル（天理大学と連携協定）、地元企業等と連携し、インターンシップを含む実践を通じた大学生の観光・農業振興に関わるノウハウの習得を目指す。さらに、インバウンド需要に対し、ネイティブプロデューサーの雇用やデジタル技術（位置情報連動多言語観光アプリ）を活用し、新たな観光振興を図る。 これら産・官・学連携事業により、新たな視点による若年層や外国人観光客を中心とする観光振興、天理の農産品のブランド価値の創出によるまちづくりを実施する。 			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○将来の観光・農業に関わる人材育成に係る講師の招聘や実践の場づくり</p> <p>・観光人材育成（委託料）4,000千円 ・農業人材育成（委託料）4,000千円 ・観光コンシェルジュ（委託料）3,000千円</p> <p>○大学生が(株)モンベルや地元企業と協働で開発した農産品等の販売や販路拡大 ・特産品販売（委託料）2,300千円</p> <p>・メニュー開発・販路拡大（委託料）1,000千円</p> <p>○「モンベルフレンドエリア」を活用した観光フィールドの周知</p> <p>・登録料（手数料）924千円</p> <p>○インバウンドに対応した人材育成の補助、情報発信・プロモーションを担う外国人ネイティブプロデューサーの雇用(人件費) 4,500千円</p>			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①観光消費額（+85,000,000円） ②人材育成講座受講者数（+100人） ③観光コンシェルジュ利用者数（+3,500人） ④新規就農者数（+16人） 		関連URL	https://www.city.tenri.nara.jp/ka-kuka/shichoukoushitsu/sougousei-sakuka/top/tenrisimachihitosigoto-souseikaigi/index.html

事業概要【過去と未来を繋ぐ祈りの道「伊勢本街道」宇陀のオンリーワン魅力創出事業】

推進当初

申請者	奈良県宇陀市	初回採択回	令和6年度第1回募集	
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	28,320千円 (8,200千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・伊勢本街道を中心に観光地及び観光名所を面で結び、着地型観光や周遊観光を創出する。 ・今まで本市に訪れたことがない新しい観光客の獲得を図る。 ・宇陀市が誇れる観光資源「オンリーワンの魅力」を訴求する。 ・交通手段に左右されない観光を実現する。 			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○伊勢本街道と観光地及び観光名所を結ぶ周遊観光の拠点「新宿場町」の整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ・現地調査、伊勢本街道の魅力及び課題の整理、魅力ビジョンの検討、拠点エリアの検討業務 (委託料) 4,700千円 ○モデルコース造成事業 <ul style="list-style-type: none"> ・モデルコースの現況整理 (地形、植生、権利、支障物等) とコース検討業務 (委託料) 700千円 ○観光地及び観光名所音声ガイドアプリ導入事業 <ul style="list-style-type: none"> ・観光地及び観光名所音声ガイドアプリ開発 (委託料) 800千円 ○プロモーション事業 <ul style="list-style-type: none"> ・デジタルサインージ購入経費 (備品購入費) 2,000千円 		 <p>周遊観光拠点</p>	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①市有観光施設観光消費額 (+ 25,000千円) ②主要観光施設観光入込客数 (+ 43,000人) ③周遊観光モデルコース造成数 (+ 10件) 		関連URL (交付金の具体的使途・実施体制) 調整中 (効果検証) 令和7年12月公表予定	

事業概要【商いからはじまる地域まちづくり事業～小さな地域商社設立～】

推進当初

申請者	奈良県大淀町	初回採択回	令和6年度第1回募集	
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	117,001千円 (41,201千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域 (エリア) ごとに地域課題を商品化する「地域の新しい事業推進主体 (小さな地域商社)」づくりを進める。 ・地域資源を活用できる「事業者のデジタル変革」を支援し、地域の稼ぐ力と地域経済循環率を高める。 ・人、地域、企業、行政それぞれの『対話』を自らデジタル化できる人材育成とデジタル活用基盤の構築を進める。 			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○小さな地域商社設立に係る経費 ・課題解決型イベント実施支援、まちづくり計画策定 13,000千円 ○町内企業の変革支援 ・専門家による経営相談、セミナー開催 (委託料) 13,000千円 ○地域資源を活用した地域内外での認知、商品販路開拓支援 ・新規商品開発支援、テストマーケティング (委託料) 7,500千円 ・販路開拓等に係るスタッフ雇用 (人件費) 3,242千円 ・地域の特産品等材料等購入 500千円 ・産業マルシェ開催に係る経費 (什器等設備費等) 1,500千円 ○対話型デジタルの実装に関する事業 ・ノーコード型のアプリ利用料、アプリ開発講師委託料 2,459千円 			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①地域における農林水産物 (加工品含む) の売上高 (+24,000千円) ②地域資源を活用したECサイト登録商品数 (サービス含む) (+28品) ③新たな地域運営組織 (小さな地域商社) を設立しようとする地域の数 (+3地域) ④地域デジタルポイント活用に取り組む企業数 (+9企業) 		関連URL	https://www.town.oyodo.lg.jp

申請者	和歌山県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	118,072千円 (49,834千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・サステナビリティへの意識を高めつつ、サーキュラーエコノミー型産業の振興を図る ・エネルギーを外部に依存することなく、小水力発電をはじめとする再生可能エネルギー利用促進を図る ・産業・教育・医療・子育て・交通などあらゆる分野において、利便性等を維持・向上させるため、地域におけるDXの加速化を図る 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○ 廃食油等の未利用資源を資源化・利活用するスキーム等の構築に向け、関係企業や市町村等と連携して実証事業を実施</p> <p>・サーキュラーエコノミー型ビジネスモデル構築 (委託料等) 24,464千円</p> <p>○ 小水力発電の立地条件等を踏まえて導入・運用コスト等の詳細な調査を実施し、地域における実装を促進</p> <p>・小水力発電の導入等に向けた可能性等調査 (委託料) 6,966千円</p> <p>○ 最新デジタル技術やサービスを活用した地域課題解決等に資する取組を、県内外の企業から公募し、本県をフィールドにした実証事業を実施</p> <p>・課題解決型デジタル活用プロジェクト推進 (委託料) 10,000千円</p> <p>○ 市町村等による交通ネットワーク再編等に向けた調査や、実証運行等を支援することで、MaaSの実装など地域公共交通の利便性を向上させる取組を推進</p> <p>・持続可能な地域公共交通の構築に向けた専門家派遣・実証運行等の支援 (報償費、補助金等) 8,404千円</p>		
KPI	①地域における新規雇用者数 (+1,625人) ②製造品出荷額 (年間) (+1,176億円) ③開発・構築することができた事業モデルの数 (+19件) ④参画している事業者数 (+58社)		
		【施策の目的が実現したときのイメージ】 ○廃食油資源化・活用 ①家庭系廃食油を回収 ②SAF等として活用 ○小水力運用・活用 ①小水力の実装・運用 ②電気を活用 ③SDGsなど人材育成 ○地域DX ・地域・産業の様々な分野でDXを実現 ○利便性の高い公共交通 (イメージ: MaaS)	
		関連URL	https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/020100/tihouseisei/tihouseisei.html

事業概要【若者世代を中心としたまちづくりによる次世代人材育成プロジェクト】

推進当初

申請者	和歌山県和歌山市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	261,805千円 (104,375千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	若者世代が和歌山市で学び、和歌山市で働くことが叶い、夢や希望を持ちながら潤いのある豊かな生活を安心して営むことができる地域社会を形成するとともに、地域社会を担う個性豊かで多様な人材の確保及び地域における魅力ある多様な就業機会の創出を一体的に推進することで、急激な人口減少に歯止めをかけ、持続可能で未来に希望の持てる和歌山市の実現を目指す。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ● 若者と地域をつなぐまちづくり体制の構築と活動の促進 ・若者に対して集客力のある著名人を招聘し、地元の産品をPRするイベント開催に係る経費 (交付金) : 35,000千円 ・JR和歌山駅周辺の活性化に係る検討 (委託料) 10,280千円 ● 空き家・空き店舗など地域資源を活用した地域価値の向上 ・新たな試みをする商業事業者支援 (補助金) 4,000千円 ・空き店舗等を活用したイベントの実施 (委託料) : 2,965千円 ・空き家の活用促進のための移住サポート (委託料) 12,000千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①和歌山市の人口 (国勢調査基準人口) (▲8,700人) ② 20代の転入超過数 (+105人) ③事業で活用した空き物件での新規開業店舗数 (+6店舗) ④新規市民公益活動登録数 (+2,100人) 	関連URL	調整中

事業概要【大阪・関西万博を契機としたわかやまし観光拡大プロジェクト】

推進当初

申請者	和歌山県和歌山市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	382,420千円 (162,774千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	関西国際空港からのアクセスの良さ等の地理的利点を生かし、外国人が旅ナカだけでなく旅マエから本市の見どころを認識できるような情報発信や、外国人観光客のスムーズな受け入れのための体制づくり等を通して、大阪・関西万博を契機とした外国人観光客の増加に努めるとともに、外国人観光客の周遊を促進し、滞在時間・消費額の増加を図る。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>①インバウンド獲得に向けたプロモーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デジタル技術等を活用した魅力発信 (事業補助金、負担金、委託料) 22,815千円 ・パンフレット制作 (印刷製本費、委託料) 10,190千円 <p>②核となるコンテンツの磨き上げと回遊性向上に向けたしくみづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和歌山市ならではの体験事業 (補助金、委託料) 52,451千円 ・滞在時間を延長する新たな観光コンテンツの創出 (委託料) 60,000千円 ・観光案内サービス展開や情報収集・分析、市内周遊を促す空間づくり (負担金、委託料) 17,318千円 		  
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①和歌山市における観光消費額 (+1,269,369千円)</p> <p>②外国人宿泊客数 (+5,229人)</p> <p>③多言語対応ウェブサイト閲覧数 (+36,000pv)</p> <p>④和歌山城天守閣入場者数 (+47,103人)</p>		<p>関連URL</p> <p>調整中</p>

事業概要【住み続けられる中山間地域創造事業】

推進当初

申請者	鳥取県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	208,161千円 (74,687千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・移住や関係人口を増やし、少子高齢化に歯止めをかける。 ・買物環境を整備する企業、団体を支援し、中山間地域の買物環境を維持する。 ・路線バスやタクシーなどの二次交通を保持し、生活基盤を安定させる。 ・林業などの担い手不足の解消。 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>○買物環境確保に資する先導的事業を選定、支援し、モデル実証として横展開する (補助金) 10,000千円</p> <p>○公共交通の供給力の確保に向けたバス・タクシー事業者のドライバー確保に係る支援の拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バスドライバー専門就職イベントへの出展 (補助金) 934千円 <p>○とっとり暮らしの旬な情報、移住体験記事、移住者目線によるとっとり暮らしの発信の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動画作成費 (委託) 3,972千円 <p>○林業技能者のチェーンソー技術訓練、労災防止研修及び伐木競技者育成研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修費 (委託) 4,000千円 </div> <div style="width: 35%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4CAF50; color: white; padding: 2px;">住み続けられる中山間地域創造事業</p> <p style="font-size: small;">安心して住み続けられる中山間地域づくりに向け、地域に必要な生活基盤・サービスを提供する仕組みを形成し、それぞれの地域に合った人口減少に負けない地域づくりを強力に進める。</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p style="background-color: #FFC107; padding: 2px;">買物環境の維持・確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ○買物環境確保支援 ○移動販売事業支援 ○必要となる人材の確保支援 <p style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 2px;">地域交通の確保向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ○共助交通支援 ○A I オンデマンド交通の導入支援 ○ドライバー確保 <p style="background-color: #FF9800; padding: 2px;">医療体制の維持・強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ○医療人材確保支援 ○訪問介護事業の安定確保 <p style="background-color: #395468; color: white; padding: 2px;">人材育成・人材確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ○林業の担い手確保推進 ○特色を活かした学校の魅力向上 <p style="background-color: #E57373; padding: 2px;">人口減少対策・移住定住</p> <ul style="list-style-type: none"> ○UIターン促進強化 ○移住暮らしの情報発信 ○ファミリーワーケーションの支援 </div> <div style="margin-top: 10px; text-align: center;"> <p style="color: red; font-weight: bold;">持続可能な 中山間地域づくり</p> </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-top: 10px; font-size: x-small;"> <p>中山間地域づくりを支援し、地域に合った「生活環境の維持」、「担い手確保」、「移住促進」等により豊かで住み続けられる中山間地へ</p> <p style="text-align: center; font-size: x-small;">担い手確保 交流促進</p> </div> </div> </div>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①地域へのUIターン数 (+897人)</p> <p>②買物環境確保計画の策定件数(累計) (+11件)</p> <p>③コミュニティ・ドライブ・シェアの取組エリア数(累計) (+20エリア)</p> <p>④林業への年間新規就業者数 (+150人)</p>		
	関連URL	<p>(交付金の具体的使途・実施体制) 調整中 (効果検証)</p> <p>https://www.pref.tottori.lg.jp/243658.htm</p>	

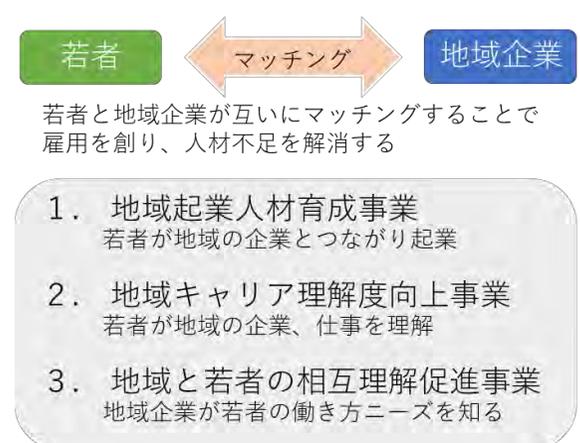
事業概要【人口最少県が挑む！ 人手不足に打ち勝つ人材獲得・育成事業】

推進当初

申請者	鳥取県	初回採択回	令和6年度第1回募集	
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	333,758千円 (112,006千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・企業DX化により、県内産業の労働生産性の向上を図る。 ・学生の県内定着や、県外に流出した技術人材等のUターンを促進する。 ・高度ものづくり関連人材の育成など、労働者の能力向上を図り、賃金アップや企業の収益向上を実現する。 ・多様な人材にとって魅力ある職場環境づくりを進め、新たな働き手の掘り起こしを図る。 			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学生や若手社会人を対象にした未来のデジタル人材育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ IoTスキルアップチャレンジ事業の実施 (委託) 2,220千円 ○ 県内企業の高度ものづくり人材の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 基盤・先進技術講座 (謝礼等) 2,400千円 ○ インターンシップや県内企業の魅力発信により学生人材の県内定着促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ とっとりインターンシップ事業の実施 (委託) 31,102千円 ・ とっとり就活サイトの運営 (委託) 9,412千円 ○ ものづくり・IT人材の県内就職促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 技術・IT人材マッチングシステムの新設 (委託) 5,130千円 ○ 鳥取県版スタートアップエコシステムの醸成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域起業家アクセラレーションプログラムの実施 (委託) 4,000千円 			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ① 地域へのUIターン数 (+897人) ② 大学生の県内企業インターンシップ参加者数 (+150人) ③ 高度ものづくり関連人材の育成者数(累計) (+750人) ④ 地域課題解決型創業の輩出件数(累計) (+30件) 		関連URL (交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (効果検証) https://www.pref.tottori.lg.jp/243658.htm	

事業概要【若者と地域がともに育つ、雇用対策・雇用創出プロジェクト】

推進当初

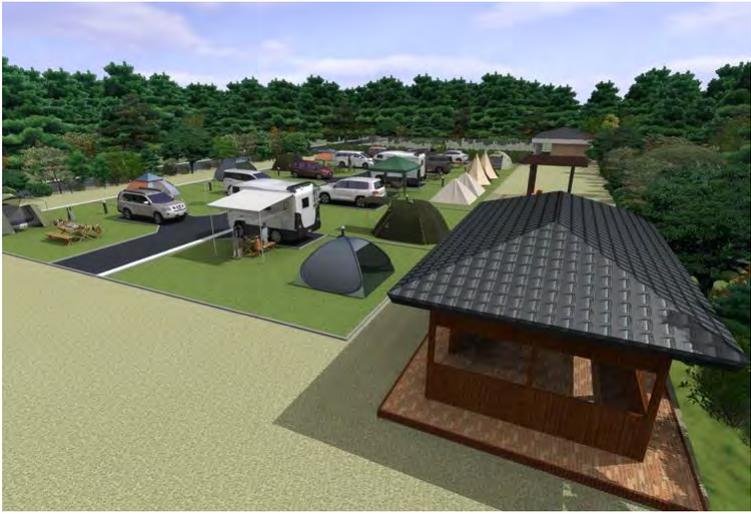
申請者	鳥取県倉吉市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	63,900千円 (23,100千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・若者と地域企業のつながりを充実させることで、若者が起業しチャレンジしやすい環境をつくる ・若者が地域企業への理解を深め、自ら求める働き方とのマッチングを実現する ・地域企業が若者の求める働き方を理解し、新規雇用を促進する 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○地域起業人材育成事業 地域企業の課題解決事業の提案や地域で起業できる人材を育てるためのプログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域木材活用デジファブ教育 8,000千円 <p>○地域キャリア理解度向上事業 多様な職種を知るための教育プログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域キャリア教育プログラム 4,000千円 <p>○地域と若者の相互理解促進事業 地域企業と若者の相互理解を高めるプログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域企業への若者に対する理解力向上教育プログラム 2,000千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①・・・プロジェクト参加企業による新規雇用者数 (+33人) ②・・・プロジェクト参加者の起業数 (+4件) ③・・・プロジェクト参加者数 (+1,180人) 	関連URL	令和6年6月公表予定

事業概要【共助交通を活用したヒト・モノ・コトを運ぶ新たな物流システム構築事業】 推進当初

申請者	鳥取県智頭町	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	23,500千円 (3,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・実証実験を経て、令和5年4月にスタートした共助交通は、現在一か月に約2,400運行以上の実績を有し、住民にも浸透しており今後も増加していくことが予想される。 ・新たな課題として、買い物難民や宅配便の減少による持続可能な物流体制の構築が急務となっている。 ・民間企業とも連携し、交通と物流の融合によりモノやコトを運ぶことのできる新たな公共として住民サービスの向上を目指す。 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	● 共助交通「のりりん」×貨客混載実現可能性調査 (FS) ・共助交通を活用したラストワンマイルを担える体制構築やドローンを活用した物流システム構築の可能性についての調査 (委託料) 3,000千円		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	①人口維持 (▲300人) ②利用者満足度 (+60%) ③住民ドライバーの確保 (+7人) ④新たな見守りサービス (+1件)		関連URL 調整中

事業概要【日吉津村「官民連携による持続可能なまちづくり事業」】

推進当初

申請者	鳥取県日吉津村	初回採択回	令和6年度第1回募集	
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	83,500千円 (32,500千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てするなら「日吉津」と言われる村を目指し、子育て世代の流入を図る ・住むなら「日吉津」と言われる村を目指し、総合的な移住支援を行い、移住者の増加を図る ・地域資源を活かした賑わいの創出を図る 			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○「事業実践チーム」編成とシティマネージャー 事業 <ul style="list-style-type: none"> ・「事業実践チーム」プロジェクトマネージャー費 3,000千円 ○海浜運動公園の魅力化事業 <ul style="list-style-type: none"> ・海浜運動公園Park-PFI組成支援事業 15,000千円 ○シティプロモーション事業 <ul style="list-style-type: none"> ・パンフレット作成、SNS活用などPR広告費 1,500千円 			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①日吉津村への移住者数 (人口社会増の数) (+45人) ②海浜運動公園利用者数 (+36,000人) ③民間住宅整備棟数 (+30棟) 		関連URL	https://www.hiezu.jp

申請者	島根県松江市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	36,570千円 (12,890千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・IT業界と非IT業界が相互に影響を与えながら成長し、地域経済を牽引していく構造に転換する ・事業づくりをするために必要とする環境を整備し、エンジニア個人や小規模チームなど、より小さな粒度のきめ細かな後押しをする ・地元企業と海外企業等との協業等による事業拡大を図る 		
事業概要・主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○エンジニアと地元事業家によるハッカソン等の実施 ・企画運営 (委託料) 2,200千円 ○エンジニアが地域で挑戦するために他業種の仲間や解決すべき案件と出会うプラットフォームの構築 ・構想検証 (委託料) 4,400千円 ○エンジニア本位の事業化機会の提供 ・ビジネスプランコンテスト実行委員会組成・運営 (負担金) 2,000千円 ○新産業誘致 ・構想検証 (委託料) 3,300千円 ○プロモーション ・企画制作 (委託料・消耗品) 990千円 		<h2>2.2 基本構想</h2> <p>The diagram illustrates the project's basic concept. It shows a transition from 'これまでの事業の柱' (Previous pillars) to 'これからの事業の柱' (Future pillars). The 'Tech Step Jump' section focuses on 'デジタルのチカラで、夢をカタチにするまち・松江' (Using digital power to shape dreams in the city of Matsue). It highlights '人材育成' (Human resource development) and '企業誘致' (Business attraction) as key areas. The 'Open Mind & Communication' section emphasizes 'オープン・マインド (開かれた精神) とコミュニケーションが、コミュニティを豊かにし、夢をカタチにする' (Open-mindedness and communication enrich the community and shape dreams). The diagram also includes 'Ruby City MATSUE' and 'Ruby City MATSUE 2.0' as central elements, with '事業化支援' (Business support) and '人材育成' (Human resource development) as key activities.</p>
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①地域における新規雇用者数 (+ 55人) ②プロダクトアイデア事業化件数 (+ 8件) ③プロダクトアイデア創出件数 (+ 180件) ④市外スタートアップ等とのコンタクト数 (+ 12件) 		関連URL https://www.city.matsue.lg.jp/sangyo_business/sangyoshinko/RubyCityMATSUE/index.html

申請者	島根県松江市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	51,991千円 (12,991千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的(効果)	<ul style="list-style-type: none"> 観光振興によって地域の「稼ぐ力」を引き出すため、データを分析・活用した戦略に基づいて地域の多様な関係者を巻き込みながら一体となって取り組む「舵取り役」となる観光推進組織(日本版DMO)を確立する 日本版DMOが地域のマーケティングを継続的に行い、関係者への情報共有や誘客戦略の立案等を通じて、地域内をマネジメントするとともに地域の観光消費額の最大化を図る 		
事業概要・ 主な経費	<p>○(一社)松江観光協会の組織体制強化によるマーケティング実施体制の確立(補助金)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マーケティング機能の導入 2,943千円 ・マーケティングをふまえた具体的な誘客戦略の企画・立案 3,482千円 ・地域マネジメント機能の整理 2,256千円 ・候補DMOへの登録申請 319千円 <p>○イベント効果検証調査事業(補助金)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企画戦略立案 1,165千円 ・事業調整、交渉 736千円 ・デジタルツールを用いた動態等の調査 1,540千円 ・ヒアリング等による実態把握 550千円 		
※経費内訳はR6年度事業費			
KPI	<ul style="list-style-type: none"> ①地域における観光消費額 (+93億円) ②観光宿泊客数 (+33万人) ③データ分析に基づき企画した誘客戦略の件数 (+5件) ④観光協会における専門人材の採用人数 (+2人) 	関連URL	<p>(交付金の具体的使途・実施体制)</p> <p>https://www.city.matsue.lg.jp/kanko_bunka_sports/kankojoho/13045.html (効果検証)</p> <p>https://www.city.matsue.lg.jp/gyoseijoho/7/2/7/16143.html</p>

事業概要【地域産品等を活用した商品開発・販路創出による地域活力創出プロジェクト】

推進当初

申請者	島根県大田市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	18,762千円 (6,331千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・大田市が誇る豊かな食、観光資源を活用した商品開発や販路拡大を支援し、地域経済の活性化を図る。 ・山陰道の全線開通に向け、大田市の魅力発信を強化することで、市内への周遊を図る。 ・ECサイトを活用した生産者の新たな販路拡大を支援し、持続的かつ安定的な収益及び販路の確保を図る。 ・当該事業で開発した商品や重点推進品目のブランディングを行うことで事業者（生産者）のノウハウ向上を図る。 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>大田市の豊かな地域資源</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p>【大田の大あなご】 【白ネギ】 【石見銀山大森地区の街並み】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center; margin-top: 20px;"> <div style="border: 1px solid orange; border-radius: 50%; padding: 10px; background-color: #fff9c4; width: 30px; text-align: center;">大田市の魅力発信</div> <div style="text-align: center;"> <p style="font-size: 24px; color: blue;">↓</p> <div style="border: 1px solid blue; background-color: #e1f5fe; padding: 5px; width: 150px; margin: 0 auto;">商品開発支援</div> <p style="font-size: 24px; color: blue;">↓</p> <div style="border: 1px solid blue; background-color: #e1f5fe; padding: 5px; width: 200px; margin: 0 auto;">ECサイトを活用した販路拡大</div> <p style="font-size: 24px; color: blue;">↓</p> <div style="border: 1px solid blue; background-color: #e1f5fe; padding: 5px; width: 300px; margin: 0 auto;">大田市への周遊促進(外貨の獲得)、地域活性化</div> </div> <div style="border: 1px solid orange; border-radius: 50%; padding: 10px; background-color: #fff9c4; width: 30px; text-align: center;">事業者(生産者)の持続的な成長・発展</div> </div>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①農林水産出荷額 (+12百万円) ②ECサイト販売金額 (+9,000千円) ③県外向け商品開発・販売企業 (+15社) ④道の駅市内事業者取扱商品の割合 (+2.5割) 		
		関連URL	https://www.city.oda.lg.jp/ohda_city/city_organization/25b/4799/316/19443

事業概要【大田の未来を切り拓く人財の育成・確保促進プロジェクト】

推進当初

申請者	島根県大田市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	4,500千円 (1,500千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	行政・産業団体・学校・企業等で構成される「大田地域人材確保促進協議会」等との密接な協力関係を活かす中で、若年層の移住・定住の前提条件となる地元企業への就職促進に取り組み、結婚・出産へとつなげ人口減少を抑制することで、地域経済の活性化を図る。		
事業概要・ 主な経費	<p>UIターン就職促進事業（大田地域人材確保促進協議会への委託 1,500千円） 委託内容</p> <p>①「大田市版キザニア」 市内小学生、中学生及び保護者に対し、市内企業の魅力を早期から認知してもらうことを目的とする。 イベント開催経費：400千円（会場使用料、消耗品費）</p> <p>②「おおだ学生応援隊」制度の創設 既存の「おおだ学生アンバサダー」を大学生目線で考える就職イベントの企画担当に変更し、企業情報と就職イベントの集客を担当する「おおだ学生応援隊」を新たに制度創設する イベント開催経費：300千円（会場使用料、消耗品費）</p> <p>③市内企業の情報発信強化 大田市で就職イベントを開催し、大学生等を招くのではなく、市内企業と連携を図り、大田地域人材確保促進協議会が主催する県外就職イベントを実施する。（想定場所：広島県） 県外イベント開催経費：600千円（会場使用料、消耗品費）</p> <p>④オープン企業の実施 市内高校生が夏休み等の長期休暇の際に、高校生と保護者が市内企業を見学することができるオープン企業（オープンスクールの企業版）制度を大田地域人材確保促進協議会において実施する 実施に係る企業募集チラシ等の経費：200千円（市内高校2校×100千円）（印刷製本費、消耗品費）</p>		
KPI	<p>①地域へのUIターン者数（+15人）</p> <p>②就職イベントへの市内企業の平均参加率（+30.0%）</p> <p>③市内高校生とその保護者の市内企業を10社以上知っている割合（+15.0%）</p> <p>④市内高校生の就職者数の内、市内就職率（+9.0%）</p>		
※経費内訳はR6年度事業費			
関連URL	<p>https://www.city.oda.lg.jp/ohda_city/city_organization/25b/4799/316/19443</p>		

申請者	島根県江津市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	154,843千円 (53,100千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	新たに地域での取組みを担う一員として、関係人口や交流人口の流入を促進し、当該人材と地域が共創し、創造的な取組みの実践の場づくりを行政がバックアップを行い、4者（関係人口・交流人口・地域・行政）の取組みにより、地域の賑わいが創出される。併せて本取組みの様子を、在京テレビ局を活用して発信することで、本市の知名度の向上、関係人口および交流人口の増加が見込まれる。		
<p style="text-align: center;">事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>○メディアを活用したシティプロモーション事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テストプロモーション実施に関連する企業とのマッチング支援（委託費）：3,000千円 ・テストプロモーション（マイナースポーツの大会開催などの菰沢公園を活用した新規の取組み）の実施（委託費）：12,000千円 ・公園を活用したテストプロモーション実施までの取組みの様子を収録し、本市をPRするための番組配信イベント制作および動画配信サイトへの掲載（委託費）：12,500千円 <p>○公園の新規活用（企業向けアウトドア研修施設）導入事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリジナル版の研修プログラムを構築するための調査・制作費（委託費）：1,000千円 ・研修事業等に係る備品購入（消耗品費）：3,000千円 <p>○公園内施設の魅力化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園内幼児用遊具周辺の休憩施設整備のための工事請負費：11,600千円 ・公園内園路整備のための測量設計業務 委託料：2,000千円 ・公園内園路整備のため工事請負費：8,000千円 		
KPI	<ul style="list-style-type: none"> ①地域の人口・世帯数（+30人） ②菰沢公園内キャンプ場の利用者数（+950人） ③菰沢公園でのイベント実施回数（+16回） ④GOTSU Crew（市が任命する、関係人口と定義され、市に深く関係し共創しようと活動する人）の人数（+25人） <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	関連URL	https://www.city.gotsu.lg.jp/life/1/11/53/

申請者	島根県海士町	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	199,600千円 (73,400千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	デジタル実装を前提とした「海士町ブランド (世界観)」のD2C化事業を推進し、地域にとってLTVの高い「良質な関係人口」を増やし・育てていくことで、「地域内外における新たな需要創出」と「地域への人材・資金の流入強化」を図りつつ、関係人口として会員登録されている人々から結果的な移住者の増加を目指す。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○海士町関係人口の多角的潜在価値リサーチ事業 (委託料) 28,000千円</p> <p>○「海士町ブランドのD2C化から繋げる人材還流促進事業」全体の企画運営マネジメントに関する業務 (委託料) 24,600千円</p> <p>○島の食の魅力化に関する業務 (委託料) 8,800千円</p> <p>○デジタル実装に関する業務 (委託料) 12,000千円</p>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①地域へのUIターン者数 (+19人)</p> <p>②海士町オフィシャルアンバサダー登録者数 (+250人)</p> <p>③海士町オフィシャルアンバサダーカードを通じた紹介者のうち実際に来島した人の数 (+350人)</p> <p>④海士町オフィシャル法人アンバサダー制度加入数 (企業または団体など) (+5団体)</p>	関連URL	http://www.town.ama.shimane.jp/gyosei/torikumi/post-88.html

事業概要【環境×教育×観光による持続可能な地域づくりプロジェクト】

推進当初

申請者	島根県隠岐の島町ほか4自治体※	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	88,230千円 (31,210千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的(効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域連携DMO(一般社団法人隠岐ジオパーク推進機構)を中心として持続可能な地域社会の実現を図る ・DMO組織マネジメント体制強化により、高度な観光地経営を図る ・地域OTA事業の拡大により、観光属性データの取得及びDMOの収益源確保を図る ・データマーケティングに基づいた効果的効率的な情報発信により、国内外からの誘客を図る 		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>○マネジメント体制強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マネジメント専門人材確保 4,010千円 ・DMOの人事・人材開発に係る委託経費 5,000千円 <p>○ツーリズム事業の立ち上げ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域OTA運営に係る委託経費 7,000千円 <p>○効果的効率的な情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・to Bプロモーション 5,000千円 ・to Cプロモーション 10,200千円 		
KPI	<ul style="list-style-type: none"> ①地域における観光消費額 (+992百万円) ②観光客数 (+10,205人) ③地域OTAへの参画数 (+66施設/体験) ④DMOの定職率 (+20%) <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	関連URL	<p>https://www.e-oki.net/</p> <p>https://www.oki-geopark.jp/</p>

※島根県、隠岐の島町、西ノ島町、海士町、知夫村の広域連携事業

申請者	岡山県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	115,727千円 (39,511千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・移住者と地域双方のWell-beingを実現することにより、「晴れの国ぐらし」のブランドを確立する。 ・移住者が移住者を呼び込む好循環を創出し、社会減・自然減対策の一体的な加速化を目指す。 ・多様な「移住のカタチ」を促進することにより、継続的かつ複層的なネットワーク形成による担い手確保のスキームを構築する。 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○女性先輩移住者によるブース出展やワークショップなどを行うフェスの開催 ・イベント開催、タイアップ記事掲載 (委託料) 3,553千円 ○若者 (ファミリー層) や女性の移住を促進するため、移住イベントのブランディングと一体的なプロモーションを展開 ・プロモーション実施経費 (委託料) 7,478千円 ○地域課題と多地域居住実践希望者等のマッチングを行う交流会等の開催 ・イベント開催及び記事掲載費 (委託料) 1,392千円 ○空き家を活用した子育て世帯向けのお試し住宅の整備等、市町村が実施する移住・定住促進の支援 ・晴れの国ぐらし子育て応援パッケージ (補助金) 3,313千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①地域へのUIターン数 (+48人) ②移住相談 (関係人口を含む) 件数 (+241件) ③移住ポータルサイト来訪者数 (若年女性) (+1,013人) 		関連URL (交付金の具体的使途・実施体制) 調整中 (効果検証) 調整中

事業概要【デジタルイノベーション創出支援事業】

推進当初

申請者	岡山県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	285,291千円 (95,097千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野

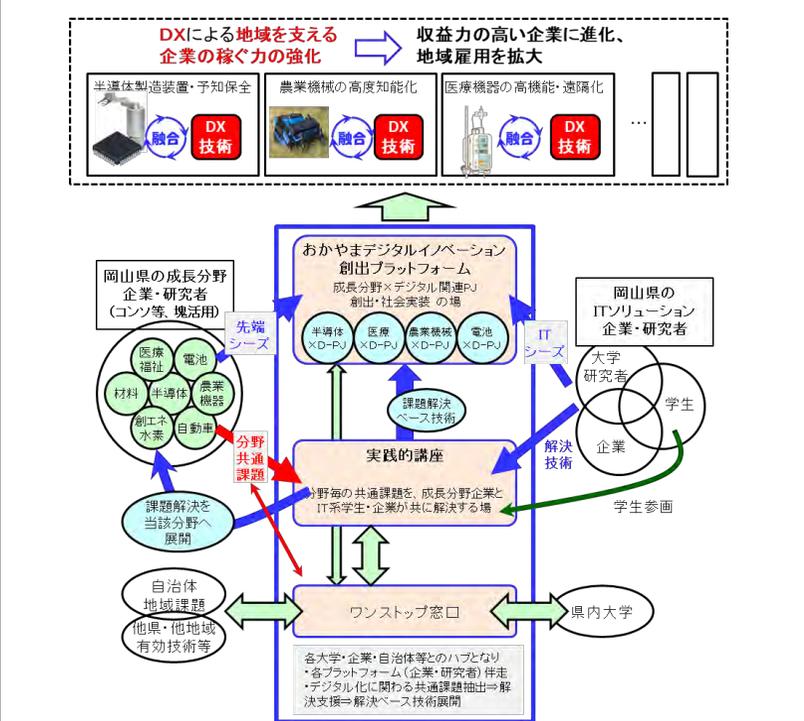
目的 (効果)

- ・産学によるデジタルイノベーション創出により、県内ものづくり企業の生産性や魅力向上、若者の県内定着・還流を進める。
- ・デジタルイノベーションの創出と社会実装に必要な実践的な人材育成を図り、企業のDX化を促進する。

事業概要・主な経費

※経費内訳はR6年度事業費

- デジタルイノベーション創出の場の形成
 - ・成長分野企業、研究者及び学生が、先端デジタル技術の活用を軸に、組織・分野の枠を超えて共創するプラットフォームを設置し、「成長分野技術×デジタル技術」の融合プロジェクトを創出する。
 - (負担金) 30,000千円 (コーディネーター人件費) 6,105千円
- 実践的講座
 - ・先端デジタル技術を活用し課題解決を図るプロセスを軸とした実践的講座の実施
 - ・事業化に向けたプロジェクトを推進するためのリーダー人材の育成 等 (委託費) 22,620千円
- ワンストップ窓口の設置
 - ・自治体・企業・大学をはじめとする各産学官連携機関を繋ぐハブとなり、各機関からの相談対応やDX課題の収集と、共通化するための課題集約、共通課題解決策の横展開を推進する等、プラットフォームの活動の包括支援を行う。(委託費) 34,838千円 (消耗品費等) 1,534千円



KPI

※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値

- ①地域における新規雇用者数 (+3,718人)
- ②県内大学新卒者の県内就職率 (+2.7%)
- ③デジタルイノベーション創出の場で実施したプロジェクト数 (+110件)
- ④デジタルイノベーション創出に向けた本事業の諸活動に参加する学生数 (+延べ10,000人)

関連URL

(交付金の具体的使途・実施体制) 調整中
(効果検証) 調整中

事業概要【岡山市版イノベーション創出拠点形成事業】

推進当初

申請者	岡山県岡山市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	60,000千円 (20,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<p>地域経済の生産性向上にはイノベーションの創出が重要となる。そのため様々な属性のプレイヤーからイノベーションが連続して生まれる環境をつくることにより、①新たな価値を伴った事業の創出による新市場の開拓や外貨の獲得、地域のデジタル化への寄与、②イノベーションが創出される街というブランディングに伴う感度の高い若年層の定住率の向上、労働人口の増加等を図り、地域社会の活性化、人口増加等の好循環を生み出す。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>○様々な属性のプレイヤーが集まる拠点を形成し、支援策を集中させ、プレイヤーが集まる環境をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・拠点運営経費 (委託料) : 12,000千円 <p>○イノベーション創出に必要な基礎的なノウハウやデジタル先進技術を習得する機会を提供しイノベーション創出に取り組む人材を育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・勉強会運営経費 (委託料) : 8,000千円 <p>○イノベーション創出の可能性が高いアトツギについては並行して独自の支援プログラムを実施し、集中的に成長を支援</p>		
KPI	<p>①地域における新規雇用者数 (+15人)</p> <p>②イノベーション創出拠点年間のベ利用者数 (+1,500人)</p> <p>③イノベーション創出拠点で開催されるイベント・プログラム年間のベ参加者数 (+300人)</p> <p>④中小企業庁主催「アトツギ甲子園」エントリー数 (+6件)</p>		<p>関連URL</p> <p>https://www.city.okayama.jp/shisei/0000055954.html</p>

事業概要【官民協創で築く健康で持続可能なまち推進事業】

推進当初

申請者	岡山県津山市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	45,400千円 (5,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	健康に関心の薄い人を含め、住民が無理なく健康づくりの実践ができる「自然に健康に向かうことができる仕組み」を、行政だけで無く、地域の人々、民間企業や教育機関なども含めた市全体の協働と連携で、構築、普及することにより、地域の人々が健やかに心豊かに生活できる活力あるまちを目指す。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○健康管理アプリを活用した健康ポイント事業</p> <p>健康管理アプリ導入・運営委託料 4,500千円</p> <p>プロモーション経費 500千円</p>	<p>イベント</p> <p>楽しみながら、健康に。</p> <p>健康記録</p> <p>エンタメ</p> <p>データ記録</p> <p>ポイント</p> <p>kencom</p> <p>エンゲージメントサイエンス</p>	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<p>①地域の人口・世帯数 (▲127人)</p> <p>②医療費抑制効果 (+1,893.93千円)</p> <p>③健康管理アプリ利用者数 (+9,620人)</p> <p>④健康ポイント事業に参加する施設や店舗の数 (+104件)</p>	関連URL	令和6年度公表予定

事業概要【高梁市観光好循環創造事業】

推進当初

申請者	岡山県高梁市	初回採択回	令和6年度第2回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	69,965千円 (17,121千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> 地域産業の「稼ぐ力」を最大限に引き出し、地域経済の舵取り役を担う高梁地域DMOの再構築を行う。 市場調査結果等の客観的データに基づいた戦略の策定及び商品の開発・販売を行い、地域産業全体への広汎な波及効果をもたらす。市内経済全般に活力と好循環を創り出す。 市内観光を楽しめるコンテンツを開発し、滞在時間の延長、それに伴う観光消費額の増加と観光事業者の収入増を図る。 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○高梁地域DMO再構築検討委員会を設置</p> <ul style="list-style-type: none"> 高梁市版DMO再構築検討委員会 (委託料) 2,624千円 勉強会・ワークショップ・情報収集・仮説設計・仮説検証調査、外部講師招聘 形成・確立計画策定 (委託料) 1,000千円 <p>来期以降の観光地域づくりに向けた観光戦略の提案</p> <p>○戦略的な観光商品及び特産品開発</p> <ul style="list-style-type: none"> 特産品及び新たな観光プログラムの開発 (委託料) 7,497千円 旅行商品・おすすめ周遊ルート・交通対策・食事メニュー・体験プログラム・おみやげの調査研究・開発試作品のブラッシュアップ及び試験販売、モニターツアーの実施 <p>○観光ブランド確立へ向けた市場調査</p> <ul style="list-style-type: none"> 市場調査 (委託料) 6,000千円 <p>戦略的な観光商品及び特産品開発と高梁市の観光ブランド確立へ向けた市場調査を実施 (基礎調査・魅力度調査・満足度調査等)</p>	 <p><イメージ></p> <p><特産品開発> 例) 高梁紅茶</p>  <p><体験メニュー> 例) 成羽花火体験ツアー</p>	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①地域における観光消費額 (+13.9億円) ②観光案内所の売上額 (+2,500千円) ③農産物販売額 (+6.75億円) ④新規事業者数 (+25社) 	関連URL	(交付金の具体的使途・実施体制) www.city.takahashi.lg.jp (効果検証) ※調整中

申請者	岡山県美咲町	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	9,960千円 (3,960千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> デジタル媒体での効果的な情報発信を行うため、官民一体となりデジタルマーケティング戦略を構築する。 戦略策定後は、既存施策も含め戦略に基づき効果的な情報発信を行い、交流人口、関係人口を創出する。 美咲町ファンクラブサイトを開設し、美咲町の魅力をPRする情報を集約し、統一的に発信を行う。 ファンクラブの運営により、関係人口の深化を促進し、移住希望者の増加、地域課題の解決等を図る。 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	○関係人口拡大に係るデジタルマーケティング戦略の構築 (現状分析、課題整理、戦略構築、施策検討・実施) ・戦略構築支援費 (委託料) 3,960千円		<p> ・デジタルマーケティング戦略に基づき情報を発信する。 ・ファンクラブサイトを創設し、情報を集約するとともに、統一的に発信する。 ・ファンクラブ会員向けの情報発信は公式LINEを活用する。 ・移住・定住策及びローカルベンチャー事業とも密に連携し、関係人口の深化を図る。(ファンクラブ会員から移住やローカルベンチャーの創業につなげる。) </p>
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	①地域へのUIターン数 (+90人) ②美咲町公式Instagramフォロワー数 (+2,130件) ③ファンクラブ会員数 (+2,500人) ④ファンクラブサイト月間PV数 (+5,000回)		関連URL https://www.town.misaki.okayama.jp/

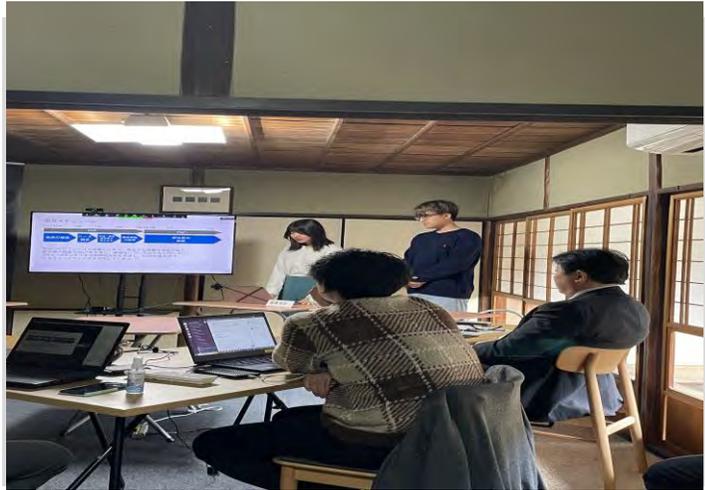
事業概要【スタートアップ・中小企業の海外進出支援事業】

推進当初

申請者	広島県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	114,000千円 (38,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	国内外の多様な人材や企業が集積し、企業・大学・金融機関・行政などのプレイヤーが相互につながることで、自社のみではなく他社と様々なオープン・イノベーションが生まれ、広島が「イノベーション創出拠点」と国内外から認識されている。これにより、県内における新規雇用者数が増加し、消費や生産額が増加していることを目指す。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○現地ネットワーク構築及び拠点設置等支援</p> <p>・海外進出に向けたネットワーク構築支援【委託料】27,500千円</p> <p>・拠点設置及び現地採用支援【委託料】10,500千円</p>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①地域における新規雇用者数 (+9人)</p> <p>②イノベーション実現企業率 (+6%)</p> <p>③イノベーション活動実行企業率 (+6%)</p> <p>④海外進出支援事業参加企業数 (+15社)</p>	関連URL	<p>【戦略】</p> <p>https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hiroshimavision/machi-hito-shigoto.html</p> <p>【R6年度事業】</p> <p>https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/247/hiroshima-unicorn10southeastasia.html</p>

事業概要【竹原発スタートアップ支援事業「人財の誘致・育成事業」】

推進当初

申請者	広島県竹原市	初回採択回	令和6年度第1回募集	
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	90,910千円 (29,840千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・スタートアップ支援を通して、スタートアップ立地の誘致による若者に人気の高い魅力的な雇用の場の創出を図る ・スタートアップと市内事業者の協業による実証活動や交流・連携により、市内事業者の新たな事業創出や事業拡大等につなげ、新規事業化を図る ・若者等のスタートアップへのチャレンジ意欲の向上や新たな技術やアイデアにふれる機会や関心を持つ機会をつくり将来的に市内企業を支えるDXを推進する人財を育成する ・都市部からの新しい人の流れを創出する交流・関係人口の創出、空き家や空き店舗の活用により移住・定住の促進につなげる 			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	(1)たけはらDX(アクセラレータープログラム)事業【運営補助金 23,840千円】 ①スタートアップの選定に係る募集準備・募集・選定 2,740千円 ②事業実証計画の策定・週次メンタリングによる実行 19,500千円 ③中間発表企画・当日運営 200千円 ④成果発表企画・当日運営 200千円 ⑤WEBサイトでの情報発信 1,200千円 (2)未来のDX人財育成事業【運営補助金 3,000千円】 ①スタートアップ×市内事業者×若者等との交流イベントの企画・開催 ②起業/新規事業創出に関心を持つ者等へのワークショップ企画・開催 ③WEBサイトでの情報発信 (3)女性チャレンジ応援事業【運営補助金 3,000千円】 ①スタートアップ(女性起業家)との相談イベントの企画・運営 ②女性のインターンチャレンジ企画・運営 ③WEBサイトでの情報発信			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	①地域における新規雇用者数 (+63人) ②スタートアップ立地件数 (+2社) ③ハローワーク竹原管内区域内における女性の就職 (+0.9%)		関連URL https://www.city.takehara.lg.jp/gyoseijoho/seisaku_keikaku/gyouzaisei/tihouseusei/index.html	

事業概要【歴史・文化資源を活用した経済活性化プロジェクト】

推進当初

申請者	広島県福山市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	130,925千円 (45,975千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> 魅力的なコンテンツや特産品の開発により、観光消費額の増加を図る デジタル技術の活用により、歴史や特産品などの地域資源の認知度向上を図る 多様なコンテンツの活用事例・ノウハウの蓄積やデジタル技術の活用等により、受入体制の整備を図る 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○魅力的なコンテンツの開発、開拓、活用 ・福山城等を活用して四季を通じたイベントの実施等 (負担金) 17,500千円 ・民間事業者による福山城等の利活用・魅力アップ事業への支援 (補助金) 5,000千円 ・農林水産物の6次産業化の推進への支援 (補助金) 3,000千円 ・農林水産物の付加価値の向上等をめざす事業者に対するアドバイザーの派遣 (報償費) 350千円 ・中心市街地の活性化支援 (補助金) 3,700千円 ○地域資源の認知度向上 ・OTA (Online Travel Agent) による認知度向上及びインバウンド等の集客 (役務費) 154千円 ・農林水産物の販路拡大に向けたブランド化等の支援 (委託) 3,323千円 ・文化財のデジタルアーカイブ化や情報のポータルサイトの開設、VRやARなどの最新技術を活用など、文化財の情報発信の基盤づくり (委託) 5,000千円 ○受入環境の整備 ・福山城の多門櫓復元の検討・調査 (委託) 6,046千円 ・観光デジタルマップの充実・活用 (委託) 1,902千円 		 <p>福山城周辺で実施するナイトタイムエコノミーや体験型コンテンツのイメージ</p>
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①地域における観光消費額 (+21億円) ②2022年に福山城が築城400年を迎え、令和の大普請 (改修工事) が完了したことを知っている市民の割合 (+12.4%) ③交付金事業を通じて生まれたコンテンツ数 (+12件) 		関連URL <ul style="list-style-type: none"> ・観光デジタルマップ https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/miryoku2023/289615.html

事業概要【備後圏域中小企業DX好循環創生プロジェクト】

推進当初

申請者	広島県福山市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	202,000千円 (57,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	働き方改革分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・持続可能な地域経済の発展 ・AI技術やデジタル技術の活用による業務効率化や生産性の向上、働きやすい職場づくり 		
事業概要・主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○企業へのデジタル化の啓発による意識醸成 企業でAI等の活用を促進するプラットフォームの構築・運営 17,000千円</p> <p>○導入すべきクラウドサービス等と企業のマッチングの促進 AI等を中心としたデジタルツールの展示会・マッチング 18,000千円</p> <p>○クラウドサービス等を導入する企業への伴走支援 ツールの選定から導入までの伴走支援 15,000千円</p> <p>○生成AI等のデジタル技術を活用したより高度な事例創出 活用事例の創出までを支援する実践型勉強会の開催 7,000千円</p>		<pre> graph LR A[デジタル化を検討している企業] --> B1["(1)意識醸成"] A --> B2["(2)展示会・マッチング"] B1 --> C["(3)伴走支援"] B2 --> C D[デジタルツールを導入している企業] --> E["(4)生成AI等による 高度な事例創出支援"] E --> F[生産性を向上した企業] C -.-> G[事例の提供] G -.-> A </pre>
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①地域における人口一人当たりの労働生産性 (+100.23千円/人) ②「企業へのデジタル化の啓発による意識醸成」への参加企業数 (+300社) ③実装により生産性向上につながったと回答した企業数 (+75社) 		関連URL 産業・地域版デジタル化実行計画 https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/soshiki/digital/299025.html

事業概要【半導体・蓄電池産業集積強化事業】

推進当初

申請者	山口県、下関市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	567,637千円 (190,079千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	魅力ある雇用の場の創出に取り組んでいくため、今後成長が見込まれる分野であり、また山口県が高いポテンシャル・優位性を有する半導体・蓄電池関連産業の集積を強化していく。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>(1) 半導体・蓄電池分野の研究開発・事業化の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ● イノベーション促進補助金による支援 102,649千円 ● 部材開発に係る補助制度による支援 20,390千円 ● 技術コースについての研究会・セミナーの開催 3,050千円 ● 展示会への技術出展(委託) 4,262千円 <p>(2) 国内外への販路拡大の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 台湾とのMOU締結を契機とした、本県企業及び台湾企業の交流促進(委託)24,765千円 ● 新規販路開拓及び共同受注体制構築による伴走型支援6,000千円 <p>(3) 産学公連携による人材確保・育成の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 企業の人材ニーズを踏まえた人材確保・育成プログラムの構築 (委託) 25,300千円 ● 県内大学と県立高校が連携したSTEAM教育の実施 3,663千円 </div> <div style="width: 35%; text-align: center;"> <p>魅力ある雇用の場の創出</p> <p>半導体・蓄電池関連産業の集積強化</p> <p>研究開発・事業化の促進 国内外への販路拡大の促進</p> <p>産学公連携による人材確保・育成の推進</p> <p>山口県 大手化学メーカー、基礎素材型産業等</p> <p>下関市 金属製品、輸送用機械器具製造業等</p> <p>→ 半導体・蓄電池産業の高いポテンシャル</p> </div> </div>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<p>①地域における新規雇用者数 (+90人)</p> <p>②半導体・蓄電池関連分野の新規事業化件数 (+6件)</p> <p>③事業で支援した下関市内における新規契約件数 (+15件)</p>		
	関連URL	https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/	

事業概要【「地域×先端的研究開発×企業」による魅力ある成長産業創出事業】

推進当初

申請者	山口県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	498,486千円 (125,176千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<p>先端的分野（水中ロボット、衛星データ、医療、デジタル等）における研究開発を核とした、</p> <p>①企業や大学、行政等地域の多種多様な関係機関が参画する波及効果の大きいプロジェクトの創出・推進</p> <p>②県内市町の主体性を発揮した独自性のある施策推進</p> <p>により、地域特性を活かした成長産業の創出と地域経済の活性化を図り、魅力的な新たな雇用の場を創出</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>○プロジェクトの創出・推進に向けた支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門人材配置等支援体制の構築（委託料） 35,553千円 ・マッチング、交流機会の創出（委託料） 4,623千円 <p>○先端的分野における研究開発の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先端的分野における研究開発への補助（補助金） 80,000千円 <p>○県内市町と連携した取組の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町による地域特性を活かしたプロジェクトの創出・推進（委託料） 5,000千円 	<p>The diagram illustrates the synergy between '先端的分野' (Advanced Fields) and '地域' (Local Area) through '企業' (Companies). It shows icons for '先端的分野' (Advanced Fields) including a submarine, satellite, DNA, and brain, and '地域' (Local Area) including a city hall, university, and research facility. A large blue 'X' symbol indicates the synergy between these two areas. Below this, a red arrow points to a purple box containing the text: '成長産業創出・地域経済活性化による魅力的な新たな雇用の場の創出' (Creation of attractive new employment opportunities through growth industry creation and local economic revitalization).</p>	
KPI	<p>①地域における新規雇用者数 (+9人)</p> <p>②本取組によるコンソーシアム組成件数 (+6件)</p> <p>③本取組によるプロジェクト創出件数 (+30件)</p> <p>④本取組と連携する市町数 (+3市町)</p>		<p>関連URL</p> <p>https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/</p>

事業概要【脱炭素社会においても「選ばれる企業」&「稼ぐ企業」創出プロジェクト】

推進当初

申請者	山口県	初回採択回	令和6年度第1回募集	
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	409,774千円 (129,982千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> 県内中小企業の自立的・積極的な脱炭素化への取組を促進することで、サプライチェーン全体での温室効果ガス排出量削減を実現するとともに、県内中小企業の持続的な経営を実現 脱炭素の流れを新たなビジネスチャンスと捉え、脱炭素化関連の新たな技術開発等の促進により、県内企業のさらなる競争力向上を実現 			
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○脱炭素化に向けた普及啓発・取組支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コーディネータ配置等支援体制の構築 (委託料・負担金) 22,996千円 ・先行事例の解説講演及び工場見学会の開催(委託料・負担金)1,640千円 ・生産性向上に取り組む人材育成研修 (委託料・負担金) 20,870千円 <p>○脱炭素化関連製品の販路開拓支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニーズ発信会や商談会の開催等 (委託料) 25,632千円 ・販路開拓に資する取組支援 (補助金) 12,500千円 ・技術交流会等の開催 (負担金) 3,762千円 <p>○脱炭素化関連技術開発の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最新技術動向等に関する研究会等の開催 (負担金) 12,582千円 ・脱炭素化関連の研究開発支援 (補助金) 30,000千円 		<p>選ばれる企業 × 稼ぐ企業</p> <p>～CO2排出量の削減～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・脱炭素化の普及啓発 ・モデル企業の創出 <p>～新たな挑戦への支援～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・販路開拓支援 ・脱炭素化関連技術開発の支援 <p>2050年CNを原動力とした 本県産業の成長・発展</p>	
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①地域における新規雇用者数 (+30人) ②県内中小企業の脱炭素分野への参画数 (+6社) ③脱炭素関連の新技術・新製品開発件数 (+6件) ④脱炭素関連製品の新規商談件数 (+300件) 		関連URL	https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/

事業概要【やまぐち農林水産業の魅力ある雇用の場創出事業】

推進当初

申請者	山口県	初回採択回	令和6年度第1回募集	
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	540,003千円 (182,777千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> 山口県の農林水産業が働く者にとって魅力ある産業となるよう取組を進め、人材の県外への流出対策を図る。 農林水産業を営む経営体の収益改善を進め、働く者が安定して働ける環境（経営体）づくりを図る。 経営基盤のある異業種企業の参入促進を図る。 山口県農林水産業の魅力発信を強化し、必要な人材確保を図る。 			
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○農業分野における経営体収益改善・人材確保事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 遊休資産を活用した規模拡大や新規参入促進 61,900千円 加工用米等の需要のある水稻の作付拡大 10,800千円 労働力不足を補う農業サービス事業体の育成 22,000千円 <p>○林業分野における経営体収益改善・人材労働力確保事業</p> <ul style="list-style-type: none"> フォレストJ V（協業）による経営体の収益改善 5,469千円 生産性向上を図る新たな研修の実施 19,026千円 異業種企業等の林業への参入支援 29,678千円 林業の魅力発信強化と人材の定着支援 6,195千円 <p>○漁業分野における経営体収益改善・人材確保事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 水揚げした魚を活用した経営体の収益改善 8,366千円 漁業の魅力発信強化と人材の定着支援 19,343千円 			
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①地域における農林水産就労者数 (+660人) ②中核経営体の新規育成数 (+50経営体) ③中核経営体の収益性向上の取組件数 (+87件) ④新規参入企業の件数 (+7件) 		関連URL	https://www.pref.yamaguichi.lg.jp/

事業概要【やまぐち発林業DX推進事業 ～イノベーションによる循環型林業の確立～】

推進当初

申請者	山口県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	228,947千円 (13,947千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	森林所有者や木材関係者等の情報共有を通じたマッチング促進と、複数工程での熟練技能の誰でも化による労働力の確保により、林業の担い手が減少する中であっても、森林所有者の潜在ニーズを顕在化し、施業面積及び収益の拡大を図ることで「循環型林業」を確立する。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	○ AIを活用した、森林整備の計画作成自動化システム及び再造林等標準化システムの開発 ・調査・要件定義・基本設計(委託料) 13,547千円 ・協議会開催(旅費・報償費等) 400千円 ○ 複数の主体による森林情報等の共有とマッチングができる森林クラウドシステムの構築 ・森林関係者ニーズの合意形成 ※県単独事業を活用		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	①地域における農林水産出荷額(+188千万円) ②山口県産木材供給量 (+17.30万m3) ③当事業により開発したシステムを利用した造林・下刈・間伐面積 (+600ha) ④当事業により開発したシステムの主要林業事業体の導入率 (+100%)		関連URL https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/

事業概要【公民共創による持続可能な下関市移住モデル確立プロジェクト】

推進当初

申請者	山口県下関市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	125,320千円 (29,646千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・民間と行政が協力しながら移住者を呼び込む「下関市移住モデル」を構築し、関係人口及び移住者の増加を図る ・移住希望者と地域を繋ぐプラットフォームにより定住や地域に活力を生み出す ・地域の課題解決に結びつく人材を獲得することにより、人口減少下においても活力あるまちを実現する ・地域の未利用財産を最大限に活かし、アクティブな人々の参加を通じたチャレンジを生む都市イメージを創出する 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○移住者のフェーズ【相談する】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちひとしごと交流プラットフォーム構築事業 (委託料) 22,500千円 ・DX活用型移住促進事業 (委託料) 3,146千円 <p>○移住者のフェーズ【試す】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お試し居住物件創出事業 (委託料) 1,000千円 <p>○移住者のフェーズ【住む】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き家バンク活用促進事業 (委託料) 3,000千円 		<pre> graph TD A[公民共創による持続可能な下関市移住モデル確立プロジェクト] --> B[戦略的プロモーション] A --> C[まちひとしごと交流プラットフォーム] A --> D[市内全域でのお試し居住] </pre>
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①地域へのUIターン数 (+230人) ②お試し暮らし利用者数 (+90人) ③DXツールを活用した関係人口数 (+600人) ④移住相談件数 (+2,700件) 		<p>関連 URL</p> <p>https://www.city.shimonoseki.lg.jp/soshiki/1/86600.html</p>

事業概要【地域経済を支える地元企業人材確保プロジェクト】

推進当初

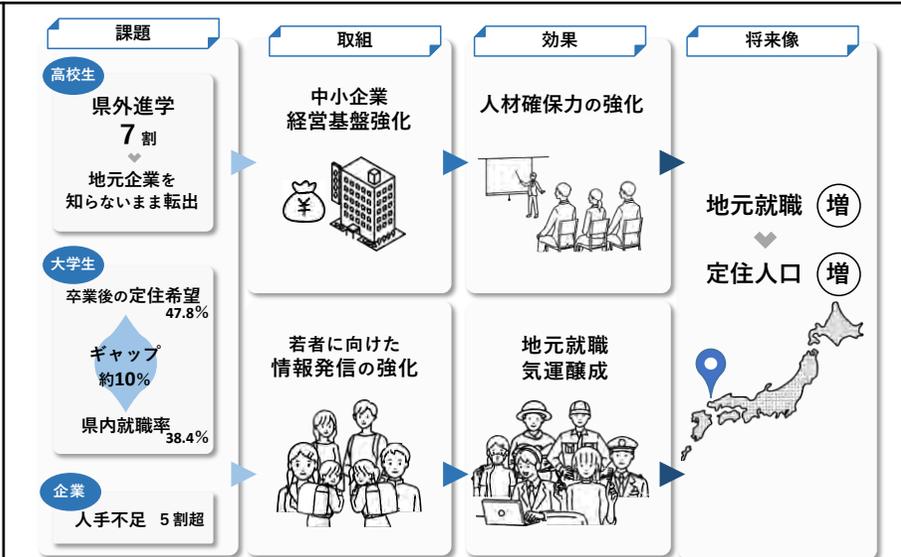
申請者	山口県山口市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	124,000千円 (39,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野

目的（効果）
 定住の受け皿となる中小企業の経営基盤の強化に向けた取組によって、地方都市の地域経済や市民生活等を支える魅力的な地域産業を守り、雇用を確保するとともに、将来の産業を担う若者を始めとした生産年齢人口に対する、様々な分野の地元企業の情報発信の取組を実施することで、本市ならではの地元就職の機運醸成を図る。こうした取組を通じて、これからも住み続けたいと思えるまちづくりを実現し、人口減少対策を進める。

事業概要・主な経費
 ※経費内訳はR6年度事業費

雇用の受け皿となる中小企業の人材確保力等の強化に向けた取組

- ・地域企業魅力体験支援モデル事業（委託）：4,000千円
- ・誘致企業人材確保事業（委託）：1,000千円
- ・地元企業魅力発信事業（委託）：24,000千円
- ・マッチング事業承継支援事業（委託）：4,000千円
- ・若手社員の職場定着支援事業（委託）：1,000千円
- ・省人化・省力化促進事業（補助）：5,000千円



KPI
 ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値

- ①地域における新規雇用者数 (+300人)
- ②人手充足企業の割合 (+6.0%)
- ③事業承継マッチングした企業数 (+12社)
- ④地元企業に就職したい割合 (+80%)

関連URL

<https://www.city.yamaguchi.lg.jp/soshiki/14/151510.html>

事業概要【柳井市採用活動デジタル化促進事業】

推進当初

申請者	山口県柳井市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	1,200千円 (400千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	市内中小企業等の採用力を向上させるため、市内中小企業者等を対象に、各企業の採用活動のデジタル化（説明会等への参加・広告掲載・HP作成委託等）に係る経費を補助する。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○市内中小企業等の採用力を向上させるため、各企業の採用のデジタル化に係る経費を補助 400千円</p> <p>【対象経費等】</p> <p>①民間の人材紹介会社や公的機関が主催するオンラインでの会社説明会や採用面接会への参加料</p> <p>②就職・転職情報サイトに採用情報を掲載するために必要な費用（基本料金、オプション料金等）</p> <p>③採用に関するホームページの新規作成又は改修を外部に委託する費用</p>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	①地域における新規雇用者数 (+15人)	関連URL	https://www.city-yanai.jp/

申請者	山口県美祢市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	49,850千円 (10,050千円)
事業タイプ ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の課題解決を推進する若年層を中心とした地域の担い手を育成すること ・ラーニングスペースの創出を通じた、市内からの担い手確保の促進を図る ・関係人口コミュニティの構築や地域留学プログラムを実施することで、市外からの担い手確保の促進を図る ・結果、美祢市に残り続けたい/戻ってきたい人の流れを創出し、主課題である若年層の人口流出抑制を図る 		
事業概要・ 主な経費	<p>○地域の課題解決型ローカルリーダーを育成するラーニングスペース設置とコンテンツ開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マインドセット研修 (委託料) 2,000千円 ・キャリア開発プログラム (委託料) 2,500千円 ・自律型人材育成のための支援体制構築 (委託料) 1,000千円 ・ポートフォリオの作成・管理 (委託料) 1,350千円 ・学校説明会、トライアル体験会の実施 (委託料) 100千円 ・進行管理、運営改善費 (委託料) 450千円 <p>○デジタル技術習得のためのプログラム開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎的なデジタルスキル習得のためのセミナー (講座) 開催 (委託料) 250千円 ・基礎的なデジタルスキル習得研修開発 (委託料) 1,250千円 <p>○「ラーニングスペース」事業の運営にかかる諸経費 (需用費) 150千円</p> <p>○大学生、若手社会人を対象とした関係人口コミュニティの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SNS等を活用した母集団形成業務 (委託料) 300千円 ・地域留学プログラム実施に向けた実地調査業務 (委託料) 700千円 		
KPI	<ul style="list-style-type: none"> ①地域へのUIターン数 (+10人) ②市内の高校に通う高校生の市内就職率 (+12%) ③ラーニングスペース利用者 (高校生) や大学生、若手社会人と市内事業所との交流人数 (+120人) ④関係人口コミュニティの登録者数 (+50人) 		<p>関連 URL</p> <p>https://www2.city.mine.lg.jp/gyosei/singikai/sogokeikaku/index.html</p>

※経費内訳はR6年度事業費

※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値

事業概要【瀬戸内海と文化資源の魅力を核とした観光推進事業】

推進当初

申請者	香川県	初回採択回	令和6年度第1回募集	
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	419,026千円 (112,367千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・瀬戸内海の価値や魅力、美しさをさらに高め、伝え広めることで、交流人口を早期回復させる (コロナ前水準) ・本県特有の観光・文化資源の魅力を推進し、観光事業等の高付加価値化を図る。 ・観光・文化関連産業の担い手・次世代人材育成を行い、持続的な観光事業等推進を実現する。 ・これら取組みを通して、活力ある地域社会を形成する。 			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○「瀬戸内海国立公園指定90周年記念事業」として、瀬戸内海の魅力を生かし伝えるために各種記念事業を実施するもの。39,553千円 魅力を生かし広める (食の大博覧会事業) 24,238千円 美しさをまもる (フォトコンテスト開催) 3,100千円 文化・アートを伝える (「SETOUCHI」コンサート事業等) 10,215千円 など</p> <p>○県外観光客等が島に訪れたいよう旅行需要を喚起し、瀬戸内国際芸術祭会期外においても継続的に島観光を推進するもの。70,814千円 島と関連した旅行商品の造成支援等 8,300千円 魅力発見ハッシュタグキャンペーン 2,900千円 など</p> <p>○将来を担う子どもに対して、瀬戸内海を題材とした文化芸術体験を通じて、文化芸術振興の担い手を育成するもの。2,000千円 瀬戸内アートサマープログラム2nd 600千円 など</p>			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<p>①観光消費額 (+148億円)</p> <p>②県外観光客数 (+3,200千人)</p> <p>③かがわ文化芸術祭参加団体数 [累計] (+438団体)</p>		関連URL https://www.pref.kagawa.lg.jp/documents/18175/r5gyouseihyouk a6.pdf	

事業概要【地域との協働による地域資源を活用した交流人口拡大事業】

推進当初

申請者	香川県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	87,000千円 (67,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	地域の民間団体や地元自治体と協働し、琴林公園（津田の松原）のにぎわいを取り戻すために、瀬戸内海国立公園指定90周年を契機としたイベントの実施や、施設整備を行い、「地域のにぎわいづくりの1丁目1番地」となることを目指す。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○瀬戸内海国立公園指定90周年関連事業 21,500千円 <ul style="list-style-type: none"> ・花火大会開催事業 20,000千円 ・K I N R I Nマルシェ開催事業 1,500千円 ○松葉の資源化への補助 2,000千円 ○パークレット設置 40,700千円 ○ベンチの設置、遊歩道の整備 2,800千円 		<p>パークレットの完成イメージ</p> 
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①観光消費額 (+150億円) ②県外観光客数 (+3,202千人) ③琴林公園の来園者数 (+26千人) ④琴林公園のイベント参加者数 (増加数) (+15千人) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.pref.kagawa.lg.jp/documents/18175/r5gyouseihyouk a6.pdf</p>

事業概要【高松港周辺における魅力向上・にぎわい創出事業】

推進当初

申請者	香川県	初回採択回	令和6年度第2回募集
事業計画期間	R6-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	67,630千円(37,687千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的（効果）	<ul style="list-style-type: none"> ・高松港が旅行者の集い楽しめる機能などを備えた魅力的な空間とする。 ・ウォーターフロントの魅力を活かした高松港を含む瀬戸内海の価値や魅力、美しさをさらに高め、伝え広めることで、交流人口を増加させる。 ・瀬戸内の島々を含む本県への旅行におけるピーターや更なる訪日外国人旅行客の獲得を図る。 ・これらの取組みを通して、高松港エリアを含む地域経済の持続的な活性化を図る。 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	1 瀬戸内国際芸術祭を生かした誘客促進事業 (1,705千円) 2 高松港周辺における瀬戸内国際芸術祭連携 プロジェクト (6,557千円) 3 高松港周辺における観光客等の受入環境の整備 (29,425千円)	   	<small>※イメージ図</small>
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	①観光消費額 (+111億円) ②県外観光客数 (+2,400千人) ③外国人延宿泊者数 (+523千人) ④サンポート高松への5万トン級客船寄港回数 (+6回)	関連URL	https://www.pref.kagawa.lg.jp/documents/18175/r5gyouseihyouk a1.pdf

申請者	愛媛県、大洲市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	259,686千円 (80,577千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・高付加価値や新たな雇用の創出に直結し、県全体の経済に波及効果を及ぼす、スタートアップの創出を図る。 ・メンター機能を提供するアクセラレーターの支援により、全国事業展開を後押することで、事業規模の拡大、雇用の創出を図る。 ・首都圏等の研究開発型スタートアップ企業と関係性を構築し、県内への事業活動拠点の誘致を図る。 ・スタートアップコミュニティの構築や起業家精神をもった若年人材の育成により、スタートアップ・エコシステムの形成を図る。 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>【愛媛県】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○稼げるスタートアップ事業の創出と創業者のステージに応じた支援及びスタートアップ・エコシステムの構築 (22,800千円 委託料) <ul style="list-style-type: none"> ・新しい価値の創造や新たな雇用の創出につながるような、県全体の経済に効果がある事業の創出・支援や創業者のステージに応じた支援体制の構築 ・スタートアップ・エコシステムの構築を見据え、素地となる創業者コミュニティの創出及びスタートアップ創出に実効性のあるプログラムの確立 ○研究開発型スタートアップ企業の誘致に向けた関係性の構築 (25,152千円 委託料 等) <ul style="list-style-type: none"> ・県内企業と県外スタートアップとのマッチング、新事業創出に向けた伴走支援及び事業拠点整備 ○若年層の地域課題解決の意識や起業家精神を醸成するための体験的な活動 (26,673千円 需用費、講師謝金・旅費 等) <ul style="list-style-type: none"> ・県内高校生を対象として、地域社会と連携しながら地域課題の解決を図る体験活動の実施と成果報告会の実施 ・若年層を対象にしたセミナーやビジネスプランの作成から発表までを包括して支援するプログラムの実施 <p>【大洲市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○高校生の起業促進 (5,952千円 委託料 等) <ul style="list-style-type: none"> ・身近に抱える課題の抽出、事業化の手法、事業の運営方法等、起業に関する知識を学ぶ育成プログラムの実施、地元事業者との交流・連携 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①地域における新規雇用者数 (+1,300人) ②全国平均の開業率を100とした場合の本県の開業率の割合 (+18%) ③本県に拠点を置く企業のJ-Startup (J-StartupWestを含む) 登録件数 (+12件) ④創業支援プログラム参加者による県内創業件数 (+210件) 	関連URL	https://www.pref.ehime.jp/page/50114.html

事業概要【デジタルを活用した愛媛県出身若年者との繋がり構築や コミュニティ創出による愛媛ファン獲得プロジェクト『ふるさと4.0』】

推進当初

申請者	愛媛県ほか7自治体※	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	62,047千円 (23,449千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<p>○県内出身者へのアプローチ手法の構築、およびライフイベントに応じた情報発信の実施を通じ、市町出身者との継続的な関係性を構築。また、出身者との関係性を構築した市町出身者を介して、友人知人へ情報がシェアされる好循環を生み出す</p> <p>○地方体験をしたい若年層と労働力を求める地元事業者を引き合わせ、複数日間の産業（農林水産業、宿泊業、イベント等）体験と市町移住体験をセットでできるコンテンツ提供を通じた若年層の来訪機会の増加</p> <p>○空き家を活用した移住希望者・来訪者（旅行者）の住居・滞在先の不足解消</p> <p>○上記を通じた『関係人口＝愛媛ファン』獲得と転出超過解消</p>		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○市町出身者向け専用のアプリケーションによる、転出者との関係性構築、愛媛ファンの創出 (9,570千円 サービス利用料 等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町出身者を対象としたアプリケーション開発 ・プラットフォームの母集団形成・利用継続のための取組み及び魅力あるコンテンツの発信 <p>○ワーキングツーリズムプラットフォームを活用した地方体験をしたい層へのアプローチ、空き家を活用した移住希望者の住居・旅行者の滞在先の確保 (9,179千円 委託料)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワーキングツーリズムプラットフォームを活用した若手層の地方体験促進事業 ・空き家を活用した移住希望者の住居、旅行者の滞在先の確保 <p>○プロジェクト管理 (4,700千円 委託料)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業全体での円滑な企画調整、とりまとめ、および進捗管理等 		
KPI	<p>①地域へのUIターン数 (+168人)</p> <p>②事業を通じた10代～30代の関係人口創出人数 (+3,076人)</p> <p>③情報発信プラットフォーム事業を通じた10代～30代向けの情報発信のCV率 (+45%)</p>	関連URL	<p>https://www.pref.ehime.jp/page/50114.html</p>



事業概要【若者視点に立った新たなまちの魅力創造事業】

推進当初

申請者	愛媛県松山市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	266,918千円 (105,366千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・将来のまちづくりの担い手となる若年層をターゲットに大都市圏からの移住促進 ・本市在住の若年層への定住促進 ・“ふるさと松山”に愛着と誇りを持つことで、「松山に住み続けたい」「進学や就職で松山を離れたとしても、いつかは松山で暮らしたい」「何らかの形で貢献したい」と思う若年層に満ちた都市を目指す 		
事業概要・主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>OSNSを通じた市内外の若者の本音を聴取・分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ソーシャルリスニング (委託料) : 1,980千円 <p>○若者をターゲットとしたコンテンツ作成や、国内ファッションイベントと連動した本市の魅力発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンテンツ作成 (委託料) : 10,450千円 ・デジタルコミュニティの作成 (委託料) : 12,470千円 ・地元企業との商品開発等 (委託料) : 15,070千円 ・イベント関連事業 (負担金) : 20,000千円 <p>○移住者や子育て世代の地域コミュニティへの参加促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住促進事業 (委託料) : 10,884千円 ・松山市防災推進協議会負担金 : 11,000千円 <p>○クロスメディアによる松山情報のタッチポイント増加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メディアプロモーション、情報発信等 (委託料) : 23,512千円 	<p>(事業イメージ)</p> 	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①地域へのUIターン数 (+600人) ②若者文化賑わい創出事業の市民参画者数 (+40人) ③本市に関するポジティブツイート件数 (+60,000件) ④発信した情報への接触人数 (+81,100人) 	関連URL	【松山市HP】 https://www.city.matsuyama.ehime.jp/shisei/keikaku/chihososei/senryaku-kensyo.html

事業概要【デジタル技術やデータを活用した戦略的な産業振興推進事業】

推進当初

申請者	愛媛県松山市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	113,484千円 (34,288千円)
事業タイプ ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域産業や観光関連産業、農林水産分野においてデジタル技術や新技術の活用による効率化や参入ハードルの低下、データマーケティングによるターゲット層の分析、充実した雇用機会や収益の向上、エビデンスに基づいたプロモーション戦略等を付加 ・地域産業のデジタル化やデータ分析に基づいた効率的な施策の実施により、関係人口の拡大、地域産業の活性化、実需の創出等につなげ、全国から選ばれるまちとなる 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年 度事業費	<p>(事業イメージ)</p> <p>○ デジタルマーケティングの手法を活用した地域産業及び観光振興</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ECサイト等を活用した販売促進・観光振興 (委託料) : 27,500千円 ・人材育成プログラム作成等 (委託料) : 1,556千円 ・デジタルマーケティング、データ分析 (使用料) : 924千円 <p>○ 先端機器を活用したスマート農業の促進等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スマート農業の研修、体験会 (備品、消耗品費) : 2,723千円 ・大学との共同研究 (委託費、消耗品費) : 1,585千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最 終事業年度までの 「KPI増加分の累 計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①地域における新規雇用者数 (+60人) ②参加事業者EC売上額及びOTA経由宿泊予約額 (+30.63億円) ③物産購買と観光のクロス利用者数 (+3,815人) ④スマート農業に取り組んだ新規就農者の割合 (+50%) 		
	関連URL	<p>【松山市HP】 https://www.city.matsuyama.ehim.e.jp/shisei/keikaku/chihososei/senryaku-kensyo.html</p>	

申請者	愛媛県今治市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	273,753千円 (100,051千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・市内企業のデジタル化、省力化、省人化による生産性向上を図る。 ・若者が地元で活躍できる環境を提供することで、市内での若者の雇用拡大を図る。 ・市内企業の新たな付加価値や新産業を創出することにより域内の産業競争力強化を図る。 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○AI人材育成事業 <ul style="list-style-type: none"> ・産学官連携によるAI人材育成講座の開催と相談業務の実施 講座運営及び相談業務委託料 6,000千円 ・DX推進事業への補助 補助金等 20,021千円 ○スタートアップの育成・誘致事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスプランコンテストの開催及び上位入賞者等に対する創業支援事業 コンテスト開催委託料 2,000千円、創業支援補助金 6,000千円 ○オープンイノベーション推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・市内企業やスタートアップ企業の社員が集まるものづくりオープンラボの運営 運営補助金等 31,200千円 ・オープンイノベーション型新産業創出支援事業 補助金等 30,030千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業 年度までの「KPI増加分の累 計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①地域における新規雇用者数 (+2,970人) ②AI人材育成人数 (+420人) ③スタートアップ創業件数 (+5件) ④ものづくりオープンラボ参加企業数 (+30社) 	関連URL	https://www.city.imabari.ehime.jp/simingamannaka/chiikisaisei/

事業概要【「極上の田舎（スーパー・ローカル）」をコンセプトにした観光振興と食の外商拡大の推進】

推進当初

申請者	高知県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	600,000千円 (200,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・高知ならではの魅力をじっくりと、深く、たっぷり味わっていただく、長期滞在型の観光への転換を図る ・中山間地域の観光素材も意識しながら観光商品を磨き上げ、地域における持続可能な観光振興を図る ・アンテナショップを拠点に観光や食の魅力を全国に向けて発信し、観光誘客及び外商拡大を図る 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○インバウンドの誘客も視野に、「極上の田舎、高知。」をコンセプトに、本県が磨き上げてきた自然、食、歴史・文化を集大成として発信する高知ならではの観光キャンペーンを展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報事業（補助金）112,958千円 (メディアを活用した広報、特設WEBサイトやSNSを活用した情報発信、アンテナショップ等と連携したPR、交通広告等による交通拠点等での広報PR) ○「スーパー・ローカル・ショップ ～極上の田舎～」をコンセプトにしたアンテナショップを開設し、本県の食や観光などの魅力を発信 ・商談会の実施、商品の磨き上げ支援等（補助金）4,287千円 ・情報発信事業（補助金）20,736千円 ・催事の実施やポータルサイトの活用（委託料）12,960千円 ・PR動画制作（委託料）14,744千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①地域における観光消費額（+331億円） ②県外観光客人泊数（+129万人泊） ③アンテナショップの売上額（+1.52億円） 		
	<div style="text-align: center;"> <p>どっぷり高知旅 キャンペーン ど どっぷり高知旅 SUPER LOCAL KOCHI</p> <p>〈開催期間〉 令和6年4月1日～ 令和10年3月31日</p> <p>食 大まかな旅行費の確保 地元ならではの美味しい 食で旅が楽しめた「ワンストップ」 演出「7年間で1日中7種類の 山・田舎の自然に育まれた 高知の食文化を、 生産者の思いが込められた 発信しているだけでなく、</p> <p>自然 全国一の森林率を誇る 豊かな山が、全国的にも 年々高水準を維持。その 自然の雄姿は、 雄大な太平洋へとつながっていく 山・田舎がコンパクトに集う自然 と、その自然が産む 雄大な空気を、 五感で感じられる体験を提供。</p> <p>歴史・文化 独特の地理的条件に育まれた 高知の風土は、 料理・食文化や祭りの事業発達の土壌 を築いた。今も 県内各地に伝承伝説や史跡を 見て、聞いて、手をとる旅を提供。</p> <p>⑧ 極上の田舎、高知。</p> </div>		
	関連URL	<p>(交付金の具体的用途・実施体制)</p> <p>https://doppuri.kochi-tabi.jp/ https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/020101/2024010500174.html https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/120901/2023042500046.html (効果検証) https://www.pref.kochi.lg.jp/doc/2019103000372/ https://www.pref.kochi.lg.jp/doc/2019101000282/ https://www.pref.kochi.lg.jp/doc/sougousenryaku_iinkai/</p>	

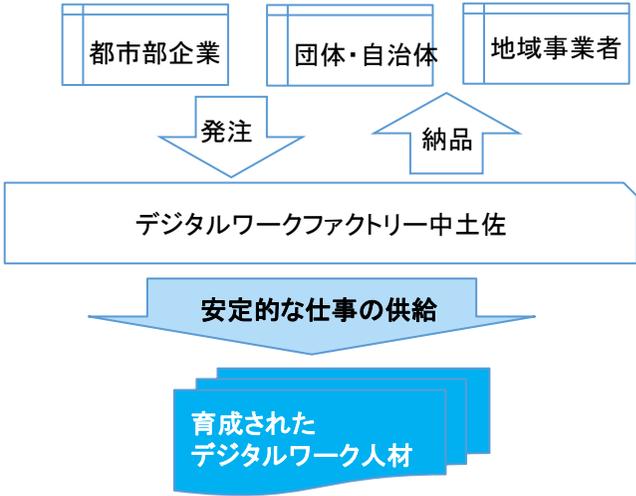
申請者	高知県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	182,342千円 (42,342千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的（効果）	<ul style="list-style-type: none"> ・再造林の実施など環境に配慮した森林由来の木材という新たな価値を加えた高知県独自の木材認証制度を創設し、持続性等の確保された木材供給とそれを求めるマーケットをつなぐ仕組みの構築を図る ・県産認証木材の供給により、他産地との差別化を図り、山元への利益還元を目指す ・大径材を含む木材の利用を促進し、計画的な伐採・再造林を確実に行うことで、持続可能な木材産地の形成を図る 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>○補助事業で得られる情報や仕組みを活かし、認証木材の課題整理、認証木材のニーズの喚起、木材流通の把握等を行い、認証の仕組みや情報管理システムの基本構想を検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土佐材認証調査経費（委託料）6,034千円 <p>○認証木材の普及促進を図るため、県外で高知県産材を利用する工務店等に対して、高知県産材のPRに要する経費を補助。また、認証木材の流通体制の確保と効率化を図るため、県外において高知県産材の流通拠点となる事業者に対して、荷さばき等に要する経費を補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PRに要する経費等（補助金）31,308千円 <p>○認証木材の持続的な生産に向けて、大径材利用のための県内事業者による将来的な施設整備や製品の方向性を示す大径材利用戦略を策定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大径材利用戦略の策定経費（委託料）5,000千円 </div> <div style="width: 35%; border: 1px solid #ccc; padding: 10px;"> <div style="background-color: #e0f0e0; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>●施主等のニーズ：持続可能な社会の実現に貢献したい</p> </div> <p>県産材が 持続可能性の担保された資源 から加工した 環境価値の高い建築材料 であることをアピールする仕組みが必要</p> <div style="background-color: #fff9c4; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>●新たな仕組みの検討 ⇒ 県産材に 環境に配慮した木材 という 新たな価値 をプラス R6：検討体制の整備等 → 情報管理システムの構築（R7予定）</p> </div> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>●取組のイメージ</p> </div> <div style="background-color: #e0f0e0; padding: 5px;"> <p>県産材の新たな需要を創出し、 土佐材パートナー企業等の仕組みを使って展開</p> </div> </div> </div>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①地域における農林水産出荷額（木材・木製品製造品出荷額）（+64.5億円） ②JAS製材品格付量（+11,000m3） ③システムの利用登録をした事業者数（+100社） 		<p>関連URL</p> <p>調整中</p>

“地域循環共生圏”の実現】

申請者	高知県土佐町ほか4自治体※	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R10年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	708,227千円 (99,059千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・先駆型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	高知県嶺北地域と香川県高松市は、相互に連携を進めることにより、地方創生として下記の将来像を目指す。 (1) 環境的な強みを持つ中山間地域と、経済的な強みをもつ都市地域が、相互に補完し合う“地域循環共生圏”の実現 (2) 森林の多面的価値の最大限発揮に向けた、持続可能な森林関連産業の構築 (3) 持続可能なかたちで環境的サービスが提供される仕組みが構築され、都市地域への水の安定供給やゼロカーボンが実現		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○一般財団法人もりとみず基金による中間支援機能の発揮 水源域と利水域を結びつけ、それらの連携シナジーを通じ地域の持続可能な発展を実現する仕組みとして一般財団法人を運営 10,000千円 ○林業人材の育成 広域的に林業人材の育成に向けた研修等を実施 12,600千円 ○森林関連産業の創出 地域産業連関と成果連動支払を組み合わせることで、地域産業振興と環境便益向上を同時実現する森林関連産業の起業等を推進 13,900千円 ○環境的サステナビリティの達成に向けた市民の行動変容に繋がる取組の実施 水源学習や森林環境教育の実施 1,559千円		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①地域の人口数 (林業及び森林関連産業の就業を通じた人口の社会増) (+100人) ②林業総収入 (+111,025万円) ③再造林率 (+32%) ④一般財団法人もりとみず基金の寄附受領額 (+43,000千円)	関連URL	※財団法人のホームページを準備中

事業概要【中土佐町デジタルワーク推進事業】

推進当初

申請者	高知県中土佐町	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	40,000千円 (11,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<p>持続可能な中土佐町として存続していくためには、特に女性や若者が定住し、能力を最大限に発揮できる働く場の整備が急務である。</p> <p>若者に都市部でしかできないと認識されがちなデジタルワークが当町でも可能であり、多様な働き方のできる町として再認識されることで、若者や女性の地域への定住やUターンの促進を図る。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>国をあげて推進されているデジタル人材の育成・確保を行うことにより、地域内に新たな働く場を創出し、女性や若者の定着を図る。</p> <p>具体的には、知識とノウハウを有する民間事業者と町が中心となり、デジタルワーク人材および人材育成インストラクターを養成する事業を実施する。</p> <p>デジタルワーク人材育成 (委託料) 11,000千円</p>		
KPI	<p>①地域における新規雇用者数 [デジタルワークファクトリーが業務を供給するデジタルワーク人材数] (+10人)</p> <p>②デジタルワーク人材育成講座受講者数 (+11人)</p> <p>③インストラクター養成講座受講終了者数 (+5人)</p> <p>④デジタルワークファクトリー開設数 (+1件)</p>		<p>関連URL</p> <p>https://www.town.nakatoso.lg.jp/</p>

事業概要【デジタル活用型トマト村振興事業～新しい農業の仕組み化～】

推進当初

申請者	高知県日高村	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	141,564千円 (44,537千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・日高村特産のシュガートマトの出荷量予測やブランディング戦略による安定した農業経営化 ・画像解析技術等の先進技術を活用したスマート農業化による新規就労者の増加 ・地域の担い手減少に対して、在留外国人の日本語支援による農業従事者等の外部人材確保 ・デジタル教育を通じた地域に眠る人材育成によるデジタル活用型の農業就労候補の拡大 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>○AI画像解析によるスマート農業化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実証準備事業 (委託料) 14,027千円 ・学術機関と連携とした解析用データ収集 (委託料) 2,200千円 <p>○出荷量予測のためのデータ収集やシステム構築の環境準備等の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出荷量予測環境開発事業 (委託料) 17,483千円 <p>○高知大学や民間企業の強みを活かしたブランディング、外国人日本語支援、デジタル人材育成の展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協定プロジェクト (委託料) 9,864千円 <p>○地域再生法に基づく地域再生協議会による事業評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営支援等 (委託料) 963千円 </div> <div style="width: 35%; text-align: right;"> <p>AI画像解析知見を有する学術機関</p> <p>JA・農家・農業企業</p> <p>デジタル関連企業</p> <p>日高村</p> <p>高知大学</p> <p>協定企業</p> <p>スマート農業化事業</p> <p>出荷量予測</p> <p>デジタル人材育成</p> <p>外国人日本語支援</p> <p>ブランディング</p> <p>新規就労者の障壁軽減</p> <p>担い手確保 安定した経営</p> <p>トマト村振興</p> <p>出荷額向上</p> <p>新しい農業の仕組み化</p> </div> </div>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①地域における農林水産就労者数 (+15人)</p> <p>②シュガートマト1kgあたり平均出荷額 (+40円)</p> <p>③出荷量予測精度の向上 (+80%)</p>		
関連URL	<p>https://www.vill.hidaka.kochi.jp/kurashi/child_category_page.cgi?DEPTH=3&CATEGORY_ID=6&CATEGORY_ID2=18&CATEGORY_ID3=2</p>		

申請者	福岡県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	172,725千円 (60,307千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・海外人材が長期にわたって活躍することができる適正な労働環境の整備を図る ・留学生をはじめとした高度人材の県内就労促進を図る ・世界から海外人材を呼び込むことで、成長著しいアジアを中心とした海外の活力を本県に取り込み、ともに発展していくことで、「世界から選ばれる福岡県」の実現を目指す 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="flex: 1;"> <ul style="list-style-type: none"> ○海外人材獲得促進強化事業 <ul style="list-style-type: none"> ・トライアルインターンシップ等の実施 (委託料) 17,012千円 ・ウェブサイト運営、合同企業説明会等の実施 (負担金) 7,300千円 ○金融機関をはじめとした海外企業誘致事業 <ul style="list-style-type: none"> ・INVEST FUKUOKA(仮称)の実施 (負担金等) 5,572千円 ・海外における誘致活動の実施 (委託料) 9,504千円 ○アントレプレナーシップ人財育成事業 <ul style="list-style-type: none"> ・グループワーク、企業訪問等の実施 (負担金) 6,536千円 ○特定技能外国人材等の確保・定着に係る最新の法令や在留資格等についての周知・啓発事業 <ul style="list-style-type: none"> ・特定技能外国人材受入相談窓口の設置 (委託料) 7,077千円 ・企業向け講習会の開催 (委託料) 1,725千円 ・出張相談員による企業訪問の実施 (委託料) 422千円 ・企業向け外国人材受入ガイドブックの作成 (委託料) 375千円 ・専用ホームページの開設・運営 (委託料) 4,784千円 </div> <div style="flex: 1; border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">海外人材獲得促進強化事業</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">金融機関をはじめとした海外企業誘致事業</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: 80%; margin: 0 auto;"> <p>「世界から選ばれる福岡県」 の実現</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">アントレプレナーシップ人財育成事業</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">特定技能外国人材等の確保・定着に係る最新の法令や在留資格等についての周知・啓発事業</div> </div> </div> </div>		
KPI	<ul style="list-style-type: none"> ①県内外国人労働者数 (+16,096人) ②留学生の県内就職者の増加数 (+5,190人) <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	関連URL	(交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (効果検証) https://www.pref.fukuoka.lg.jp/life/8/52/236/

事業概要【環境負荷低減の取組による「環境に配慮した持続可能な福岡県の農林水産業」の実現】

申請者	福岡県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	445,770千円 (162,975千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・農林水産業における生産、加工、販売の各段階において、脱炭素化やロスの削減、低コスト化といった環境負荷低減の取組を実施することで、本県の農林水産業が環境に配慮した持続的な産業へと成長。 ・環境に配慮した持続可能な農林水産業を支える土台となる農山漁村が維持・発展。 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○藻場の保全による水産資源の確保と海藻のブルーカーボンのクレジット化 ・産学官で構成する協議会の設置とCO2 吸収量算定技術の開発 (委託料等) 10,584千円 ・海藻を食害するウニの有効活用に関する取組 (補助金等) 3,610千円 ○炭素固定に重要な役割を果たす県産木材の活用と森林の保全 ・C L T 流通経費の低コスト化の実証やC L T 普及拡大 (委託料等) 33,218千円 ○野生鳥獣捕獲の推進による農山漁村の維持 ・鳥獣被害対策システムの開発・活用 (委託料、補助金等) 22,010千円 		 <p>ブルーカーボン創出 の取組の推進</p>  <p>C L T 木材</p>
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①県産農林水産物産出額 (+ 1.5億円) ②藻場の保全面積 (+ 17.20ha) ③有害鳥獣の捕獲者数 (+ 90人) 		<p>関連 URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制) 調整中 (効果検証) https://www.pref.fukuoka.lg.jp/life/8/52/236/</p>

事業概要【北九州市観光産業育成・健全化推進事業】

推進当初

申請者	福岡県北九州市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	300,000千円 (100,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・観光事業者の育成や誘致、生産性向上による収益力アップを通じた観光消費額の増加と人材確保 ・食や祭等の地域資源の活用、ホテル誘致などを通じた高付加価値なサービスの造成による観光消費単価アップ ・公共交通事業者と連携した外国人観光客の北九州空港以外からの誘客、市域回遊・利便性高い仕組構築 ・民間（観光客）による観光情報の発信・拡散を最大限活用する仕組みへの移行 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○デジタルを活用したマーケティング機能強化 (委託費) 16,000千円 ○観光事業の生産性向上・人材育成支援 (負担金) 8,000千円 ○地域DMOや地域団体等と連携した民間のノウハウを活かした高付加価値な観光サービスの提供 (負担金) 9,600千円 ○地域DMOや公共交通事業者等と連携した稼げる観光サービスの造成 (負担金) 19,058千円 ○旅の目的地となるような高付加価値ホテルの誘致 (委託費等) 5,392千円 ○インバウンドへの戦略的対応 (負担金) 26,750千円 ○観光施設などのキャッシュレス対応やデジタルチケット導入の促進 (委託費) 5,000千円 		 
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①観光消費額 (総額) (+61,533百万円) ②宿泊者の観光消費額単価 (一人あたり) (+3,063円) 		関連URL 調整中

事業概要【スタートアップ・グロースサポート事業】

推進当初

申請者	福岡県北九州市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	272,540千円 (77,180千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・市内スタートアップ(特にディープテック)の成長を加速化させ、世界で活躍し地域経済をけん引する企業を生み出す。 ・スタートアップによる行政の公共調達支援を行うことで、行政DXを加速させ、課題解決及び市民生活の向上を目指す。 ・スタートアップと市内企業(特にものづくり企業)との協業・オープンイノベーションを支援し、生産性向上・高付加価値化を目指す。 ・スタートアップ・市内企業の成長により、雇用創出・賃金底上げ等による「稼げるまち」を実現し、市内総生産・社会動態を改善する。 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○市内スタートアップの成長加速化に対する資金支援・伴走支援 <ul style="list-style-type: none"> ・研究開発・実証支援 (委託料) 9,000千円 ・事業展開支援 (委託料) 10,000千円 ○スタートアップによる行政課題解決・市内企業との協業に対する資金支援・伴走支援 <ul style="list-style-type: none"> ・行政課題の解決 (委託料) 16,000千円 ・市内企業との協業 (委託料) 16,000千円 ○受託事業者による事業運営 (委託料) 11,180千円 ○課題・ニーズとスタートアップをマッチングするプラットフォームの構築 (委託料) 10,000千円 ○機運醸成イベントの開催 (委託料) 5,000千円 等 	<p>The diagram shows a flow from '起業' (Start-up) represented by a plant growing from a building, to '成長' (Growth) represented by a bar chart with an upward arrow, and finally to 'グローバル企業' (Global Enterprise) represented by a globe, '課題解決' (Problem Solving) represented by a lightbulb, and 'オープンイノベーション' (Open Innovation) represented by a starburst.</p>	
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①地域におけるスタートアップの新規雇用者数 (+100人) ②売上高10億円以上に成長した市内スタートアップ (+5社) ③市内スタートアップのエグジット (IPO又はM&A) (+3件) ④市内外スタートアップによる公共調達・市内企業とのマッチング (+22件) 	関連URL	調整中

事業概要【選ばれるマチとシゴトに向けた魅力向上・プロモーション事業】

推進当初

申請者	福岡県大牟田市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	135,500千円 (41,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<p>・若者や官民連携組織との連携・協働によるまちなか活性化や、新商品や観光に係る体験プログラム等の開発による選ばれるモノ・コトの創出に取り組み、若者がいきいきと活躍する姿等を積極的にプロモーションするとともに、地域企業への就業促進するための取組を展開することで、移住・定住の促進を図る。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○まちなか活性化の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・まちなか再生テーマのシンポジウムや学生アイデアコンペ等の実施 5,500千円 ・若者が集まることができる場の提供とマルシェ等の実施 4,200千円 ・空き店舗や空家等の活用に向けた調査・講演・マッチング等の実施 800千円 ○マチ・シゴトのプロモーション <ul style="list-style-type: none"> ・市の魅力を発信するための紹介冊子や動画の作成 500千円 ・地域企業の魅力や情報を伝えるイベントや地域企業合同での面談会等の実施 15,000千円 ○選ばれるモノ・コトの創出 <ul style="list-style-type: none"> ・商品開発・販路開拓に向けた専門家へのコーディネート委託と事業者を支援する補助金の交付 8,500千円 ・体験プログラムや回遊イベント等を開発する観光コーディネーターの配置 5,000千円 ・体験プログラムや回遊イベント等のプロモーションの企画・展開 1,500千円 		 
<p>KPI</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<ol style="list-style-type: none"> ①相談対応を行った者のうち、本市へ移住した件数 (+60件) ②企業の合同による面談会及び会社説明会の来場者数 (+360人) ③テレビや雑誌で紹介された件数 (+300件) ④新たに創出・魅力向上した商品・サービス・イベント等の件数 (+18件) 		<p>関連 URL</p> <p>https://www.city.omuta.lg.jp/kiji00318390/index.html</p>

事業概要【ヘリテージ・タイムトラベル：古き良き町並み魅力拡大プロジェクト】

推進当初

申請者	福岡県八女市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	16,402千円 (9,218千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	伝統的建造物群保存地区の平日の閑散や低認知度を解決することを目的として、魅力向上と地域誘客促進を目指します。インフルエンサーによる認知度拡大と市指定文化財今里家住宅の保存活用計画によるブランド力強化の2つの要素事業の展開により、地域に新たな活気をもたらし、観光客の増加は地域経済に波及し、地域全体が活気づきます。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○伝統的建造物群保存地区を観光目的地としての認知度を拡大するために、インフルエンサーを招聘し、動画制作と配信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝統的建造物群保存地区認知度拡大業務委託料：1,576千円 <p>○市指定文化財今里家住宅を町家ホテルとして活用することを目的として、文化財の価値を保全するための保存活用計画の策定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市指定文化財今里家住宅保存活用計画作成業務委託料：7,642千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①地域における観光消費額 (旧八女+旧黒木) (+18百万円) ②交流館の来館者数 (+1,800人) ③交流館SNSフォロワー数 (+900人) ④観光入込客数 (旧八女+旧黒木) (+9千人) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.city.yame.fukuoka.jp/shisei/8/chihouseisei/150000249735.html</p>

申請者	福岡県豊前市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	401,563千円 (133,183千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活の機能に着目したシェアリングサービスができる拠点の創出により、拠点の利用活性化を図る ・「ヒト・モノ・カネ」が拠点を循環するために、デジタル技術を用いた移動の最適化を図る ・地域ポイントや地域通貨システムの構築により、ブロックチェーンの仕組みを導入し新たな経済の活性化を図る ・特色のある拠点づくりを進め、拠点内外、市内外からも関係人口の創出拡大を通し担い手の創出育成を図る 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○拠点と拠点、拠点と人を繋ぐための組織形成・育成等の経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ創出・支援 (委託料) 17,050千円 ・サーキュラー事業伴走支援等 (委託料) 38,005千円 <p>○移動交通の全体把握と最適化に向けた基礎調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・拠点移動・交通システム企画調査 (委託料) 16,280千円 <p>○デジタル技術を活用した拠点が稼ぐ仕組みの創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域活動等推進ポイントシステム等 (仮称) 基礎調査等 (委託料) 18,700千円 <p>○特色ある拠点・コンテンツ作りによる関係人口創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Re:ぶぜん事業伴走支援等 (委託料) 19,800千円 ・Re:ぶぜん事業関係人口創出拡大費 (広報・イベント開催経費等) 6,700千円 ・市民活動団体への事業企画運営、講座等関係経費 (委託料、補助金) 9,111千円 ・地域資源魅力向上価値創造事業 (委託料、借上料) 7,537千円 		<p style="text-align: center;">Re:ぶぜんプロジェクト サーキュラーシステムが紡ぐ豊前版小さな拠点2.0</p> <p style="text-align: center;">特色ある小さな拠点</p> <p style="text-align: center;">潜在する理由 = 日常生活の機能</p> <p style="text-align: center;">拠点間は交通やデジタル活用によりつながる</p> <p style="text-align: center;">市全体でコミュニティの希薄化、担い手不足に 新たな一手を打っていき = 自分の住む小さな拠点以外でも拠点機能 を使うことができる開かれた小さな拠点へ</p> <p style="text-align: center;">学校跡地で拠点機能を強化</p>
KPI ※カッコ内の数値は最終事業 年度までの「KPI増加分の累 計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①地域の世帯数 (+75世帯) ②小さな拠点の整備数 (+16箇所) ③小さな拠点の利用者延べ人数 (+5,900人) ④小さな拠点における売上高 (+16,000千円) 		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制)</p> <p>https://www.city.buzen.lg.jp/sisei/sisaku/sougousenryaku.html (効果検証)</p> <p>https://www.city.buzen.lg.jp/sisei/sisaku/sougousenryaku.html</p>

事業概要【地域ブランディングによる観光の促進事業】

推進当初

申請者	福岡県宗像市	初回採択回	令和6年度第1回募集	
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	43,290千円 (21,490千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・宗像の食全般でブランディング、プロモーションを行い、市内外での認知度向上、消費拡大、関係人口、交流人口の増加を図る ・道の駅むなかたを中心とした「コト消費」の拠点化、体験型観光コンテンツの造成等により、観光入込客数、消費額の増を図る 			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>【「食のまちむなかた」の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校給食を通じた「食のまちむなかた」の認知度向上、消費拡大 ・月1の宗像食材使用給食の提供(補助金) 4,186千円【対象外】 ・市内有機野菜と、水産物の活用(負担金) 15,090千円【対象外】 ○市内外の認知度向上と消費拡大の取り組みを一体的に行う ・地元産米をつかった米粉活用、普及促進、食育講座開設 (委託料) 1,200千円 ・直売所のHP作成及びPR動画製作 (委託料) 1,600千円 ・むなかたフェア開催(委託料) 6,000千円 ・フェアPR動画製作(委託料) 200千円 (食材費) 500千円 ○農産直売所の改修(工事費) 2,700千円 <p>【コト消費推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○体験型コンテンツの拡充としてサイクルツーリズムの推進を行う。 ・ツールド九州と連動イベント開催、開催への機運醸成、イベントの広報(委託料) 11,290千円 			
KPI	<ul style="list-style-type: none"> ①観光による市内消費額 (+18,000百万円) ②道の駅むなかたの来場者数 (+5,025,000人) ③道の駅むなかたの売上 (+5,022百万円) ④農産物直売所かのこの里の売上 (+1,020,000千円) 		関連URL	調整中
<small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>				

事業概要【インキュベーション施設を核としたデジタル人材の育成とワーケーションによる関係人口創出事業】

申請者	福岡県古賀市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	47,790千円 (15,930千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	生産年齢人口である20代～40代の本市における転出超過傾向を踏まえ、インキュベーション施設を地域の核とし、デジタル人材の育成や進出企業と地元企業の共働による製造業のDX化推進、企業誘致による地域資源・課題の可視化、ワーケーションによる多様な働き方と移住定住の促進・関係人口の創出・拡大といった取組を通して、魅力的なまちづくりと地域活力の活性化を図り、持続可能な地域社会構造への移行をめざす。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○市民や移住希望者にデジタル人材育成のための研修を実施 ・デジタル人材育成研修の実施 (委託料) 4,680千円 ○製造業を中心とした市内企業の管理職クラスを対象としてDX や生成AIの活用を推進するための支援を実施 ・企業DX推進等支援の実施 (委託料) 2,800千円 ○企業誘致イベントを実施し、地域事業者との地域資源を活用した共創の取組を実施 ・企業誘致イベントの実施 (委託料) 3,500千円 ○暮らしや働き方をイメージできる短期のワーケーションを子育て世帯を対象として実施 ・親子ワーケーションの実施 (委託料) 4,950千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①地域への20代～40代のUIターン数 (+168人) ②デジタル人材育成研修の受講者数 (+60人) ③DX・生成AI活用に取り組んだ企業数 (+6社) ④親子ワーケーション参加世帯数 (+30世帯) 		

事業概要【糸島市「地域人材活躍・地域活性化」事業】

推進当初

申請者	福岡県糸島市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	51,029千円 (18,125千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	近い未来、人口減少が避けられない中、「自分らしく働けるまち」、「チャレンジしたくなるまち」、「企業や学生、市民、ビジネスパーソンが繋がり、互いのSOSを出し合え、協力し合えるまち」を目標に据えた取り組みを実施し、若年層の転入超過（社会増）や企業人材の充足を実現させるとともに、企業や人材の一人当たりのチャレンジ数を維持・拡大させ、活気が衰えないまちを作る。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○経営強化専門家活用事業 9,000千円 <ul style="list-style-type: none"> ・プロフェッショナル人材を活用した経営課題の解決、事業継続力強化計画の策定（補助金）3,000千円 ・企業とプロフェッショナル人材のマッチング支援、人材採用後の伴走支援、セミナー開催（委託料）6,000千円 ○大学生等インターンシップ事業 2,365千円 <ul style="list-style-type: none"> ・大学生等と企業等のマッチング（委託料） ○起業家人材育成支援事業 3,900千円 <ul style="list-style-type: none"> ・チャレンジ精神・起業家精神を持つ人材を育成するための研修（補助金） ○就職支援サイトの機能強化事業（委託料） 1,860千円 ○学生アイデア社会実装補助事業 1,000千円 <ul style="list-style-type: none"> ・市が抱える地域課題や行政課題等を研究する、協定大学の学生に対する研究費用の補助（補助金） 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①20～64歳の転入出者数（+1,200人） ②法人市民税決算額（+0.04億円） ③創業件数（商工会支援件数、累計）（+25件） ④就職支援サイト「きっとみつける 糸島しごとさがし」の登録企業数（累計）（+16社） 	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） https://www.city.itoshima.lg.jp/s005/010/010/020/070/01/20210326164242.html （効果検証） https://www.city.itoshima.lg.jp/s005/010/010/020/070/01/022/20240201170934.html

事業概要【文化芸術に新たな息吹を吹き込む佐賀さいこうプロジェクト】

推進当初

申請者	佐賀県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	203,979千円 (75,699千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<p>少子高齢化が進む中、地域に活力をもたらすためには、交流人口を増やしていくことが重要。佐賀の豊かな歴史的、文化的な魅力は、移住者や観光客を引き付ける大きなポイントであることから、これらを磨き上げることで、その素晴らしさを県民のみならず広く全国に発信し、地域づくりの根本となる故郷への誇りや愛着、郷土愛を育み、ひいては交流人口を増やし佐賀のまちに活力をもたらす。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>○県内各地で行われている伝承芸能を“カッコいい映像コンテンツ”として広く情報発信するとともに、新たに取材・撮影して映像コンテンツを制作することで、地域の誇るべき宝として次世代に継承していく気運を醸成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・映像制作、配信 (委託料) 6,147千円 <p>○県内で開催する文化芸術事業を公募し、アドバイザーボードによるアドバイスやネットワーク支援等の磨き上げを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フェスや公演の開催 (委託料等) 40,635千円 <p>○公の施設の一体的なブランディングや磨き上げを行うための戦略やコンテンツを制作する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブランディング戦略、コンテンツ制作等 (委託料) 17,358千円 	 <p>伝承芸能の情報発信、映像制作</p> <p>公の施設の磨き上げ</p> <p>公演等の開催</p>	
KPI	<p>①観光消費額総額 (+25.2億円)</p> <p>②宿泊数 (+57千人)</p> <p>③佐賀県の文化的、歴史的な魅力、価値を感じる県民の割合 (+19.5千人)</p> <p>④公の施設の来館者 (利用者) 数 (+30千人)</p>	<p>関連URL</p>	<p>(交付金の具体的使途・実施体制) 調整中</p> <p>(効果検証)</p> <p>https://www.pref.saga.lg.jp/kiji003100298/index.html</p>

申請者	佐賀県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	173,994千円 (50,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<p>本県独自の教育プログラムを開発、新たな価値を創造する学びを提供することで、佐賀から産業を変革するデジタルイノベーション人材 (以下「DI人材」という) が、佐賀で活躍するDI人材の地元循環モデルを構築し、社会増加県を目指す。</p>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○佐賀県DI人材育成事業 地元企業・大学・高等専門学校連携によるDI人材育成プログラムの開発を行い、高校生が「SAGA DI (デジタルイノベーション) Lab」において伴走コーチとともに、DIカリキュラムを学ぶことで、県内のDI人材循環モデルを構築する・プログラム制作等を行う 委託料等 46,817千円</p> <p>○佐賀県高校生DI選手権大会開催 高校生がLabで学んだデジタル技術をもとに成果発表や知識・技能を競う「佐賀県DI選手権大会」を開催する 委託料等 3,183千円</p>	<DI人材の育成> 	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	①地域のUIターン数 (+585人) ②SAGA DI Lab参加者数 (+150人) ③初年度に受講する「ベーシックコース」の修了者数 (+135人) ④当該事業修了者の情報系の高等教育機関への進学者数・情報系職種への就職者数 (+40人)	関連URL	(交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (効果検証) https://www.pref.saga.lg.jp/kiji003100298/index.html

事業概要【チームかしたら ローカルSDGs推進事業】

推進当初

申請者	佐賀県鹿島市、太良町	採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	交付対象事業費	51,900千円（21,300千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的（効果）	<ul style="list-style-type: none"> ・ローカルSDGsを推進するため、「チームかしたら リビングラボ」を開設し、官民連携したまちづくりを行う。 ・デジタルを活用した第一次産業の収入増とレジリエンス向上のための事業 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○チームかしたら リビングラボ事業 ・広報・PR 2,000千円 ・交流人口増加のため事業 4,200千円 駅を起点とした脱炭素ツアー委託料（サイクリングバスツアー・スローツーリズム・駅のイベント） ○第一次産業の収入増とレジリエンス向上のための事業 ・多良岳と有明海での環境教室 2,900千円（木育教室委託料1,900千円、環境だよりデジタル配信560千円、有明海生き物教室・生き物調査委託料440千円） ・多良岳植樹活用事業 多良岳へ広葉樹の植樹（委託料・使用料）3,700千円（1 ha） Jクレジット認証・創出事業（手数料）3,200千円 ・多良岳広葉樹資源解析（委託料）2,000千円 ・デジタルを活用した第一次産業コスト削減事業（委託料・使用料）3,300千円 ドローンと激しく点滅するLEDの改良したものとGPSを活用し、カモの行動範囲を把握。第一次産業のコスト削減と脱炭素に繋げる。	様々な主体が協力し合い、豊かな自然資源を持続可能な形で活用することで、経済・社会への好循環を生み出し、自然環境を維持・回復していくローカルSDGsを実現する。 <p>鹿島市と太良町・地元企業の新たな繋がり</p> <p>チームかしたら リビングラボ 事業の実走 市民・企業・自治体の新たな繋がりをサポート</p> <p>パートナーズ（企業） ・自治体と共同で行う環境保全活動 ・地域資源を活用した商品ブランドの共創 ・新規事業の実証・社会実験を実施</p>	
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①チームかしたらリビングラボから生まれたローカルSDGs事業（+15件） ②肥前鹿島干潟SDGs推進パートナーの企業数（+20社） ③新事業における新規雇用者数（+4人） ④太良町有林クレジットの販売の収入（+6,000,000円）	関連URL	https://www.city.saga-kashima.lg.jp/ （令和6年6月公表予定）

事業概要【鹿島市シビックプライド醸成事業】

推進当初

申請者	佐賀県鹿島市	初回採択回	令和6年度第2回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	21,320千円 (13,090千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<p>市制施行70周年の節目を契機にシビックプライドを醸成する取組を推進する。この取り組みにより鹿島に対する誇りと鹿島に住む一住民として地域の発展に関与する意識を向上させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 若い女性を中心とした「リビングラボ」の中で、鹿島市の特長・魅力を訴求、情報発信。 連携協定を締結している報道機関（出版社・新聞社）とともにデジタルを始めとしたさまざまな媒体を使った効果的な情報発信を行い、都市圏へ情報発信することで、鹿島出身者の関心をひき、ふるさと納税の増加による資金の流入を目指す。 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>1. 鹿島シビックプライド醸成キャンペーン「We Love かしま」</p> <p>①インナープロモーション「鹿島への愛と意思が伝わる」情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> リビングラボ取材費150千円 「人こそが鹿島の魅力」市民目線の鹿島BOOK作成委託料5,600千円 <p>②アウタープロモーション</p> <ul style="list-style-type: none"> 鹿島の水を全国区に！官民共創プロジェクト委託料ほか1,150千円 広報・PR動画作成委託料1,500千円 <p>③その他</p> <ul style="list-style-type: none"> まちづくりアドバイザー業務340千円 <p>2. 住民参加型イベント</p> <ul style="list-style-type: none"> イベント委託料ほか 4,150千円 <p>3. SDGs普及啓発事業 鹿島で行われた最先端技術マッチ</p> <ul style="list-style-type: none"> 謝金など 200千円 </div> <div style="width: 35%; text-align: center;"> <p>シビックプライドの醸成 → シティプロモーション展開 → 関係人口増加 移住・定住へ</p> <p>鹿島市の良さを実感する 鹿島市に関わりのある人</p> <p>市</p> <p>関わりたくない 行ってみたい 帰りたい</p> <p>良さを伝えたい 教えた</p> <p>関わりのない人</p> </div> </div>		
KPI	<p>①地域へのUIターン数 (+30人)</p> <p>②自慢できる魅力がある市民の割合 (+23%)</p> <p>③中高生の高校・大学卒業後に何年か市外に住んだあと鹿島市に住みたい人の割合 (+25%)</p> <p>④鹿島市の認知度 (+45%)</p>		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制・効果検証)</p> <p>https://www.city.saga-kashima.lg.jp/</p>

事業概要【上場企業輩出ステップアップ事業】

推進当初

申請者	長崎県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	350,713千円 (117,771千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<p>本県における人材のアドバンテージを活かし地方創生を実現するためには、地域に魅力ある良質な雇用の場を創出することが極めて重要である。若者は企業選択において「安定している」ことに重きを置いていることから、地域の企業が発展することで、首都圏の企業と比べても遜色のない魅力的な雇用の場が創出され、県内で育てた優秀な人材や県外の大学で学んだ人材の県内就職が実現することにより、若者が県内に定着して経済が循環する姿を目指す。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○県内における次世代のキーマンやコミュニティの育成支援のためのイベントや勉強会の開催、事業成長支援(委託料)18,265千円 ○都市部のコミュニティや企業との連携促進のためのイベントの開催、ネットワーク構築等(委託料)19,445千円 ○事業承継及びアツギベンチャーの創出による第二創業支援のためのセミナー開催、支援プログラムの実施等(委託料)16,100千円 ○技術開発・事業化調査・商品開発等を行う地場企業の支援(補助金)16,900千円 ○地場企業と投資家のマッチングイベントの開催(委託料)7,100千円、(補助金)4,000千円 ○上場企業の輩出に向けたゼミナールの開催、管理部門の体制強化等の伴走支援(委託料)13,000千円 	<p>①新規事業創出</p> <p>②事業拡大・資金調達</p> <p>③上場企業の輩出</p>	
KPI	<ul style="list-style-type: none"> ①地域における新規雇用者数 (+3,000名) ②上場企業の輩出数 (+1社) ③本事業の支援による法人の新設件数 (+24件) ④上場に向けたゼミナールの受講者数 (+30社) <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	関連URL	https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/kennokeikaku-project/sousei/582940.html

事業概要【長崎スタジアムシティを核とした官民連携による長崎創生プロジェクト】

推進当初

申請者	長崎県長崎市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	290,164千円 (100,083千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<p>民会企業主導で整備が進んでいる「長崎スタジアムシティ」の開業（2024年10月予定）を契機に民間の活力を最大限の活かした地方創生に繋げるため、地域資源を磨き上げ、域外への情報発信、観光、商工、水産農林、教育等の分野と連携することで地域の魅力向上を図るとともに、訪問客などの新たな人の流れを作り、市内全域の消費の拡大等に繋げることで、市内経済の活性化と好循環に繋げる。それらに加え、市民の楽しみやまちの賑わいを創出し、住み続けたいと思えるまちになることで「若い世代に選ばれる魅力的なまち」を目指す。</p>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p> 「1. 気運醸成事業」 ・盛り上げ空間の創出 4,338千円 ・効果的な情報発信 21,960千円 広報ながさき折込、車両等による市内一円発信、SNS・各種イベントによる発信、稲佐山電波塔ライトアップ等の試合情報の発信 「2. 開業効果波及事業」 ・「市民に楽しみ」を創出 10,088千円 地域活性化交流イベント、大学と連携した若者の楽しみ創出 ・「まちの賑わい」を創出 43,556千円 スタジアムシティの利用促進、スポーツコンベンション推進、スタジアムシティでのながさきPR、農山漁村交流の促進、人流分析ツール導入、商店街等にぎわい創出支援 ・「こどもの学び」を創出 1,500千円 スポーツ教室イベント 「2. 開業効果波及事業（ハード事業）」 ・若者が最新テクノロジーに触れる場 1,686千円 ・Vロード整備 16,955千円 </p>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	①地域における観光消費額（+614億円） ②本市への訪問客数（+339万人） ③本市における宿泊客数（+135万人）	関連URL	https://www.city.nagasaki.lg.jp/syokai/730000/731000/p028263.html

事業概要【地域内外主体の共創関係構築を主軸としたオープン・イノベーションエコシステム形成推進事業】

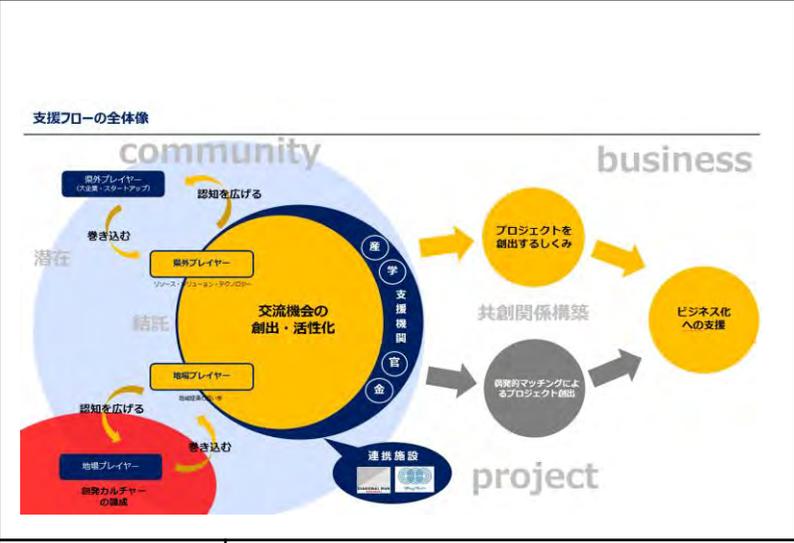
推進当初

申請者	長崎県長崎市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	125,417千円 (45,139千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野

目的（効果）
 地場プレイヤー（地場企業・地場創業者）を中心とし、県外プレイヤー（大企業・スタートアップ等）、金融機関、大学等域内に留まらない域外も巻き込んだ多様な業種・業態のステークホルダーが、絶えず流動・交流し、互いの知識やアイデア、ノウハウ、リソース等を共有・補完する「共創」関係を構築することで、継続的に新規事業が生まれ続けるオープンイノベーション・エコシステムの構築による持続可能な地域経済の実現。

事業概要・主な経費
 ※経費内訳はR6年度事業費

- イノベーション創発コミュニティ育成及びカルチャー醸成支援
 - ・イベントの実施、情報蓄積・発信、伴走支援（委託料）20,000千円
- 若年者向けイノベーション創発カルチャーの醸成支援
 - ・イベントの実施、意識調査（委託料）5,000千円
- 起業家・起業家予備軍コミュニティの創出・育成支援
 - ・イベントの実施、専門家によるハンズオン支援、実践的プログラムの実施（委託料）9,242千円
- オープンイノベーション型新規事業創出プロジェクトに対する支援（補助金）4,500千円
- 高度ITエンジニア確保支援（補助金）5,000千円



KPI
 ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値

- ①地域における新規雇用者数 (+900人)
- ②地場企業等と県外企業等との協業による新規事業創出に係る事業化件数 (+3件)
- ③企業立地件数 (市外企業新設) (+9件)
- ④創業サポート長崎の支援による創業者数 (+847件)

関連URL
<https://www.city.nagasaki.lg.jp/syokai/730000/731000/p028263.html>

事業概要【離島・歴史文化・特産品あらゆる地域の魅力を活かした観光交流人口の拡大による地域の活力創出プロジェクト】

推進当初

申請者	長崎県佐世保市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	173,939千円 (52,364千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<p>～あらゆる地域の魅力を活かした観光交流人口の拡大による地域の活力創出～</p> <p>自然・歴史文化・食・特産品などあらゆる地域の魅力を最大限に引き出すことによって「訪れる価値」を創出・発信し、観光交流人口と観光消費の拡大により、コロナ禍からの回復に及んでいない離島をはじめとする地域の経済を活性化させ、地域社会の持続可能な発展を促進する。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>○地域資源を活かした魅力の創出による誘客・滞在時間の延長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンテンツツーリズムの推進 (補助金) 13,180千円 ロケ地マップ制作・デジタルスタンプラリー開催・招聘イベント開催他 ・日本遺産・世界遺産を活用した誘客・周遊促進 SDGsに配慮した離島内移動ツールの整備 (補助金) 518千円 旧軍港四市連携共同プロモーション (負担金) 574千円 他 ・地域ならではの特産品魅力発信 都市部における物産プロモーション (委託) 4,600千円 <p>○インバウンド需要の回復</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広域連携による周遊観光の推進 (補助金) 9,580千円 連携圏域内の資源調査、海外市場調査、受入体制整備 ・クルーズ客船の寄港地観光推進 (委託) 2,328千円 クルーズナビの活用 		
KPI	<p>①地域観光消費額 (+20,823百万円)</p> <p>②延べ宿泊客数 (+309,000人)</p> <p>③外国人実宿泊客数 (+106,000人)</p> <p>④再来訪率 (+9.0%)</p>	関連URL	<p>https://www.city.sasebo.lg.jp/shise/kekaku/sogo/shingikai/index.html</p> <p>※佐世保市総合計画審議会リンク</p>

事業概要【島原市産品振興による地域活性化プロジェクト】

推進当初

申請者	長崎県島原市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	64,350千円 (13,450千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・島原市の地場産品の商品開発・E C活用によるブランディング及び情報発信の強化 ・営業強化のための研修・都市圏の物産展出展による販路拡大及び販売力の強化 ・I T活用や物流業者との連携による安定した物流の確保及び消費先の出口戦略強化 		
事業概要・ 主な経費	<p>島原市の地場産品のブラッシュアップや、ブランディングを行い、都市圏を含め、全国に販路を拡大し、安定した生産と物流の確保に努め、島原市の魅力発信を続けることで、企画力と販売力に強い自立した地元の企業を育てる。</p> <p>○「島原市産品ブランディング及び情報発信強化に関する事業」、 「島原市産品販路拡大及び販売力強化に関する事業」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新商品開発等 (委託料) 10,450千円 ○「安定した物流の確保と見える販路強化事業」 ・マーケティング調査等 (委託料) 2,500千円 ○島原市産品振興による地域活性化に係る経費 ・事務経費 (需用費等) 500千円 		
KPI	<ul style="list-style-type: none"> ①地域における農林水産業者の出荷額 (+ 246,930千円) ②事業者が開発した新商品の数 (+ 25商品) ③販路拡大が実現した事業者数 (+ 20事業者) ④安定した物流の確保ができた事業者数 (+ 18事業者) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.city.shimabara.lg.jp/page18241.html</p>

事業概要【自然を生かした新たな賑わい創出事業】

推進当初

申請者	長崎県大村市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	362,412千円 (66,987千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・市内を訪れ、周遊することで滞在時間の延長を図る ・魅力向上、誘客プロモーションによる観光客数及び観光消費額の増を図る ・観光関連事業者や地元農林漁業事業者等の所得向上を図る ・自然に親しむことによる環境保全意識の向上を図る ・観光地としての大村市全体のイメージアップ、地元の食を楽しむ場、環境づくりを図る 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○自然を生かした子どもから大人まで遊ぶことができるアクティビティ施設の整備 ・コース建設費等 53,812千円 ・スタッフ研修費等 1,100千円 ○観光客の周遊や地域の消費促進および移動支援、相乗りタクシーの活用 ・タクシー借上料 5,700千円 ○アクティビティ施設開業の機運醸成のため大村の自然をテーマにした講演会やワークショップ、イベントの開催 ・イベント等開催経費 6,375千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①地域における観光消費額 (+10.7億円) ②観光客数 (+317千人) ③延べ宿泊者数 (+33千人) ④アウトドア・アクティビティ施設年間利用者 (+9,557人) 		関連URL 大村市公式ホームページ https://www.city.omura.nagasaki.jp/kouryuu/shise/shokai/shisaku/kekaku/matihitoshigoto.html

事業概要【新スマート物流プロジェクト事業（無人航空機等を活用したラストワンマイル配送事業） を活用した共同配送モデル構築事業】

推進当初

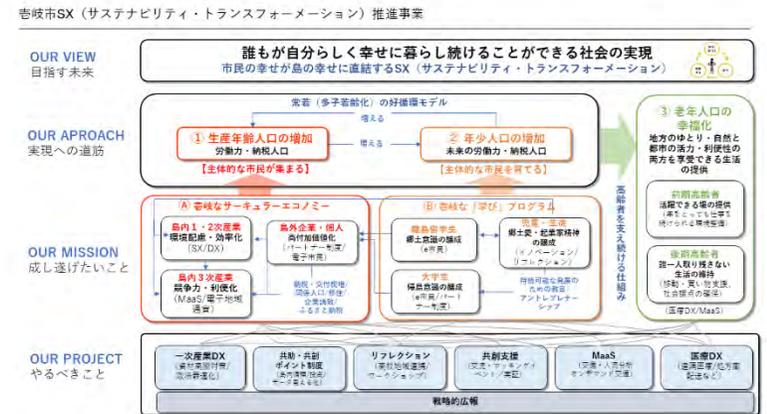
申請者	長崎県松浦市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	140,000千円 (50,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的（効果）	<ul style="list-style-type: none"> ・離島および山間部の過疎地域からの人口流出を抑制し、移住定住につながる持続的な人の流れを創出 ・交通不便地域での買い物難民の日常生活の不便さを解消する環境整備を図る 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○松浦新スマート物流プロジェクト（仮称）事業 配送拠点の構築、運用体制の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・（委託料）47,987千円 ○サービス企画開発・利用促進事業 新スマート物流プロジェクト事業（仮称）に係る サービス企画開発および利用促進として、買い物 代行アプリやカタログ、チラシの作成 <ul style="list-style-type: none"> ・（委託料）2,013千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業 年度までの「KPI増加分の累 計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①地域へのUIターン者数（+90人） ②人材育成・採用（+6人） ③共同配送事業に参加する物流企業数及び配送品の 受注サービス連携商店数（+10社） ④配送注文件数（+150件） 		関連URL https://www.city-matsuura.jp

事業概要【デジタル素材を活用した島の観光物産の魅力発信事業】

推進当初

申請者	長崎県対馬市	初回採択回	令和6年度第1回募集	
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	81,218千円 (54,502千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルガイドマップの整備による既存の観光コンテンツの情報発信を図る ・観光案内所の多言語化対応や窓口負担の軽減と観光客の満足度向上を図る ・AR・VRを活用した新たな観光コンテンツの創出を図る ・受け入れ態勢の整備及び魅力発信を図る ・市内事業者のデジタル化推進とデジタルコンテンツの普及啓発を図る 			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○デジタルガイドマップ作成事業 視認性に優れたデジタルガイドマップの作成 ・デジタルガイドマップ制作費 (委託料) : 21,991千円</p> <p>○AR・VRを活用した新たな観光コンテンツ造成 アニメを活用したAR、対馬のアクティビティを体験できるVRを作成 ・映像作成費 (委託料) : 9,932千円</p> <p>○観光物産イベント開催事業 ・イベント開催 (委託料) : 5,803千円</p> <p>○受け入れ態勢の整備及び魅力発信 ・三宇田浜観光拠点整備 (委託費、工事請負費) : 16,776千円</p>			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①地域における観光消費額 (+60,000円) ②観光客実数 (+15,500人) ③ガイドマップのアクセス数 (+2,500回) ④AR・VRコンテンツの視聴回数 (+2,200回) 		関連URL	調整中

申請者	長崎県壱岐市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	175,560千円 (56,650千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・DXによる基幹産業の持続可能性の向上と、共助・共創ポイントによる循環経済の実現。 ・リフレクションを取り入れた人材育成による地域創生人材及び関係人口の創出。 ・エンゲージメントパートナー企業をはじめとした企業等との共創による地域課題解決体制の構築。 ・医療DX、オンデマンド交通等による誰もが安心して暮らし続けることができる社会の実現。 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>【1】壱岐なサーキュラーエコノミー（循環経済）の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業DX（資源高騰対策・栽培最適化等）＜委託料＞ 3,300千円 ・共助・共創ポイント調査・制度設計＜委託料＞ 4,620千円 <p>【2】主体的な市民の育成と共創の推進</p> <p>リフレクションを取り入れた探究の深化、イベント開催、情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校地域連携支援＜委託料＞ 12,210千円 ・地域共創支援＜委託料＞ 13,750千円 ・共創アイデア実証支援＜補助金＞ 4,950千円 <p>【3】高齢者の幸福化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遠隔診療等の医療DXの推進＜委託料＞ 5,500千円 ・MaaSの実現に向けた地域交通・人流分析＜委託料＞ 7,150千円 <p>【4】プロジェクトマネジメント費 5,170千円</p>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①地域の人口・世帯数 (+78人) ②DX等新技術導入件数 (+6件) ③リフレクションイベント等参加者数 (+750人) ④e市民コミュニティ登録者数 (+250人) 		
		関連URL	https://www.city.iki.nagasaki.jp/index.html



事業概要【新たな客層の獲得による交流人口拡大プロジェクト】

推進当初

申請者	長崎県五島市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	110,046千円 (33,832千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	世界文化遺産登録から5年が経ち、少しずつその誘客効果も薄れていくなか、五島市に吹く「観光誘客への追い風」を最大限に活かした観光コンテンツの造成や受け入れ体制の構築等を進め、「国内外から新たな客層」を呼び込み、交流人口の拡大を目指す。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ●インバウンド誘客に向けた多言語化促進事業 積極的にインバウンド受入に取り組む地元事業者の多言語化に要する経費に対して補助するもの 2,100千円 ●ヘリを活用した遊覧飛行実証事業 富裕層向けの観光コンテンツとして、ヘリによる遊覧飛行をプログラム化するための実証を行う。 12,000千円 ●ロケーション撮影誘致支援事業 本市において映画・ドラマ・CM等のロケーション撮影を行う法人・団体の撮影にかかる経費に対して補助するもの 9,732千円 ●五島列島ジオパーク生物多様性調査事業 アプリを活用した生態系調査を観光プログラムとして取り組む。 10,000千円 		<p>これまでの客層 世界遺産・釣り・食等</p> <p>新たな客層 インバウンド 富裕層 ジオパークに興味 メディアを観て興味</p> <p>五島市 受入体制の整備 コンテンツ作り メディア露出 価値の底上げ</p>
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①地域における観光消費額 (+481,513.2千円) ②本市への外国人観光客数 (+483人) ③本市の誘致により、ロケーション撮影を行った団体数 (+3団体) ④銚瀬ビジターセンターの入館者数 (+11,291人) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.city.goto.nagasaki.jp/li/shisei/020/010/010/010/index.html</p>

事業概要【崎野自然公園から広がる交流人口拡大・周遊促進プロジェクト】

推進当初

申請者	長崎県時津町	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	94,566千円 (40,522千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・崎野自然公園を核として町内各観光施設を周遊できる観光ルートの作成 ・大村湾を活用した周遊観光のPRによる観光者数・地域における観光消費額の増加 ・長崎市・佐世保市に流れている観光客の獲得による観光客数の増加 ・崎野自然公園棧橋整備や管理棟改修による魅力向上と宿泊者の増加 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>時津町民総活躍プロジェクト推進委員会による各施策の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報発信及び近隣市町も巻き込んだ観光プロモーションの推進事業業務委託 (12,000千円) ・町内一次産業事業者との連携による観光ルートの開発や産品販売イベント実施事業業務委託 (7,500千円) ・来訪者データの取得と分析事業(2,000千円) ・関係事業者への報償費及び費用弁償 (522千円) ・棧橋等設置場所の検討 (500千円) ・崎野自然公園管理棟の改修 (18,000千円) (町事業) 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<p>地域における観光消費額 (+145,701千円)</p> <p>崎野自然公園コテージ宿泊者数 (+694人)</p> <p>観光客実数 (+41,280人)</p> <p>町内周遊者による整備棧橋利用者数 (+3,500人)</p>		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制及び効果検証令和7年1月公表予定)</p> <p>https://www.town.togitsu.nagasaki.jp/</p>

事業概要【移住定住・関係人口創出事業】

推進当初

申請者	長崎県川棚町	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	65,635千円 (21,705千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・移住の推進と町の魅力の情報発信を強化する ・町の活力の維持と移住促進のため関係人口制度の創出と、関係人口数の拡大を図る ・移住コンセプトの「起業・スタートアップを応援する町」を推進し、働く場の確保と、移住定住における他市町との差別化を図る 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○移住希望者や創業希望者が気軽に相談できる「移住・起業ワンストップ窓口（仮称）」や、移住支援ポータルサイトを構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住・起業ワンストップ窓口等整備（補助金）6,100千円 ・SNS記事制作（謝金）576千円 <p>○関係人口として「かわたなファンクラブ」を創出運用する。観光客等を関係人口として囲い込み、関係人口の拡大を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係人口制度創出、運用（補助金）820千円 ・観光振興による関係人口拡大（委託料・負担金）4,500千円 <p>○移住コンセプトを推進するため、商店街を中心とした賑わいの創出や起業を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・創業、空き店舗活用支援（補助金）4,500千円 ・後継者育成、創業セミナー等（補助金）1,430千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①地域へのUIターン数 (+12人) ②関係人口数 (+3,600人) ③移住・起業ワンストップ窓口を通じた創業者数 (+5者) 	<p>移住希望者 → 移住相談 → 移住支援 住まい情報 働く場情報 → かわたなファンクラブ (関係人口) → 活性化</p> <p>かわたなファンクラブ (関係人口) → ①加入 → 町にある関心 → ②情報発信 → 移住希望者</p> <p>かわたなファンクラブ (関係人口) → ③ボランティア活動参加 → 愛着 → 移住希望者</p> <p>④移住を意識 → 移住希望者</p>	<p>移住・起業ワンストップ窓口</p> <p>移住支援 住まい情報 働く場情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住支援ポータルサイトの運用、情報発信 ・移住支援情報の提供 ・空き家、空き店舗情報の提供 ・創業支援情報の提供 <p>移住者増 川棚町 創業者増</p> <p>かわたなファンクラブ (関係人口)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町(田舎)ならではの魅力の発信 ・ボランティア募集情報の発信 <p>活性化</p>
		関連URL	令和6年6月公表予定

申請者	熊本県、五木村	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	305,340千円 (67,883千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<p>・五木村の豊富な森林資源や県有林をフル活用し、適切な森林整備を実施しながら、林業の川上から川下までの森林資源の高付加価値化、林業担い手の確保・育成や所得向上等など林業施策を核とした取組みを推進。</p> <p>・さらに、これら取組みをモデルとして、林業関係者をはじめとした様々な関係者と連携を図りながら、県内の同様の課題を抱える地域に横展開・普及して五木村だけでなく他地域の地方創生にも繋げる。</p>		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>1 循環型林業の構築を通じた林業の活性化 38,800千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共同管理など様々な森林管理手法の調査 ・低コスト・花粉症対策再造林技術の有効性等の実証調査 ・先進的な架線集材作業の実証調査 ・保全林の設定基準や針広混交林等の森林づくり指針の検証・策定 <p>2 林業を支える「人財」の発掘・育成 18,083千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「くまもと林業大学校」の機能強化や新技術導入促進・普及のための拠点整備の検討 ・自伐（型）林家育成のための研修会等の実施 ・林業DX人財育成のためDXアドバイザー派遣や研修会の開催等 <p>3 森林が生み出す新たな利益の最大化 1,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林資源利活用に向けた検討のための講師招聘による研修会や先進地の現地調査の実施 	<p>1 循環型林業の構築を通じた林業の活性化</p>  <p>低コスト造林に繋がる機械等の新技術の活用</p>  <p>先進的な架線集材導入の促進</p> <p>2 林業を支える「人財」の発掘・育成</p>  <p>自伐（型）林家の定住促進</p>  <p>林業DXの推進</p> <p>3 森林が生み出す新たな利益の最大化</p> <p>村内の人材の活用と村外の企業等と連携 → 出口戦略・森林資源の高付加価値化の検討</p>	
KPI	<p>①熊本県における農林水産就労者数 (+9人)</p> <p>②五木村の再造林率 (+20%)</p> <p>③五木村の素材生産量 (+4,196m3)</p> <p>④五木村の林業事業体におけるDX技術導入事業体数 (+3者)</p>	関連URL	https://www.pref.kumamoto.jp/so shiki/18/187865.html

事業概要【半導体産業と農業の共存共栄！くまもとの産業持続化環境整備プロジェクト】

申請者	熊本県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	383,809千円 (143,443千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	国家プロジェクトでもあるTSMC進出をはじめとした半導体産業の集積による経済発展と環境保全を両立できるよう、水資源の保全や環境負荷の低減に取り組むとともに、農地の確保・担い手の確保育成や畜産業の生産性の向上に取り組むことで、本県の基幹産業である農業の持続的発展につなげ、半導体産業と農業の共存共栄を目指し、県土の均衡ある発展を目指す。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費			
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①熊本県における農林水産出荷額 (+ 3,885,957千円) ②県有種雄牛の選抜頭数 (+ 2頭) ③プロジェクトにおける知的財産化件数 (+ 2件) ④地下水の人工かん養量 (大津町及び菊陽町) (+ 310万m ³)		
	関連URL	https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/18/187865.html	

事業概要【若者の定着・関係人口創出プロジェクト】

推進当初

申請者	熊本県	初回採択回	令和6年度第2回募集	
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	188,454千円 (62,818千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野	
目的 (効果)	<p>本県の将来を担う高校生を中心とした若い世代を対象に、地域をフィールドとした課題解決学習や伝承芸能活動を通して地域への愛着を育み、若者の地元定着を図るとともに、県外在住者に対して本県の魅力を発信し、熊本ファンの獲得や地域活動参画へのマッチングを行い、関係人口の創出・拡大を図る。</p>			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○関係人口創出事業 <ul style="list-style-type: none"> ・地域活動への参加希望者と地域をマッチングする仕組みの構築等 (委託料) 36,902千円 ○福岡県における関係人口強化事業 <ul style="list-style-type: none"> ・福岡県における県内市町村PRイベントやマッチングイベントの開催 (委託料) 10,000千円 ○伝承芸能活動をしている子どもへの地域間交流の創出 <ul style="list-style-type: none"> ・伝承芸能団体の活動地域を超えた交流の実施等 (会場使用料・撮影料・運営費、講師謝金・旅費：2,000千円) 		 <p>関係人口創出のためのPR・マッチングイベント</p>	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①地域へのUIターン数 (+90人) ②子どもたちによる地域間交流団体数 (+5団体) ③マッチングシステムを活用して地域活動へ参画した人数 (+120人) 		関連 URL	https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/18/187865.html

事業概要【国内外からの観光客誘客促進事業】

推進当初

申請者	熊本県熊本市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	250,000千円 (83,500千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	TSMC関連産業の集積促進や台湾との新たな定期便の就航、ソウル・香港との国際定期便の再開など、本市は観光需要や地域経済の回復に向けた絶好の機会を迎えている。この機会を着実に本市観光産業の活性化等につなげるための起爆剤として、新たにナイトタイムエコノミー事業等に取り組み、国内外からの観光客誘致をさらに促進し、観光産業の活性化を図ることで、地域経済の更なる発展及び雇用の確保を目指す。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○ナイトタイムエコノミー企画推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・飲食などを中心とした『夜の魅力』を発信・活用するナイトコンテンツ（デジタルクーポンやバブクロール等）や、熊本城周辺を活用したプロジェクションマッピング等を実施（委託料）42,500千円 ○観光客受入環境整備経費 <ul style="list-style-type: none"> ・観光案内サインの改修計画の検討（委託料）5,000千円 ・食の多様性に関するセミナー（委託料）4,000千円 ・地域通訳案内士の認定及び研修を実施（委託料）2,000千円 ○観光客誘客促進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・世代やニーズに合わせ費用対効果が高いSNS広告を実施（委託料）12,000千円 ○台湾誘客事業 <ul style="list-style-type: none"> ・現地旅行博出展やInstagram情報発信（繁体字）（委託料）3,500千円 ○戦略推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・観光マーケットリサーチの実施（委託料）8,500千円 ・高付加価値旅行者向けホテル誘致検討（委託料）4,000千円 ・レスポンスブルーツームの推進（動画コンテンツ等制作費）（委託料）2,000千円 		  
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①観光消費額（+300億円/年） ②市内宿泊者数（+510,000人/年） ③旅行者の満足度（+6%） ④ナイトタイムコンテンツの作成数（+4回/年） 		関連URL 熊本市しごと・ひと・まち創生総合戦略検証委員会について https://www.city.kumamoto.jp/hpkiji/pub/detail.aspx?c_id=5&type=top&id=24969

事業概要【アジア圏への八代産品輸出促進事業】

推進当初

申請者	熊本県八代市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	69,021千円 (23,007千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル技術を活用しながら、輸出に興味を持つ事業者を支援する。 ・農林水産物の輸出実績がある専門人材を登用し、輸出に興味を持つ市内事業者の訪問や助言等を実施する。 ・輸出相手国のニーズ調査等の情報分析や商流・物流のマネジメントを行う。 ・ターゲットとする市場に受け入れられる商品の開発や改良、海外での販売体制を構築する。 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ol style="list-style-type: none"> 1. 輸出促進人材派遣事業【5,661千円】 輸出や商品開発等に精通した人材を事業者へ派遣する。 2. アジア圏域輸出促進事業【12,151千円】 海外での認知度及びブランド力向上のためトップセールスを実施。デジタル技術を活用した輸出手続等に取り組む。 3. 新市場開拓事業【5,195千円】 海外でのニーズを集約し、販売戦略を構築する。市内事業者への情報をフィードバックすることで、販路開拓や商品開発等の展開を図る。 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①農林水産出荷額 (+17百万円) ②輸出額 (+1,753万円) ③輸出品目数 (+7品) ④輸出商談件数 (+29件) 		関連 URL 調整中

見守りを促す誰もが安心して長生きできるウェルネススマートタウン事業】

申請者	熊本県荒尾市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	423,850千円 (130,158千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	生活習慣に起因する疾患による医療給付費が高いという地域課題を解決し、生活習慣の改善で市民の健康寿命の延伸と健康格差の解消を実現することで「生涯活躍のまち」を実現することに加えて、住民のWell-Beingを向上することで交流人口を増やし、人口流出の抑止、流入拡大により、人口減少・少子高齢化の地域課題の解決を実現する		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>○疾病発症リスクが高いハイリスク者へのアプローチによる疾病予防・健康づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハイリスクアプローチによるリスク者の低減 64,417千円 ・デジタルを活用した地域医療介護の質向上 39,112千円 <p>○リスクが高くない・無関心層を含む全市民に対するポピュレーションアプローチによる疾病予防・健康づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポピュレーションアプローチによる地域全体への健康行動促進 12,036千円 <p>○蓄積したパーソナルヘルスケアデータに基づく施策成果の見える化と改善サイクルの確立 14,593千円</p>	<p>① ハイリスクアプローチ介入 ③ ポピュレーションアプローチ介入</p> <p>荒尾市民</p> <p>先進保険事業 医療サービス補足データ 地域イベント事業</p> <p>フォーネスビジュアル 疾病予測検査サービス デジタル健康手帳 ゲームフィケーション 地域イベント介入</p> <p>エビデンスベースヘルスケア基盤</p> <p>パーソナルヘルスケアDB</p> <p>② データに基づくEBPMの実現</p> <p>KDB ID・属性データ マイナポータル 外部システムデータ</p> <p>都道府県データ 他自治体データ 3rdベンダデータ 外部データ</p>	
<p>KPI</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<p>①地域へのUIターン者数 (あらお海陽スマートタウンへの移住者数 (+180人))</p> <p>②平均自立期間 (日常生活動作が自立している機関の平均) (+0.30年)</p> <p>③健康行動を継続的に実行している市民の割合 (+6%)</p> <p>④毎年、健康診断や人間ドックを受診している市民の割合 (+3%)</p>	<p>関連URL</p>	<p>https://www.city.arao.lg.jp/shisei/shisaku/sogo-keikaku/page4791.html</p>

事業概要【自治体オリジナルメディアにおける地域ブランド創出事業】

推進当初

申請者	熊本県荒尾市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	30,000千円 (10,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・市独自のオンライン放送局を整備し、他媒体に依存しない持続的な市内の情報発信、市内事業者や市内高校と連携して子育て世帯や若年層にむけたイベント等を実施することで、「市に対する愛着」を醸成し、市外への転出抑制やUターンの促進を図る ・若者が気軽に出会える機会の創出を通じた結婚希望の実現を図る ・市の認知度向上、ブランド力促進を通じて県内有数の認知度獲得を図る 		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>○コンテンツ力強化 委託費：(脚本制作(脚本家人件費)・番組企画制作人件費・官民学連携にかかわる人件費(自治体職員関係の人件費や旅費は除く)・事業推進要員の研修代等) 5,000千円</p> <p>○オフラインイベント・オンライン参加企画立ち上げ 委託料：(イベント企画制作人件費・イベント実施運営代・継続プランマニュアル制作代等) 4,000千円</p> <p>○コミュニティ構築・オンライン拠点整備・フォロワー獲得認知拡大 委託料：(広告運用計画作成・運用人件費・広告運用代・WEBサイト企画制作代等) 1,000千円</p>		
<p>KPI</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<ol style="list-style-type: none"> ①総人口の減少値 (+150人) ②20代の転入出者数の減少値 (+30人) ③事業を通じた関係人口数(イベント参加者・イベント協力者数) (+1,700人) ④コンテンツリーチ数 (+75万人) 	<p>関連URL</p>	<p>https://www.city.arao.lg.jp/shisei/shisaku/sogo-keikaku/page4791.html</p>

事業概要【天草市ブルーカーボン推進事業】

推進当初

申請者	熊本県天草市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	38,650千円 (14,750千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・良質な藻場の回復を図り、本市全域のブルーカーボン事業創出を図る ・海藻増・養殖試験実証を行い、市内における海藻増・養殖の団体を増やす ・植食魚類等の駆除実証試験を行い、藻場の保全を図る 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="flex: 1;"> <ul style="list-style-type: none"> ○ブルーカーボン創出事業 (委託料) 8,250千円 <ul style="list-style-type: none"> ・現地計画の策定 ・藻場の現地調査 ・二酸化炭素吸収・固定量の推計 ・クレジット申請・認証 ○海藻増・養殖試験実証実験 (委託料) 4,500千円 <ul style="list-style-type: none"> ・トサカリ養殖試験 (五和町二江) ・トサカリ・ワカメ養殖試験 (天草町軍ヶ浦) ・ワカメ養殖試験 (御所浦町横浦) ○有害生物駆除試験 (委託料) 2,000千円 <ul style="list-style-type: none"> ・有害生物 (イスズミ等) の水揚げ量調査 ・有害生物 (イスズミ等) の水揚げに伴う購入価格調査 ・有害生物 (イスズミ等) の商品化に向けた市場調査 </div> <div style="flex: 1; text-align: center;"> </div> </div>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①本交付金事業実施に伴う農林水産就労者数 (+15人) ②本交付金事業実施に伴う新規の藻場造成面積 (+6ha) ③本交付金事業実施に伴う新規の海藻増・養殖実施団体 (+3団体) ④本交付金事業実施に伴う有害駆除実施団体 (+9団体) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.city.amakusa.kumamoto.jp/kiji00311408/index.html</p>

事業概要【甲佐町商店街を中心とする中心市街地の活性化プロジェクト】

推進当初

申請者	熊本県甲佐町	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	28,923千円 (1,113千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	甲佐町の住民、商工会、商店事業者、地域づくり団体などが連携・協力して、魅力ある商店街づくりと商業の活性化を図る。また、商店街の空き店舗等を活用した企業誘致を推進し、地域の特性を生かした起業支援を行うことで、雇用環境の充実を図り、交流人口、関係人口、定住人口を増やし、本町の人口減少数を抑制し、活力にあふれたにぎわうまちづくりを目指す。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ol style="list-style-type: none"> 1 甲佐町中心市街地活性化事業 1,113千円 魅力ある商店街づくりと商業の活性化を図るため、地域住民、商工会、商店事業者、地域づくり団体などで構成されるプロジェクト会議を開催し、商店街活性化のための支援策等を提案・実施する。 2 商店街魅力発信人材育成事業 デジタル技術を利用した商店街の魅力発信のための人材育成及び情報発信を行う。 3 交流人口拡大事業 町全体のにぎわい創出のため、一定の集客力のある本町の観光資源や地域資源を「集客の核」にしながら、商店街も回遊してもらえるような取り組みを実施する。 4 甲佐町やな場整備事業 町の歴史ある観光施設である「甲佐町やな場」から商店街へ年間を通して回遊してもらうため、「甲佐町やな場」の魅力を増進する整備を行う。 		

KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①地域の人口 (▲639人) ②商店街と一体となったイベント等に参加した観光客数 (+1,000人) ③商店数 (+5店舗) 	関連URL	https://www.town.kosa.lg.jp/q/aview/134/10741.html	116
--	--	-------	---	-----

事業概要【あさぎり町の地域資源を活用した共創を軸とした町民活躍のまちづくり】 推進当初

申請者	熊本県あさぎり町	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	35,800千円 (8,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・未来を共創するプログラムを通じて地域人材を育むことで、学生~社会人(域外含む)、主婦、移住者など、これからの地域を担う町民がともに学び、共創を通じて自らの手で暮らしを豊かにできる人を増やすまちづくりを推進。 ・関係人口/移住人口施策を強化するとともに、上記の町民活躍を支援するプログラムと連携し、地域の担い手を増やすことで、課題解決や魅力創出を推進。 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>「あさぎり町で繋がり挑戦する」ことを目的とした未来共創プログラムを創出し、関係人口を増やすとともに、地域の魅力化に取り組むまちづくり人材を増やす。 (具体事業)</p> <p>(1)未来共創拠点および関係/移住人口創出にかかるシティプロモーション</p> <ul style="list-style-type: none"> - 広報媒体制作：(委託料) 1,900千円 <p>(2)未来共創拠点を核としたまちづくり人材の育成プログラム「(仮称)未来共創カレッジ」の創出：(委託料) 6,100千円</p> <ul style="list-style-type: none"> - 各種イベントおよびWS等のプログラム実施 - 関係人口創出のためのインターン制度創出 - SNS運用を通じたコミュニティ形成 	あさぎり町テレワーク施設ALOT(未来共創拠点) 	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①地域のUIターン数 (+13人) ②関係人口創出数 (+587人) ③共創イベント/ワークショップ開催数 (+127回) ④関係人口創出インターンシッププログラム (+5回) 	関連URL	https://www.town.asagiri.lg.jp/

事業概要【次代のプロジェクトリーダー輩出促進事業】

推進当初

申請者	大分県、別府市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	293,951千円(91,317千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的（効果）	<ul style="list-style-type: none"> ・県内の学生に社会で活躍できるハイクラスな教育パッケージを提供する ・国際交流や起業家とのセッションを通じて、学生にグローバルな意識や起業家精神を持ってもらう ・宇宙関連ビジネス等を盛り上げることで、学生が社会に出て活躍したいと思える場を創出する 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="flex: 1;"> <ul style="list-style-type: none"> ○先端技術等の興味を持つグローバル人材の輩出・育成 <ul style="list-style-type: none"> ・「データサイエンス講座」や「大分STEAMフェスタ」等の実施 (委託料等) 30,196千円 ・デジタルモデル校で培ったデジタルスキルノウハウの横展開支援 (委託料等) 11,279千円 ・シリコンバレーの起業家等との交流セッション(委託料) 17,661千円 ○国際交流等を通じたグローバルな意識醸成 <ul style="list-style-type: none"> ・ウェールズとの国際交流・子供向けワークショップの開催 (委託料) 3,031千円 ・ウェールズサマースクール事業（負担金） 2,000千円 ○宇宙関連ビジネスの振興 <ul style="list-style-type: none"> ・宇宙ビジネス創出支援（謝金、使賃、委託料） 8,022千円 ・宇宙ビジネスの実装に向けた取組支援（補助金） 8,000千円 ・宇宙産業を担う次世代人材育成（委託料等） 11,128千円 </div> <div style="flex: 1; text-align: center;"> <p>宇宙産業の振興・企業のチャレンジ促進</p> <p>国際交流/ 起業家精神</p> <p>デジタル スキル</p> <p>STEAM 教育</p> </div> </div>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①地域へのUIターン数（+81人） ②グローバル人材として活躍するための素地を備えた生徒の割合（+4.5%） ③先端技術等を活用した商品やサービスの創出件数（+10件） ④開催するセミナー・ワークショップ参加者数（+990人） 		<p>関連URL</p> <p>https://www.pref.oita.jp/soshiki/10112/sennryakukpi.html</p>

事業概要【環境先進県おおいた推進による移住促進事業】

推進当初

申請者	大分県、佐伯市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	422,086千円 (122,838千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・環境保全の取組に対して共感を抱く傾向のある若者に対し、環境美化活動のイメージ向上を図る ・恵まれた自然を国内外へ情報発信することで、観光誘客の促進を図る ・環境保全活動をビジネスチャンスと捉える思想・技術を普及させ、県内の経済活動を活性化させる ・上記取組により、環境に前向きな姿勢を発信し、移住・投資などの面で「環境で選ばれる県」となることを目指す 		
事業概要・ 主な経費	<ul style="list-style-type: none"> ○スポGOMI大分県大会の地区大会の開催 ・イベント開催経費 (委託料) 8,300千円 ○「おおいたの重要な自然共生地域」での自然保護活動への支援 ・保全活動や地域間交流事業等への支援 (補助金) 4,000千円 ○ユネスコエコパーク、ジオパーク、くじゅう地域における自然のPR ・PR動画などの情報発信コンテンツの制作 (委託料) 5,816千円 ○「グリーン・コンビナートおおいた」の実現に向けた取組 ・「構想」の実現に向けた調査 (委託料) 33,000千円 ・民間企業の研究や調査等への支援 (補助金) 40,000千円 ○環境負荷の軽減と安定生産を両立させる養殖技術の確立 ・実証用生け簀の有用性についての調査 (委託料) 10,774千円 ・周辺海域の赤潮状況調査等 (委託料等) 11,688千円 ○J-クレジット制度の普及促進を目的とした取組 ・セミナーの開催やマッチング支援等 (委託料等) 9,260千円 	<p>環境を取り巻く時代の要請・潮流の変化</p> <p>変化1 気候変動の深刻化とクリーンエネルギーへの転換 ○頻発・激甚化する災害 ○農林水産物への影響 ○GXの導入</p> <p>変化2 循環経済への移行 ○環境負荷の減少と、経済成長を促す循環型社会の構築 ○プラスチックごみによる海洋汚染の危機感の広がり</p> <p>変化3 生物多様性の世界的な損失 ○野生動植物の生息・生育場所の減少 ○種の絶滅が加速</p> <p>変化4 環境問題への関心や社会経済における環境対策の必要性の高まり ○資源循環や自然資源を大事にするライフスタイルへの転換 ○ESG投資、パーパス経営の拡大</p>	
※経費内訳はR6年度事業費		目指すべき 環境の将来像	恵み豊かで美しく快適な 環境先進県おおいた
KPI	<ul style="list-style-type: none"> ①地域へのUIターン数 (+321人) ②20~30代の社会増減 (+642人) ③県事業におけるCO2削減量 (▲4,676t-CO2) ④スポGOMI地区大会への参加者数 (+180人) 	関連URL	https://www.pref.oita.jp/soshiki/10112/sennryakukpi.html
※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値			

事業概要【佐伯版DMOによる観光産業創生事業】

推進当初

申請者	大分県佐伯市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	120,840千円 (40,280千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・佐伯版DMOによる地域マネジメント機能強化を図る ・温泉観光地との差別化・共存に向けた観光コンテンツ造成による集客を図る ・観光情報発信及び観光統計におけるデジタル活用・普及により、来訪者満足度向上を図る ・観光消費額の拡大による地域活性化を図る 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>国内誘客推進事業 24,093千円</p> <p>①企画ツアー商品造成事業 ②四季を通じた食のフェア事業 ③日本さかな検定事業 ④国内・教育旅行商談会事業 ⑤部活動支援事業 ⑥県南3市ツーリズムパワーアップ協議会事業 ⑦観光資源調査研究及び観光統計調査事業</p> <p>情報発信事業 16,187千円</p> <p>①情報発信業務等コーディネート事業 ②ホームページ管理運営 ③ポスター、グッズ等デザイン事業 ④観光パンフレット管理事業 ⑤広告媒体情報発信事業</p>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①地域における観光消費額 (+92,265千円)</p> <p>②本市における延べ宿泊客数 (延べ) (+24,964人)</p> <p>③本事業における来訪者満足度 (+75%)</p> <p>④本市訪問のリピーター率 (+35%)</p>		<p>関連URL</p> <p>調整中</p>

事業概要【地域商社を軸とした地域産業活性化事業】

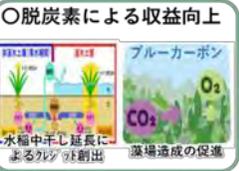
推進当初

申請者	大分県玖珠町	初回採択回	令和6年度第2回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	130,190千円 (13,370千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<p>地域商社という新しい組織を立ち上げ、ICT技術を含むデジタル技術の活用、商品開発やマーケティングなど、専門知識と新たな雇用を作り、専門的な人材による営業強化を含めた、戦略的に地域経済の縮小の克服を目指す。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 町外からノウハウを持った法人に委託し、地域商社を設立 2. ICT技術を含むデジタル技術を活用した新たな商流や販路開拓を行う。 3. 自走に向けた人材の確保育成を図る 4. 上記により短期間にリソースを集中し実行することで3年間で商社基盤を構築する。(自走できる体制の構築) 		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>○新規商流／販路開拓事業 (OEM／フルフィルメント他)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商社形成における基盤整備 (調査委託料) 3,000千円 <p>○情報発信事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Webページ制作費 (委託料) 3,260千円 ・コンテンツ作成費 (委託料) 3,850千円 ・広告宣伝費 (委託料) 3,260千円 		
KPI	<ol style="list-style-type: none"> ①地域における農林水産出荷額 (+2億円) ②本事業における地域製品の売上高 (+86,000千円) ③地域商社の雇用者数 (+7人) ④情報コンテンツの利用数 閲覧数 (+61,000人) 		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制・効果検証) https://www.town.kusu.oita.jp/c/hoseijoho/machinoseisaku/4/2/2298.html</p>

申請者	宮崎県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	412,681千円 (159,227千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	コロナ禍・物価高騰等やデジタル化への対応を図り、本県観光の着実な再生と更なる活性化を推進するため、食やスポーツ、神話、自然・森林といった本県の強みである「5つのS」を最大限に生かした観光誘客等の促進や戦略的な観光プロモーションを実施する。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="width: 60%;"> <ol style="list-style-type: none"> 県内周遊・長期滞在に繋げる「5つのS」観光誘客対策事業 <ul style="list-style-type: none"> ○神話を活かした誘客事業 <ul style="list-style-type: none"> ・観光ガイドシステム及び電子御朱印の作成等 (委託費) 18,000千円 ○自然、森林を生かした誘客 <ul style="list-style-type: none"> ・自然・森林から得られる癒やしをテーマとした広報媒体制作、インフラ施設を巡るマップ作成 (委託費) 17,000千円 ○食を生かした誘客 <ul style="list-style-type: none"> ・食をテーマとした参加型周遊イベント (補助金) 15,000千円 ○スポーツ・アクティビティを生かした誘客事業 <ul style="list-style-type: none"> ・キャンプ会場と周辺観光地の周遊促進企画 (補助金) 9,000千円 ・WBCキャンプ来訪者分析及びスポーツ合宿誘致動画製作 (委託料) 31,000千円 九州内外に向けた戦略的な「5つのS」民間連携プロモーション事業 <ul style="list-style-type: none"> ・交通事業者等との連携PR (補助金) 24,000千円 ・メタバス構築 (委託料) 17,600千円 ・旅行展示会での観光PR (補助金) 4,000千円 次代の観光宮崎を見据えた持続可能な「5つのS」観光地域づくり事業 <ul style="list-style-type: none"> ・マーケティング等に知見のある外部専門家配置(補助金) 13,865千円 ・観光人材育成のための養成プログラム等実施 (補助金) 9,762千円 </div> <div style="width: 35%; text-align: center;"> <p>日本のひなた宮崎県</p> </div> </div>		
KPI	①地域における観光消費額 (+4,890百万円) ②観光入込客数 (+3,500千人回) ③延べ宿泊者数 (+1,000千人泊) ④県外からのキャンプ・合宿延べ参加者数 (+75千人)	関連URL	https://www.pref.miyazaki.lg.jp/ken/se/sesaku/chiho/index.html

事業概要【みやざきグリーンイノベーション創出事業】

推進当初

申請者	宮崎県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	412,268千円 (170,260千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・農水産業の生産性向上及び省力化、物流の効率化により、魅力的な産業として稼ぐ力を高める ・粗飼料生産・供給体制の確立及びカーボンクレジット制度活用等を通じ、地域資源循環社会の形成につなげる ・外国人等の多様な人材の確保と中山間農業の集落機能の維持強化により、農水産業の持続的な成長を図る 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>○施設レベルマン自動収穫技術に対応した栽培体系の確立</p> <p>・収穫ロボットの導入実証に要する経費(委託費)20,194千円</p> <p>○効率的で持続可能な物流体制構築の支援</p> <p>・モーター推進、物流効率化に要する経費(補助金)4,125千円</p> <p>○農業でのカーボンクレジット活用拡大に向けたモデル実証</p> <p>・クレジット認証までの実証に要する調査(委託費)6,248千円</p> <p>○水産業の生産性向上と脱炭素化に向けた藻場モデルの実証</p> <p>・モデル藻場造成に要する経費(工事請負費)40,000千円</p> <p>○畜産粗飼料の自給率100%実現に向けた、コンサルや機械・施設の導入及びオペレーター確保支援と中山間地での放牧の推進</p> <p>・コンサルによる地域飼料生産組織の機能強化(補助金)2,200千円</p> <p>・地域資源活用のための施設・機械の導入(補助金)50,101千円</p> <p>○安定的な人材確保に向けた就農前研修を支援</p> <p>・就農前研修実施に要する経費(委託料)15,318千円</p> </div> <div style="width: 35%;"> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p style="background-color: #0070c0; color: white; padding: 2px;">生産性向上に向け たイノベーション</p> <p style="font-size: small;">○生産性の向上・省力化</p>  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p style="background-color: #008000; color: white; padding: 2px;">持続性の高い 農水産業への転換</p> <p style="font-size: small;">○地域資源の創出・活用</p>  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p style="background-color: #ffc000; padding: 2px;">両立を支える 基盤づくり</p> <p style="font-size: small;">○基盤となる人材確保</p>  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p style="font-size: small;">○物流体制の効率化</p>  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p style="font-size: small;">○脱炭素による収益向上</p>  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p style="font-size: small;">○中山間地農業の維持</p>  </div> </div> <p style="text-align: center; margin-top: 10px; color: #0070c0;">環境に配慮した持続可能な農水産業（グリーン成長）を実現</p> </div> </div>		
KPI	<ol style="list-style-type: none"> ①農水産出荷額 (+82億円) ②農水産業のクレジット認証量 (+600t-CO₂/年) ③粗飼料自給率 (+15%) ④農業法人における雇用人材数 (+2,513人) <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>		<p>関連URL</p> <p>https://www.pref.miyazaki.lg.jp/kense/sesaku/chiho/index.html</p>

事業概要【てなんどKOBAYASHIデジタル推進人材育成事業】

推進当初

申請者	宮崎県小林市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	23,730千円 (7,910千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・先端技術を体験する機会を創出により世代間交流の促進や地域経済の活性化を図る。 ・中学生、高校生を対象にしたデジタル推進に資する人材育成を行い、若年層の市内定着とUIターンを促進する。 ・市民団体との連携により、デジタル推進のための人材育成を行い、持続可能なまちづくりを目指す。 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○先端技術を体験するイベント (eスポーツや超人スポーツ) の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 2,600千円 <p>○市内の中学生・高校生を対象としたデジタル人材育成のための特別授業と連携先の研究室等の現地研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 2,270千円 ・旅費 1,040千円 <p>○デジタル推進人材育成として、大人の社会塾を発展させた社会人がデジタルについて学び・交流する機会の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金 2,000千円 		   
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ・K P I ①地域へのUIターン数 (+70人) ・K P I ②市の施策を通じての移住した世帯数 (+15世帯) ・K P I ③デジタル人材育成のための授業の回数 (+5回) ・K P I ④先端科学体験イベント参加者数 (+400人) 		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制) 令和6年9月公表予定 (効果検証) 調整中</p>

申請者	鹿児島県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	87,475千円 (39,659千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<p>グローバルな視点と同時に地域の特異性や地元のニーズを考慮した地域を形成することで、「県民一人ひとりが、年齢や性別、国籍、障害の有無等に関わらず、個性と能力を発揮し、活躍できる社会」を実現させるとともに、共生共存を掲げ次世代を見据えた先駆的な地域社会を形成することで、国内外からの移住先として選ばれる鹿児島の形成を目指し、多様な人材の人口流入を促し、持続可能な社会をつくることを目指す。</p>		
事業概要・主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>1 地域コミュニティづくりの促進</p> <p>①中間支援組織の育成 (委託料) 3,709千円</p> <p>2 買物弱者支援</p> <p>①買物弱者への支援に関する情報の発信 (委託料) 7,441千円</p> <p>②先進技術の活用方策の調査・検討 (委託料) 13,200千円</p> <p>③市町村への助成 (補助金) 15,000千円</p> <p>④事業者説明会等 (使用料及び賃借料) 309千円</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>共生共存を掲げ次世代を見据えた先駆的な地域社会を形成することで、国内外からの移住先として選ばれる鹿児島の形成を目指し、多様な人材の人口流入を促し、持続可能な社会をつくることを目指す。</p> </div>	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<p>①地域における移住者数 (市町村の相談窓口等を通じた県外からの移住者数) (+9,600人)</p> <p>②中間支援活動を行う団体数 (+3団体)</p> <p>③市町村による買物弱者対策の実施状況について、「実施している」と回答する市町村のうち、対策によりカバーできている地域の割合について「大部分はカバーできている (60~90%程度)」、「ほぼ全てカバーできている (90%以上)」と回答する市町村の割合 (+27.99%)</p>	関連URL	鹿児島県まち・ひと・しごと創生総合戦略 http://www.pref.kagoshima.jp/ac11/kensei/keikaku/chihousousei/sougousenryaku.html

事業概要【人と技術でつなぐかごしま伝統産業活性化プロジェクト】

推進当初

申請者	鹿児島県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	197,151千円 (65,717千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	伝統的工芸品について、現代のニーズにマッチした商品開発・販路拡大を図る取組を支援することで、需要の開拓や収益性の向上を図るとともに、後継者の育成・確保を支援する。本格焼酎は、特に伸びしろが大きい海外市場へ輸出促進を図る必要があり、海外での認知度向上・販路拡大を図り、県産本格焼酎を世界の蒸溜酒として育成する。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="flex: 1;"> <p>1 伝統産業活性化</p> <p>(1)大島紬需要開拓・プロモーション事業(委託料5,596千円, 補助金1,500千円)</p> <p>(2)伝統的工芸品新商品開発・販路開拓支援事業(コンソーシアム)(補助金6,000千円)</p> <p>(3)インターンシップの企画・運営, 参加者募集のための広報等(委託料5,241千円)</p> <p>2 焼酎市場開拓</p> <p>(1)国内市場開拓 若者, 女性を対象に新たな飲み方を提案するPR・販売促進活動(委託料)19,380千円</p> <p>(2)海外市場開拓(委託費)18,000千円</p> <p>(3)高付加価値化支援(補助金)10,000千円</p> </div> <div style="flex: 1; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>1 伝統産業活性化</p> <p>(1) 大島紬需要開拓・プロモーション事業</p> <p>(2) 伝統的工芸品新商品開発・販路開拓支援事業(コンソーシアム)</p> <p>(3) インターンシップの企画・運営, 参加者募集のための広報等</p> </div> <div style="flex: 1; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>2 焼酎市場開拓</p> <p>(1) 国内市場開拓 若者, 女性を対象に新たな飲み方を提案するPR・販売促進活動</p> <p>(2) 海外市場開拓</p> <p>(3) 高付加価値化支援</p> </div> <div style="flex: 1; border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 10px;"> <p>伝統的工芸品について、現代のニーズにマッチした商品開発・販路拡大を図る取組を支援することで、需要の開拓や収益性の向上を図るとともに、後継者の育成・確保を支援する。本格焼酎は、特に伸びしろが大きい海外市場へ輸出促進を図る必要があり、海外での認知度向上・販路拡大を図り、県産本格焼酎を世界の蒸溜酒として育成する。</p> </div> </div>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①地域における新規雇用者数(伝統的工芸品産業への就労者数)(+6人)</p> <p>②展示販売会での問屋への下代(卸値)(+5.01%)</p> <p>③課税移出数量(国内出荷量)対前酒造年度比102%以上(+6%)</p> <p>④県産品の海外へ新規販路開拓した商品数(+228商品)</p>	関連URL	<p>鹿児島県まち・ひと・しごと創生総合戦略</p> <p>http://www.pref.kagoshima.jp/ac11/kensei/keikaku/chihouseisei/ougousenryaku.html</p>

事業概要【産業と一体となった魅力あるウォーターフロントのまちづくり形成プロジェクト】

推進当初

申請者	鹿児島県枕崎市	初回採択回	令和6年度第1回募集	
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	63,027千円 (23,671千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野	
目的 (効果)	<p>県内唯一の「特定第三種漁港」である枕崎漁港を核とし、枕崎お魚センターを中心とした交流人口・関係人口創出力の底上げや本市産業の発展につながる「稼ぐ産業観光エリア」を確立させることで、カツオやかつお節などを中心とした、独自の食文化を強みとする「観光振興」と本市基幹産業である水産業、水産加工業の生産安定や販売力・ブランド力向上等の「海業振興」を両翼として“官民連携”で強化し、「人と物が交流し、活力みなぎる都市型ウォーターフロント形成によるまちづくり」のさらなる推進により、枕崎ブランドアイデンティティの「リブランディング」を図る。</p>			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①【観光振興と海業振興の両翼推進事業】3,964千円(補助金) <ul style="list-style-type: none"> (1)地域資源等の調査及び分析・活用 (2)地域のマーケティング力の向上 (3)誘客推進等による観光地経営の深化 (4)地域資源の磨き上げと商品造成及び販売促進 ②【枕崎の食文化発信と稼ぐ力の推進事業】10,404千円(補助金) <ul style="list-style-type: none"> (1)食文化発信拠点構築 (2)戦略的なプロモーション (3)地域における魚食普及と関連商品の付加価値向上 ③【『枕崎』リブランディング事業】3,653千円(補助金) <ul style="list-style-type: none"> (1)枕崎鰹節の価値向上と推進体制の強化 (2)枕崎ブランドアイデンティティの醸成 ④魅力度向上・機能強化・情報発信強化事業5,650千円(補助金) <ul style="list-style-type: none"> イベント広場、観光情報デジタルサイネージの整備 			
KPI	<ul style="list-style-type: none"> ①地域における観光消費額 (+ 31,824千円) ②観光地点の観光入込客数 (+ 17,984人) ③ホームページPV数 (+ 23,652PV) ④イベント実施日の枕崎お魚センター来館者数 (+ 12,000人) 		関連URL (地方版総合戦略及び効果検証) https://www.city.makurazaki.lg.jp/soshiki/kikaku/211.html	

事業概要【副業・兼業活用及び生産性向上による地域の産業活性化プロジェクト】

推進当初

申請者	鹿児島県阿久根市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	30,000千円 (14,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> • 空き時間、休日を活用した「短時間労働」や「副業」を促すことで、労働力の掘り起こしを行い、市内企業へ供給することで労働力不足の軽減を図る。 • 市内企業の「生産性向上」、「DX推進による省力化」等の啓発や人材育成を支援することで、企業経営力の強化を図る。 • 金融機関等と連携し、持続して副業・兼業の促進や生産性向上等支援を行うための事業運営体制を構築する。 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="flex: 1;"> <p>○企業経営における課題、副業人材へのニーズ等に関する「市内企業向け実態調査」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒアリング調査費 (委託料) 1,500千円 ・企業モデルの設定 (委託料) 1,000千円 <p>○市民の就業状況、短時間労働・副業への意向等に関する「市民向け実態調査」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒアリング調査費 (委託料) 1,500千円 ・人材モデルの設定 (委託料) 1,000千円 <p>○各調査結果に基づく事業内容と運営体制の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業内容の検討 (委託料) 2,000千円 ・運営体制の検討 (委託料) 3,500千円 <p>○金融機関と連携した企業の経営基盤強化に向けたセミナー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営者向けセミナーの開催 (委託料) 3,500千円 </div> <div style="flex: 2; text-align: center;"> </div> </div>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①地域における新規雇用者数 (+61人)</p> <p>②本プロジェクトによる新規雇用者 (副業・兼業) (+415人)</p> <p>③付加価値労働生産性が上昇した事業所数 (+20事業所)</p>		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制) 調整中 (効果検証) https://www.city.akune.lg.jp/soshiki/karasagasu/kikakusuishinka/kikakuseisakugakari/6/1/600.html</p>

事業概要【クラフトマンヴィレッジ美山ツーリズム戦略推進プロジェクト】

推進当初

申請者	鹿児島県日置市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	37,686千円 (13,464千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域マーケティング力の向上と地域の魅力向上による年間を通じた賑わい創出を図る ・後継者確保策の確立による伝統工芸の継承を図る ・観光客・事業者・住民の満足度を高める観光まちづくり整備を図る ・文化的交流から産業的交流への転換による経済の活性化を図る 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○EBPM (エビデンスに基づく政策形成) 推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・データ利活用支援 (委託費) 3,228千円 <p>○戦略的な誘客促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資源調査及び誘客促進支援 (委託費) 5,496千円 <p>○受け継がれる伝統技術と文化の継承事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒアリング調査及び制度設計 (委託費) 1,726千円 <p>○受入環境整備検討事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光まちづくり整備調査 (委託費) 2,704千円 <p>○国際交流促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒアリング調査 (委託費) 310千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①地域の人口・世帯数 (+6人) ②美山地区の観光入込客数 (+16,050人) ③美山地区内の店舗におけるGoogleビジネスプロフィールのオーナー登録数 (+22件) ④後継者育成プログラム修了者数 (+4人) 		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制) 調整中 (効果検証)</p> <p>https://www.city.hioki.kagoshima.jp/kikaku/shisejoho/shisaku/chihosose/sogosenryaku.html</p>

申請者	沖縄県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	101,370千円 (30,170千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<p>・沖縄21世紀ビジョンゆがふしまづくり計画において、「世界に開かれた活力ある豊かな社会」を目指すため、産学官金の各主体が有機的に連携し絶え間なくイノベーションが創出されるイノベーション・エコシステムの構築を図ることとしている。</p> <p>・このため、県内大学等から輩出される研究成果を円滑に事業化へとつなげることを目的とし、県内において、産業動向や企業トレンド等を踏まえつつ、研究段階から技術移転までを一貫してサポートできるコーディネーター機能の充実強化を図る。</p>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 55%;"> <p>○コーディネーター機能の充実・強化を図る取り組み (委託料) 25,127千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内大学等の優れた研究成果を円滑に県内企業等へ技術移転するため、県内大学等の研究成果と企業とのマッチング等コーディネーター活動を通して、技術移転の成功事例輩出に向けた活動を行う。 ・コーディネーター等機能強化に資する人材育成計画策定 ・県内関係機関の連絡会議・協議会開催 ・コーディネーター間の連携体制構築 <p>○関係機関等の意識醸成及び社会実装ノウハウの習得のための取り組み (委託料) 5,043千円</p> </div> <div style="width: 40%; text-align: center;"> <p style="color: red; font-size: small;">☆関係機関の意識醸成・ノウハウ習得</p> </div> </div>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①地域における新規雇用者数 (+ 3人) ②県内大学からの技術移転件数 (+ 20件) ③コーディネーターの養成人数 (+ 4人) ④企業等とのマッチング件数 (+ 50件) 		関連URL 調整中

事業概要【外国人材受入支援事業】

推進当初

申請者	沖縄県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	54,598千円 (17,699千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・人手不足が深刻化する中、企業への外国人材受入支援等を通して、外国人材が活躍できる環境整備を図る。 ・県内企業と県内留学生等とのマッチングイベントを実施することで、留学生等の県内就職及び定着を図る。 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>県内企業の外国人材受入にかかる取組を支援するため、相談窓口の設置、セミナー開催及び留学生とのマッチングイベントを開催する (委託料: 17,699千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人材受入にかかる相談窓口を設置し、制度等の情報提供する (委託者人件費等10,177千円) ・外国人材受入にかかる企業向けセミナー、県内就職促進及び定着率向上のための留学生・外国人労働者向けセミナーを開催する (委託者人件費等1,996千円) ・県内企業と留学生とのマッチングイベントを開催する (委託者人件費等2,445千円) 	<pre> graph TD A[沖縄県] -- 委託 --> B[受託業者] B -- 支援 --> C[県内企業] B -- 支援 --> D[留学生等] C --- E["外国人雇用にかかる課題の解決 外国人材の雇用・定着"] D --- F["希望する県内企業に就職・定着できる"] </pre> <ul style="list-style-type: none"> ● 企業向け相談窓口を設置して、企業の課題解決、制度等の情報提供を図る ● 企業向け、留学生向け、外国人労働者向けのセミナーを開催する ● 県内企業と留学生のマッチングイベントを開催する 	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①地域へのUJIターン数 (+950人) ②本事業により新たに外国人材を雇用した企業数 (+90社) ③相談対応件数 (+600件) ④セミナー参加企業数 (+270社) 	関連URL	(交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (効果検証) https://www.pref.okinawa.jp/kensei/shisaku/1014211/1014216/index.html